

今の生活全般での満足度

4 毎年調査項目

問 19 今の生活全般での満足度

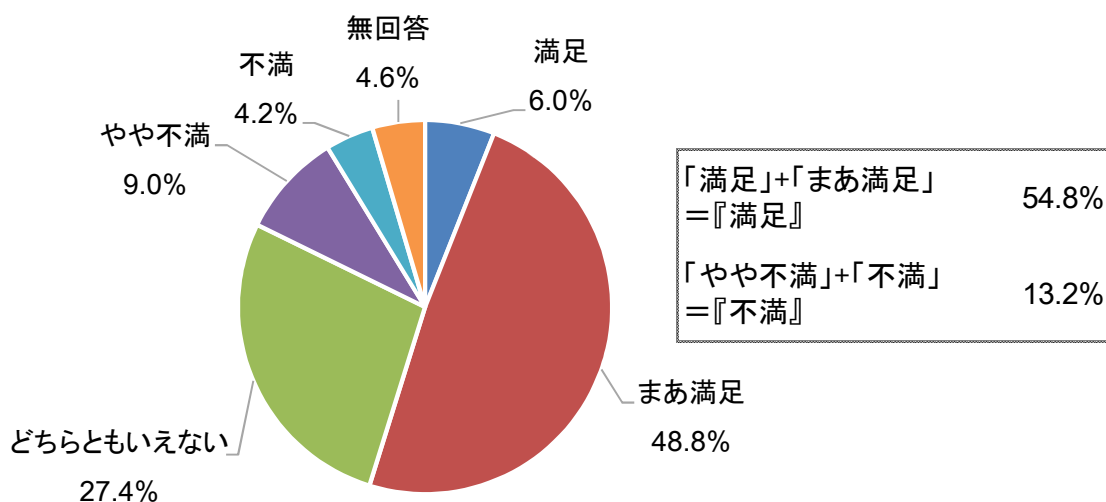
問 19

あなたは、全体として、今の生活にどの程度満足していますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 満足 2 まあ満足 3 どちらともいえない
- 4 やや不満 5 不満

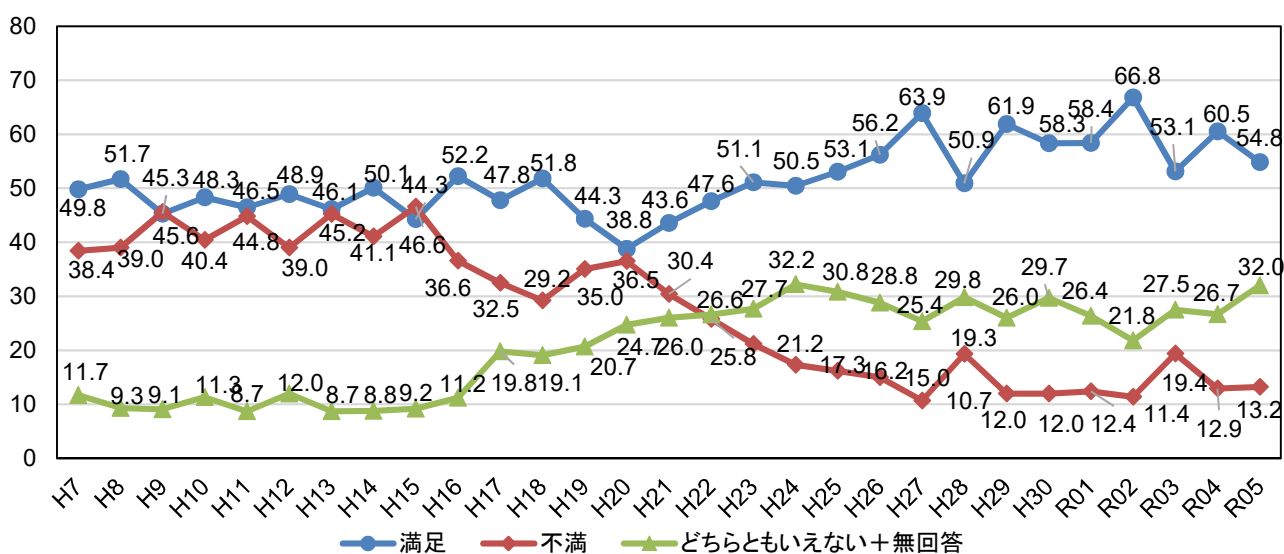
【全県】

「満足 (6.0%)」と「まあ満足 (48.8%)」を合わせた『満足 (54.8%)』が、「やや不満 (9.0%)」と「不満 (4.2%)」を合わせた『不満 (13.2%)』を41.6ポイント上回っている。



【経年比較】

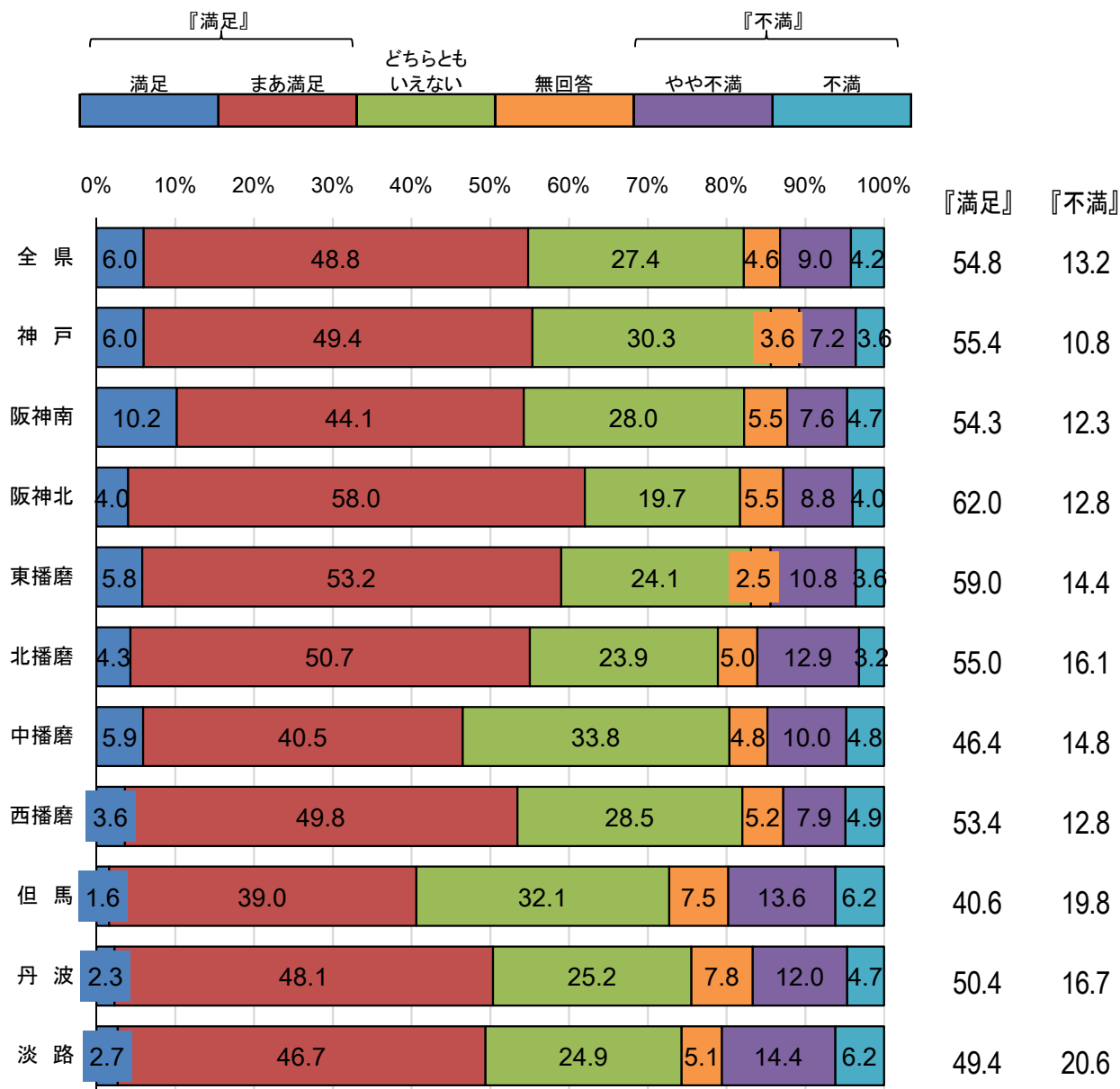
『満足 (54.8%)』は前年より5.7ポイント減少し、『不満 (13.2%)』は0.3ポイント増加となった。



今の生活全般での満足度

【地域別】

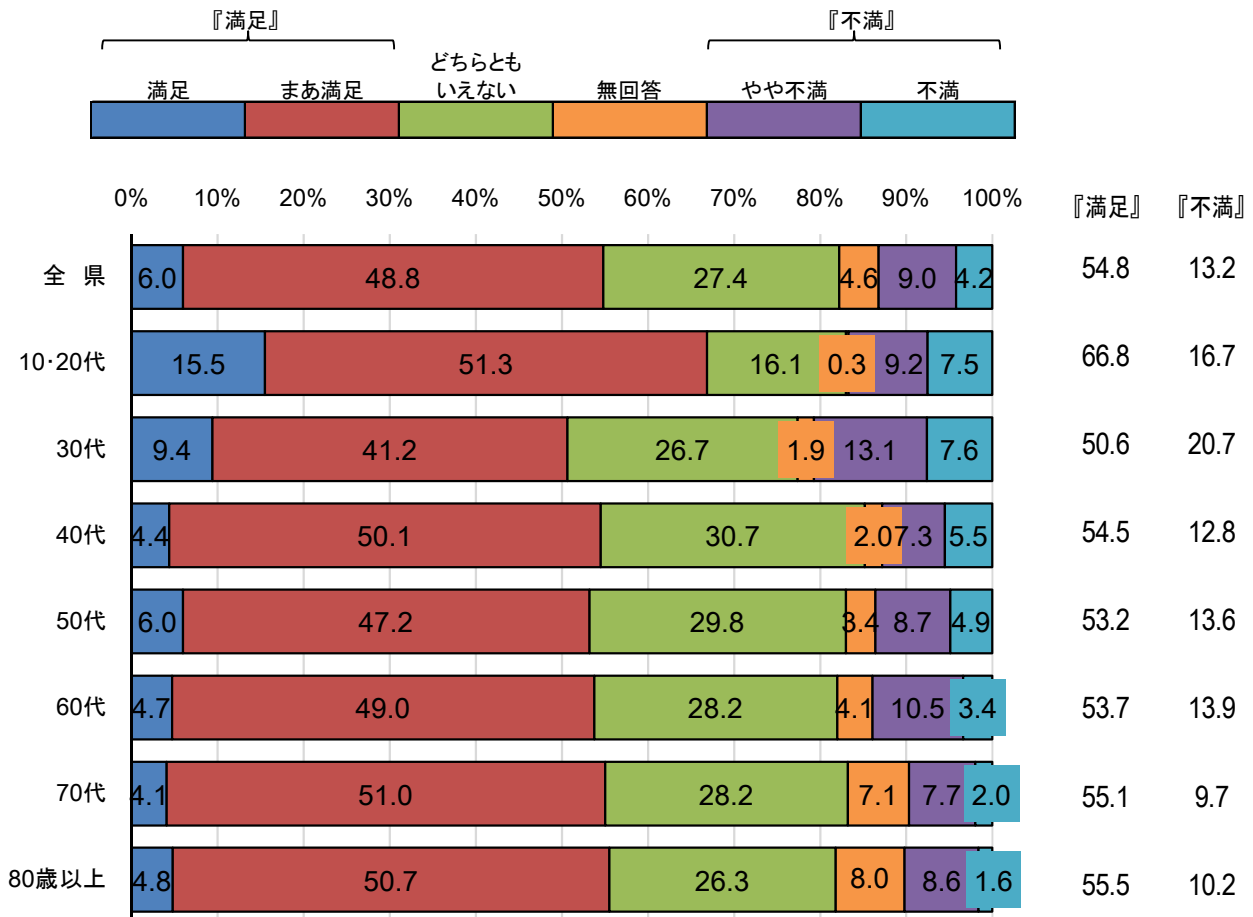
『満足』は、阪神北（62.0%）が最も高く、東播磨（59.0%）、神戸（55.4%）、北播磨（55.0%）が全県を上回った。



今の生活全般での満足度

【年代別】

10・20代の『満足』が前年よりも増加した（66.8%、3.6ポイント増）一方、30代、40代の子育て世代は『満足』がいずれも前年度より10.5ポイント減少した。

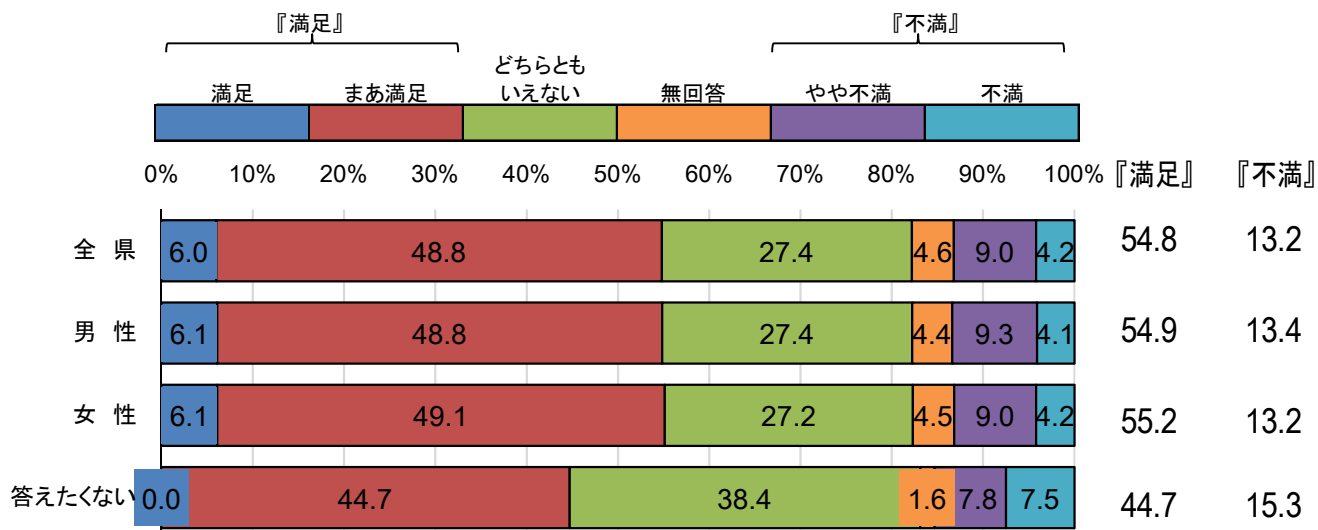


区分	『満足』		R05-R04	『不満』		R05-R04
	R05	R04		R05	R04	
全県	54.8	60.5	-5.7	13.2	12.9	0.3
10・20代	66.8	63.2	3.6	16.7	14.0	2.7
30代	50.6	61.1	-10.5	20.7	14.5	6.2
40代	54.5	65.0	-10.5	12.8	11.4	1.4
50代	53.2	59.1	-5.9	13.6	13.6	0.0
60代	53.7	58.8	-5.1	13.9	13.7	0.2
70代	55.1	58.1	-3.0	9.7	12.4	-2.7
80歳以上	55.5	63.0	-7.5	10.2	11.8	-1.6

今の生活全般での満足度

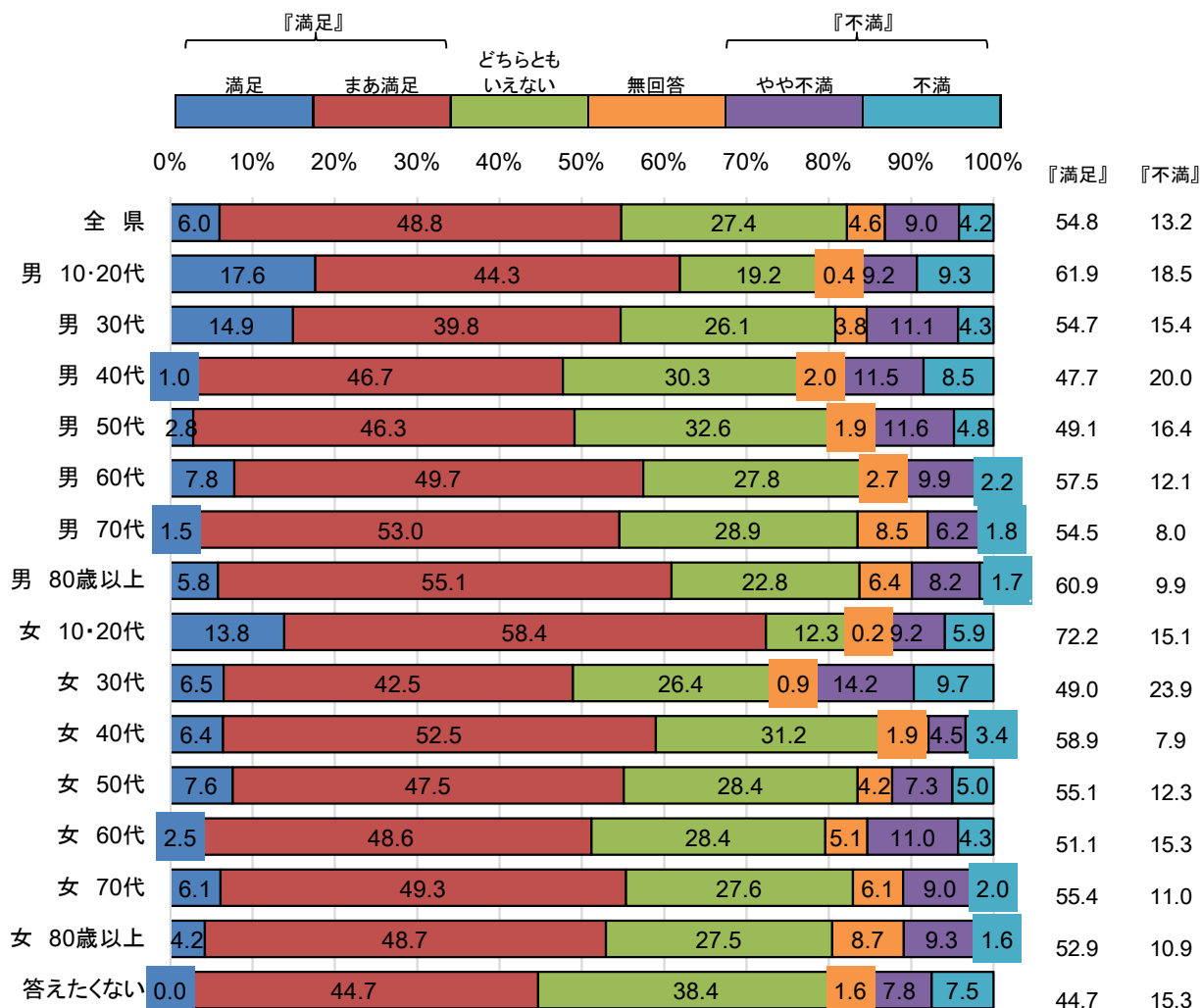
【性別】

男女間で大きな差は見られない。



【性・年代別】

男性、女性ともに全ての年代で『満足』が『不満』を上回り、最も『満足』が高いのは、男女ともに10・20代（男性61.9%、女性72.2%）となった。



今の生活の項目別での満足度

問 20 今の生活の項目別での満足度

問 20

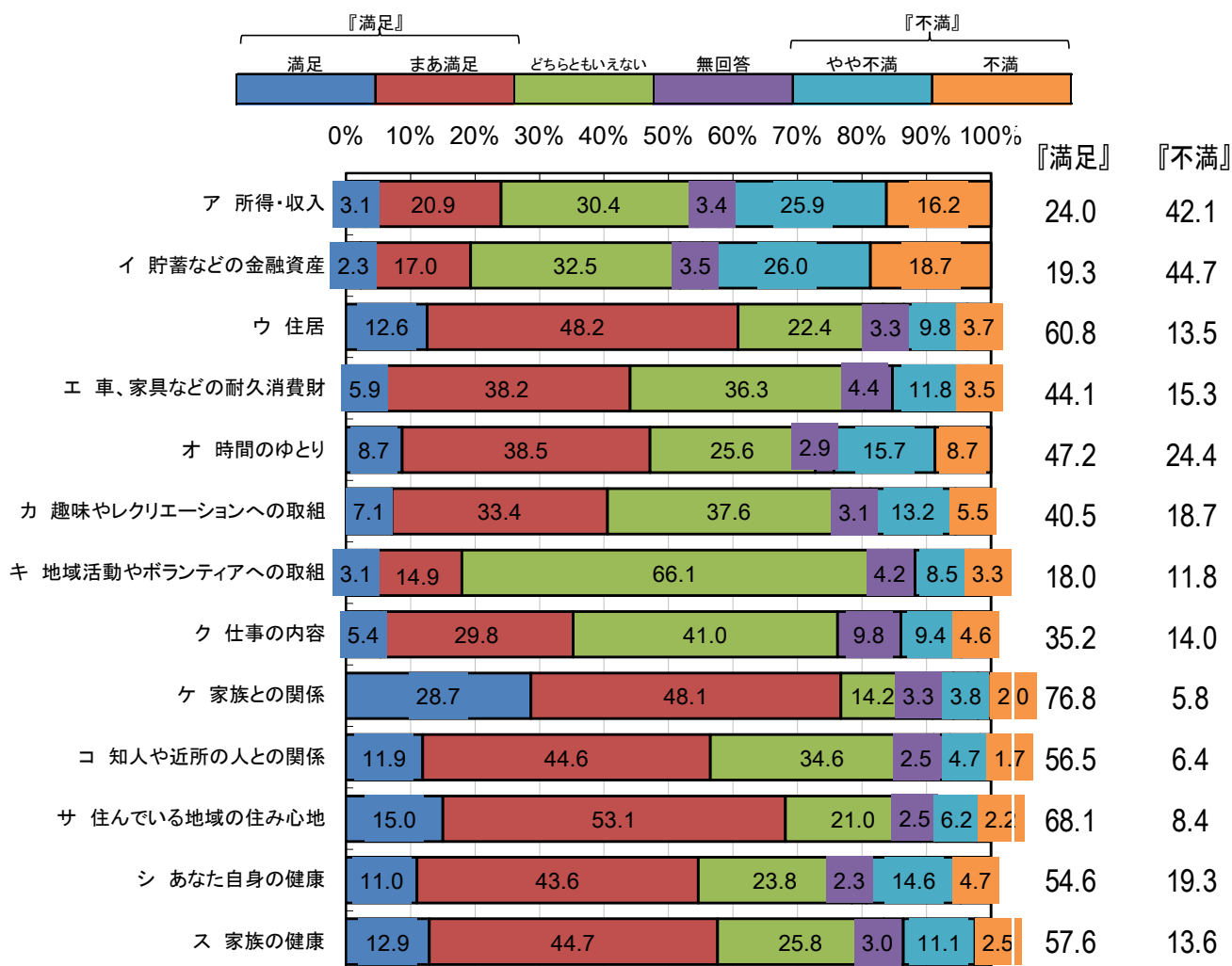
あなたは、今の生活の次のような面ではそれぞれどの程度満足していますか。次のア～スについて、それぞれの項目ごとに1つ選んで番号に○をつけてください。

- | | |
|-------------------|----------------|
| ア 所得・収入 | ク 仕事の内容 |
| イ 貯蓄などの金融資産 | ケ 家族との関係 |
| ウ 住居 | コ 知人や近所の人との関係 |
| エ 車、家具などの耐久消費財 | サ 住んでいる地域の住み心地 |
| オ 時間のゆとり | シ あなた自身の健康 |
| カ 趣味やレクリエーションへの取組 | ス 家族の健康 |
| キ 地域活動やボランティアへの取組 | |

1 満足 2 まあ満足 3 どちらともいえない 4 やや不満 5 不満

【全県】

『満足』は、「ケ 家族との関係 (76.8%)」が最も高く、続いて「サ 住んでいる地域の住み心地 (68.1%)」、「ウ 住居 (60.8%)」と続いている。

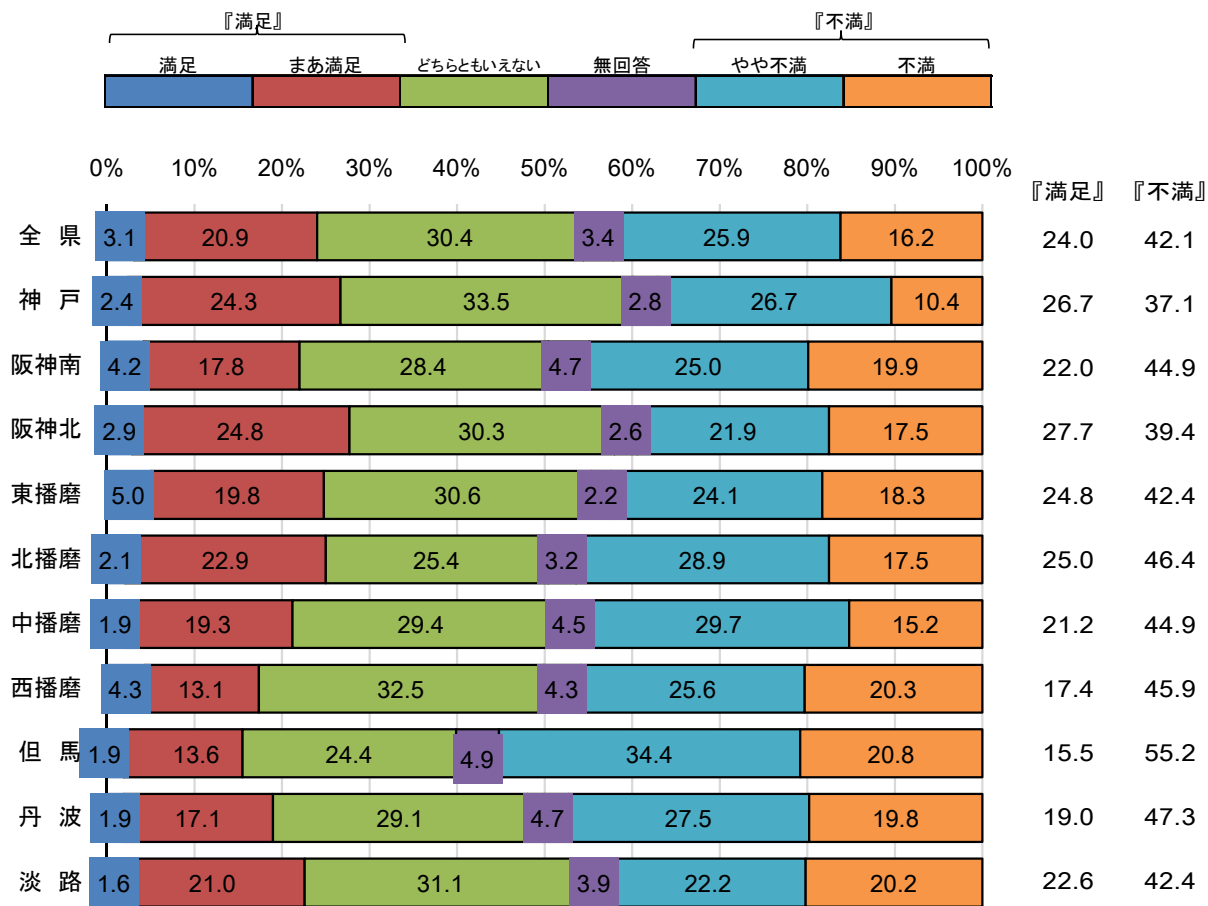


今の生活の項目別での満足度-所得・収入

[ア 所得・収入]

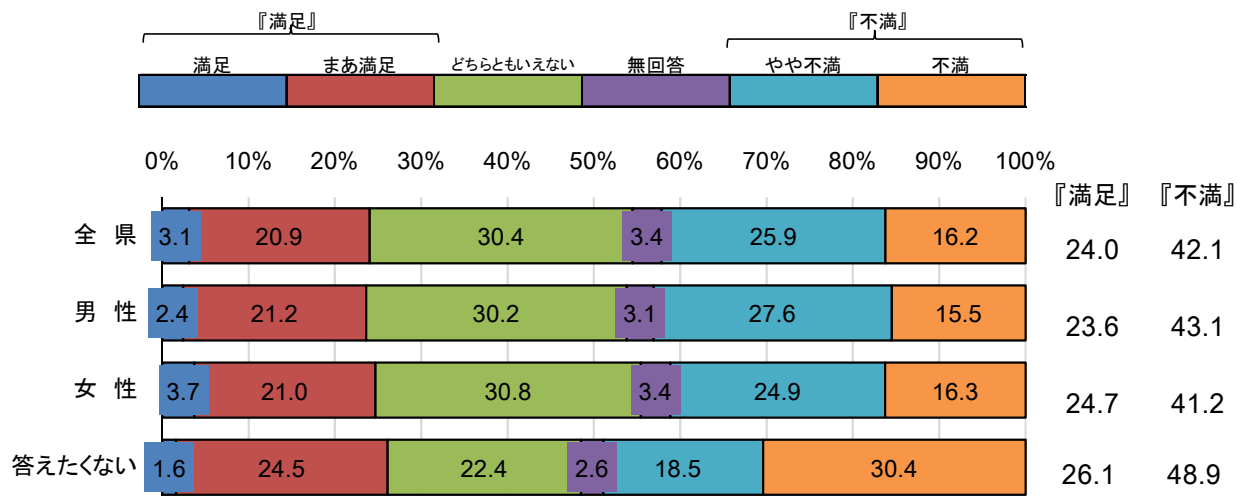
【地域別】

『満足』は、阪神北（27.7%）が最も高く、神戸（26.7%）、北播磨（25.0%）が続く。



【性別】

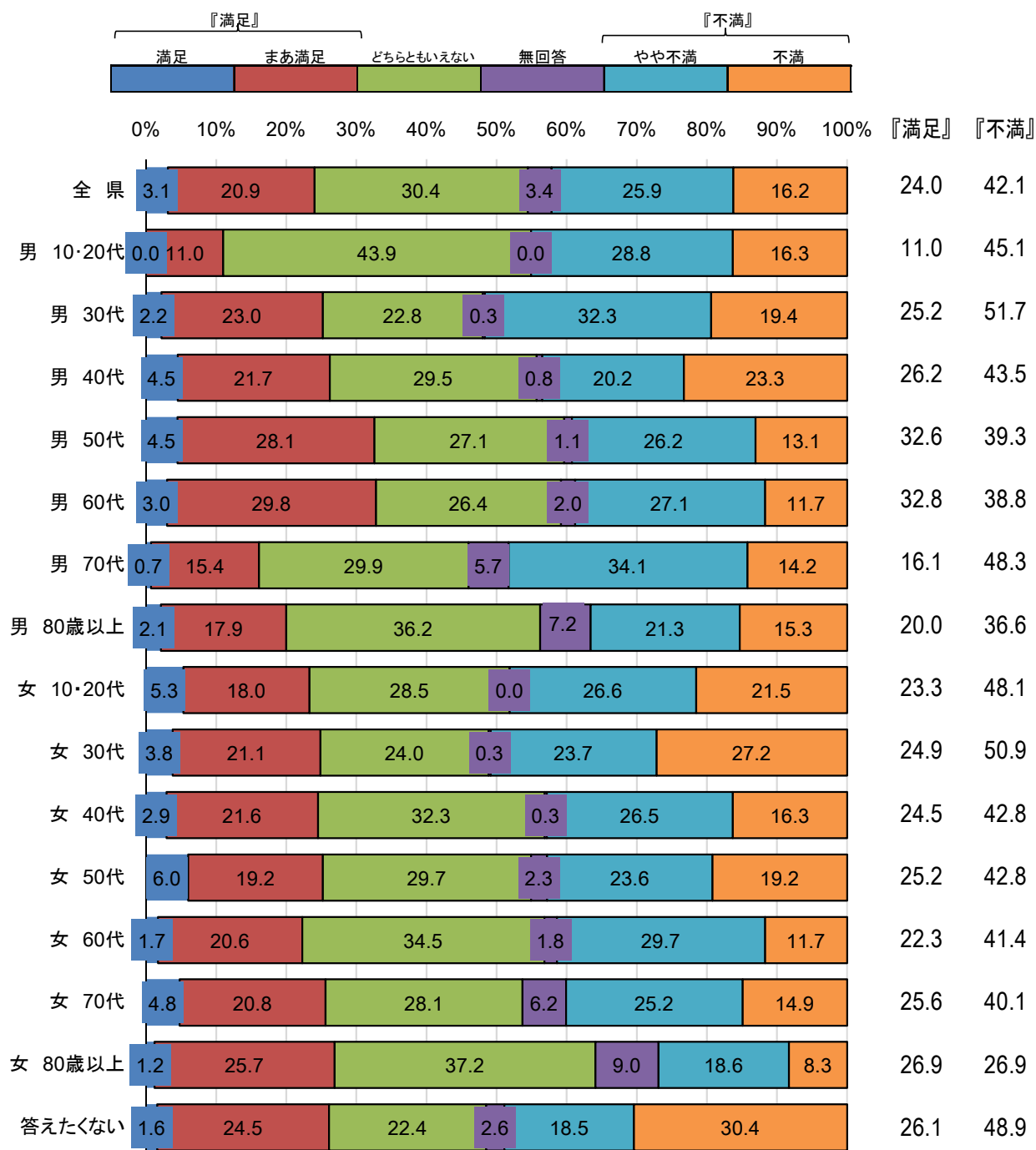
『満足』は、女性が男性よりも1.1ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-所得・収入

【性・年代別】

『満足』は、男性は60代（32.8%）、女性は80歳以上（26.9%）が最も高い。

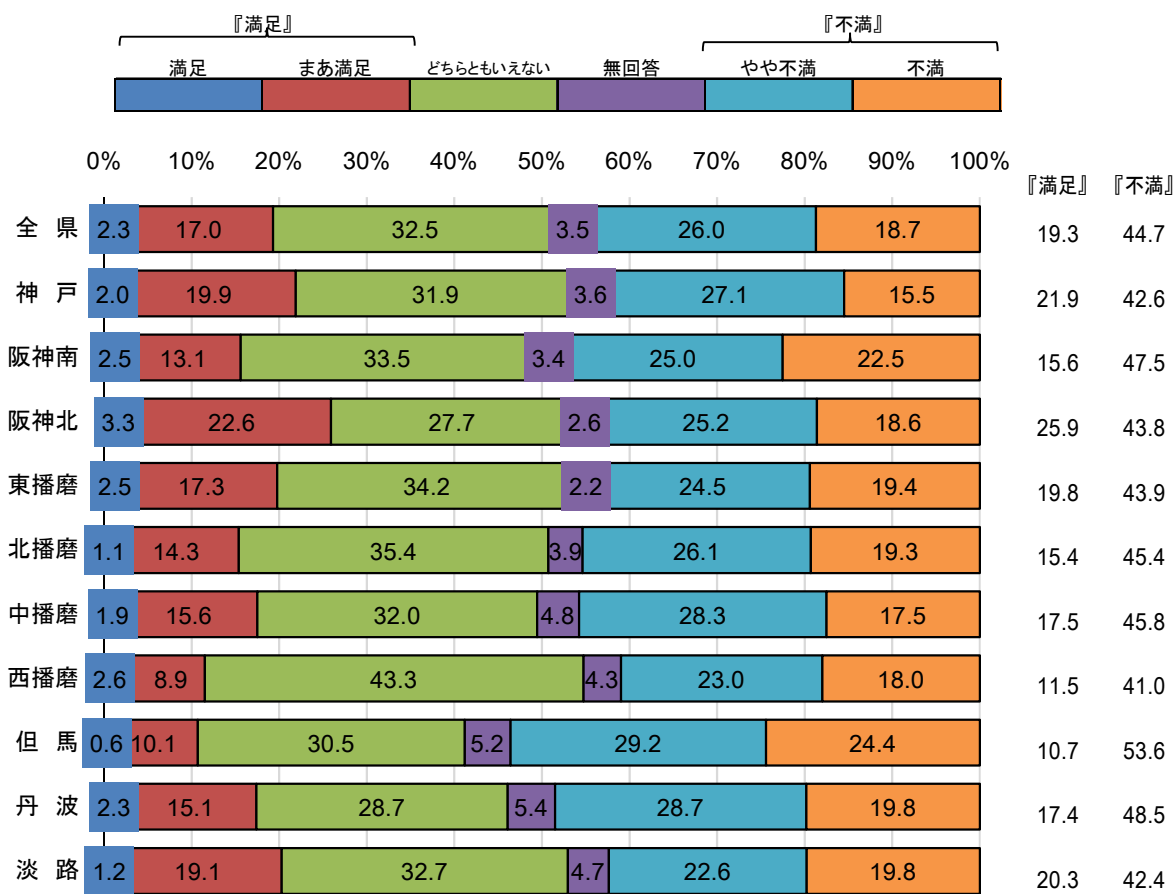


今の生活の項目別での満足度-貯蓄などの金融資産

[イ 貯蓄などの金融資産]

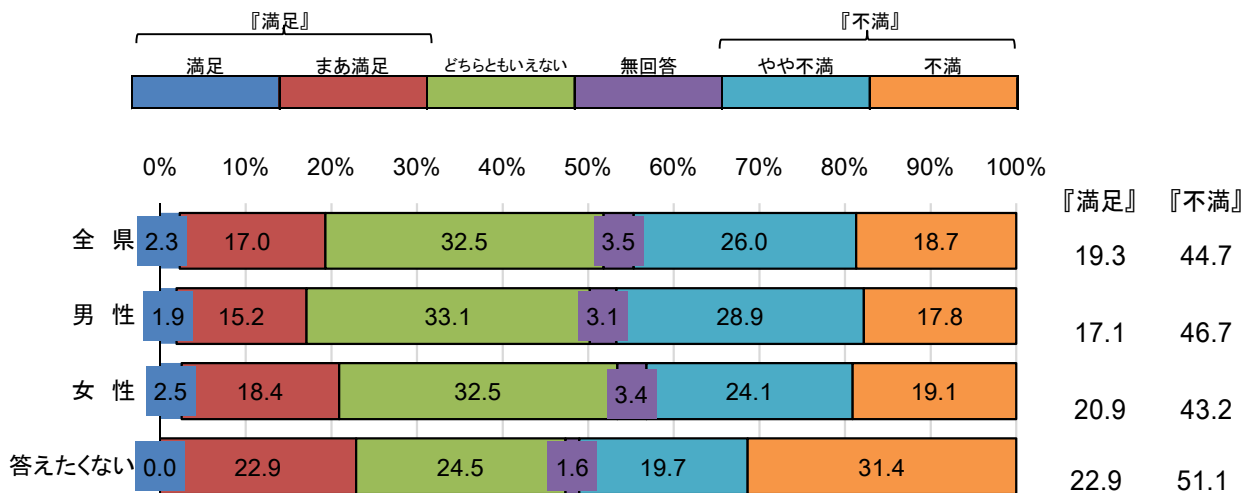
【地域別】

『満足』は、阪神北（25.9%）が最も高く、神戸（21.9%）、淡路（20.3%）が続く。



【性別】

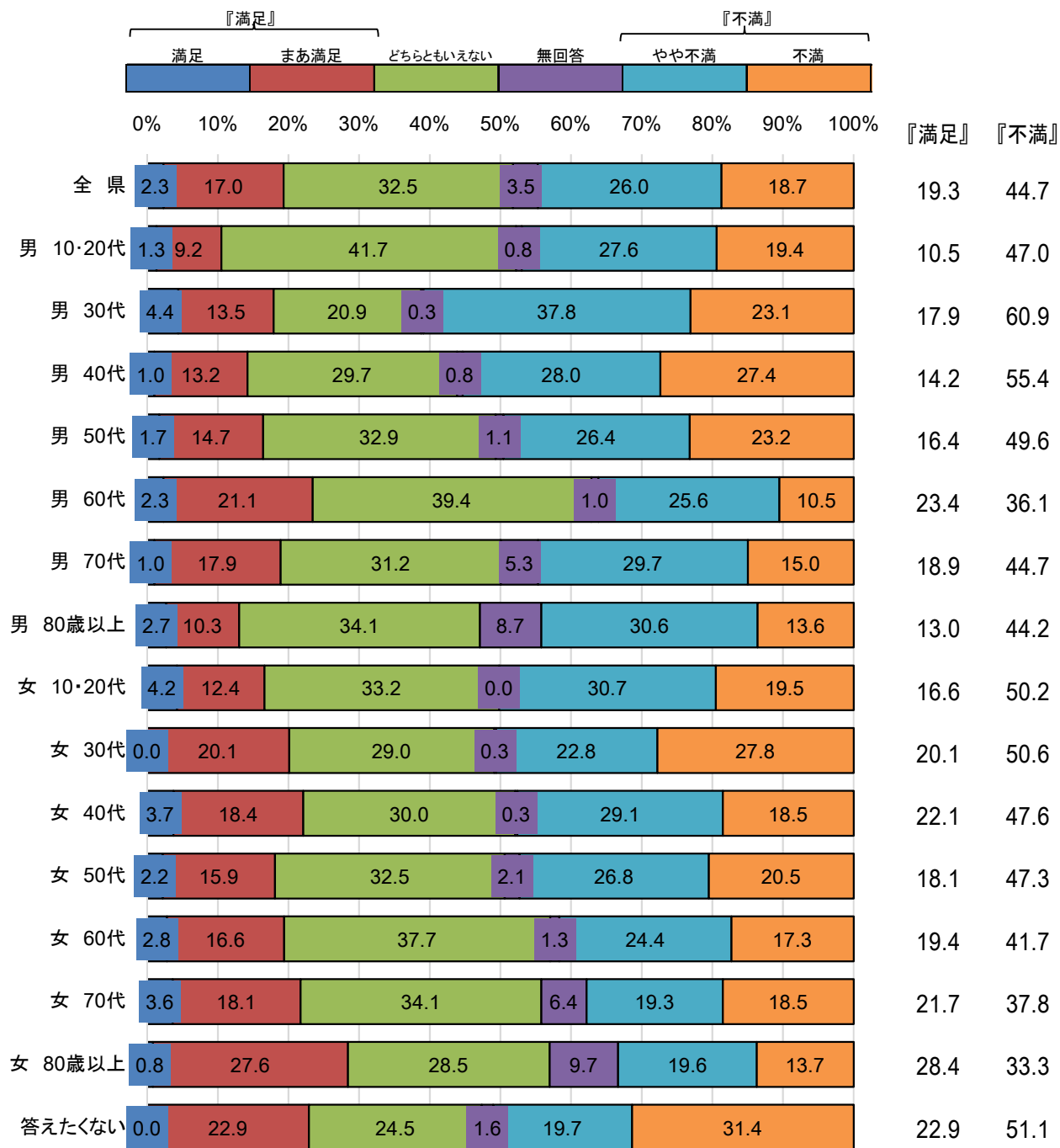
『満足』は、女性の方が男性より 3.8 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-貯蓄などの金融資産

【性・年代別】

『満足』は、男性は60代（23.4%）、女性は80歳以上（28.4%）が最も高い。

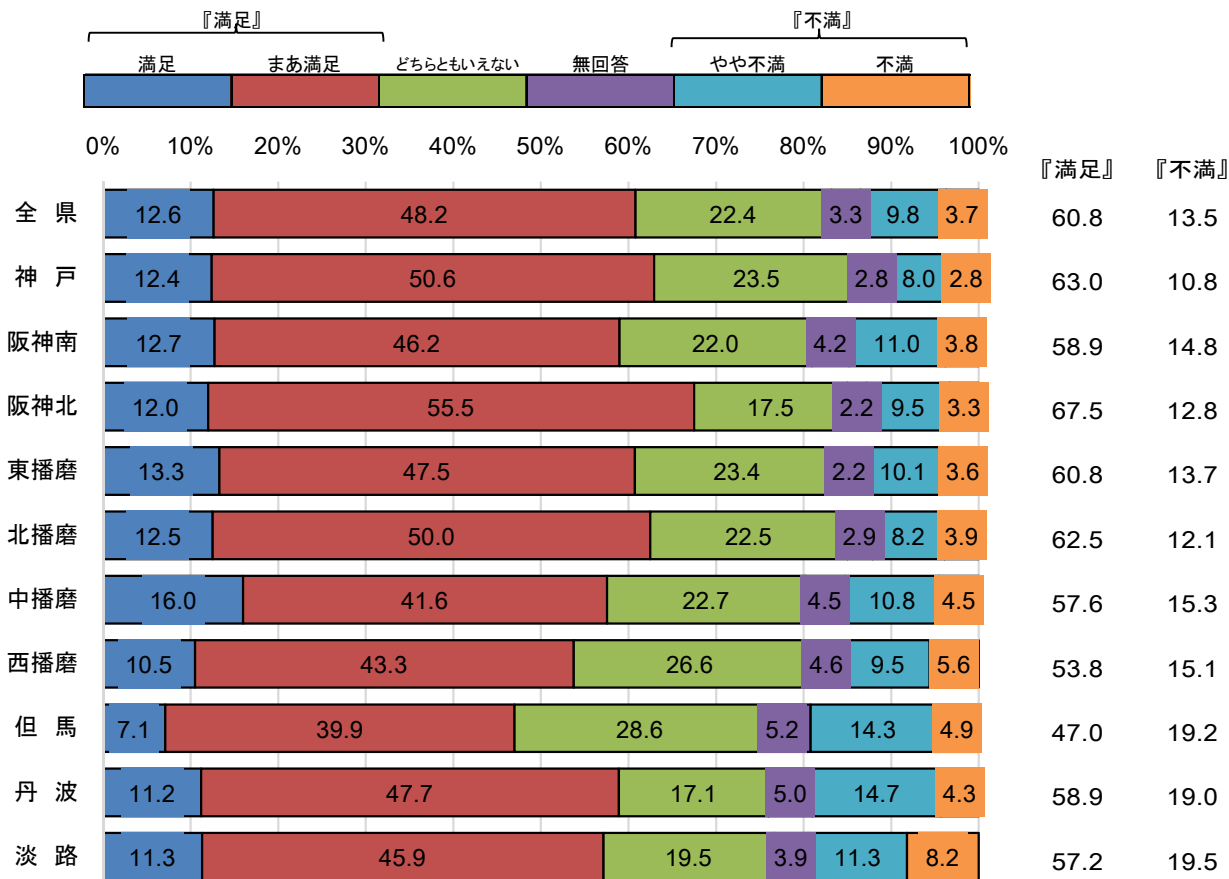


今の生活の項目別での満足度-住居

〔ウ 住居〕

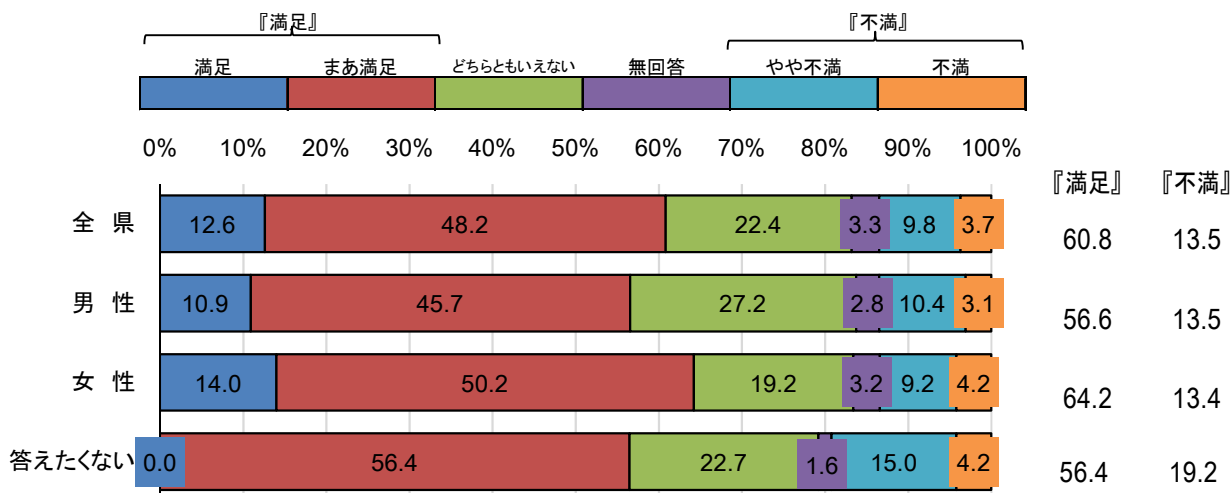
【地域別】

『満足』は、阪神北（67.5%）が最も高く、神戸（63.0%）、北播磨（62.5%）が続いている。



【性別】

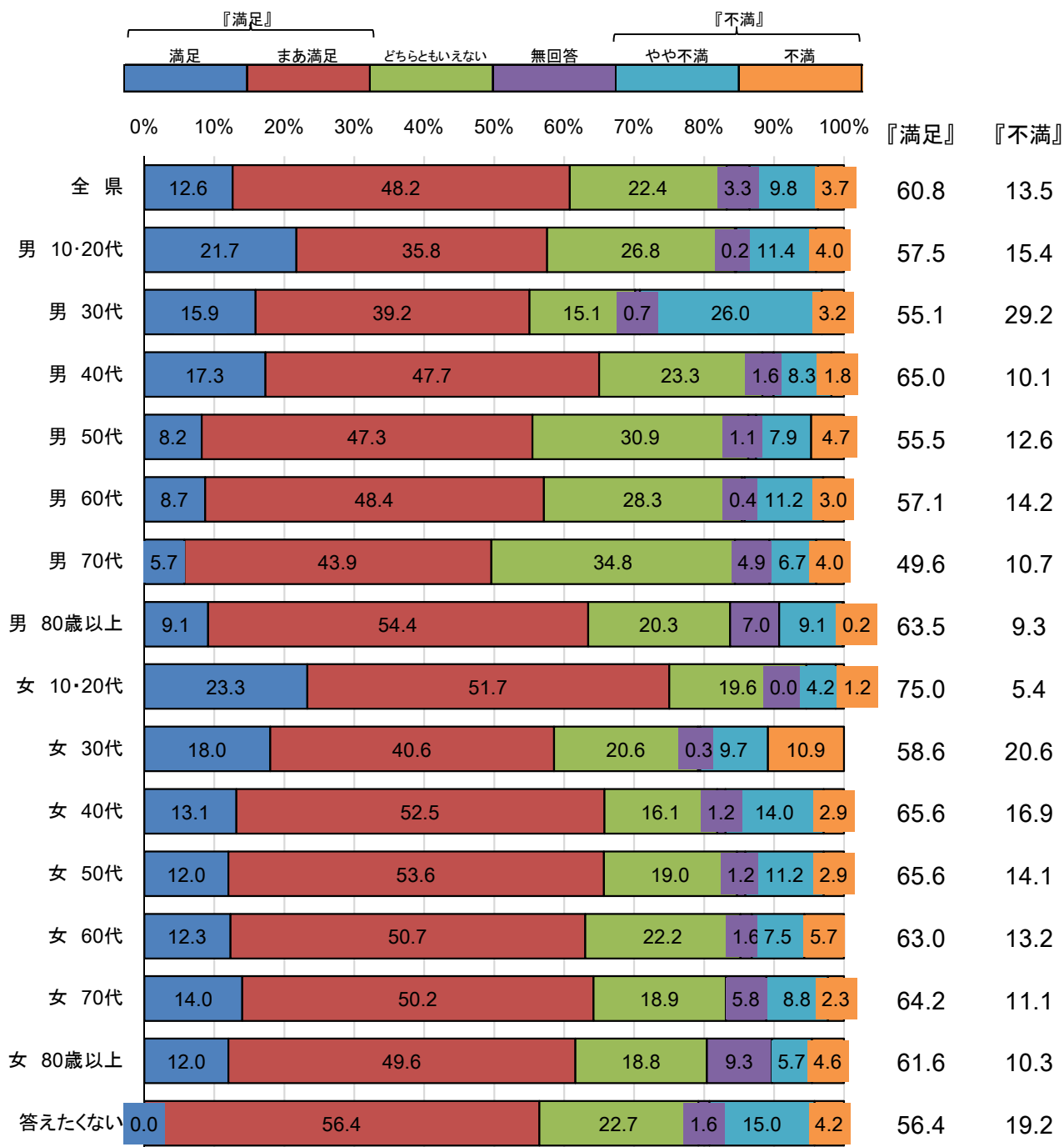
『満足』は、女性の方が男性より 7.6 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-住居

【性・年代別】

『満足』は、男性は40代（65.0%）、女性は10・20代（75.0%）が最も高い。

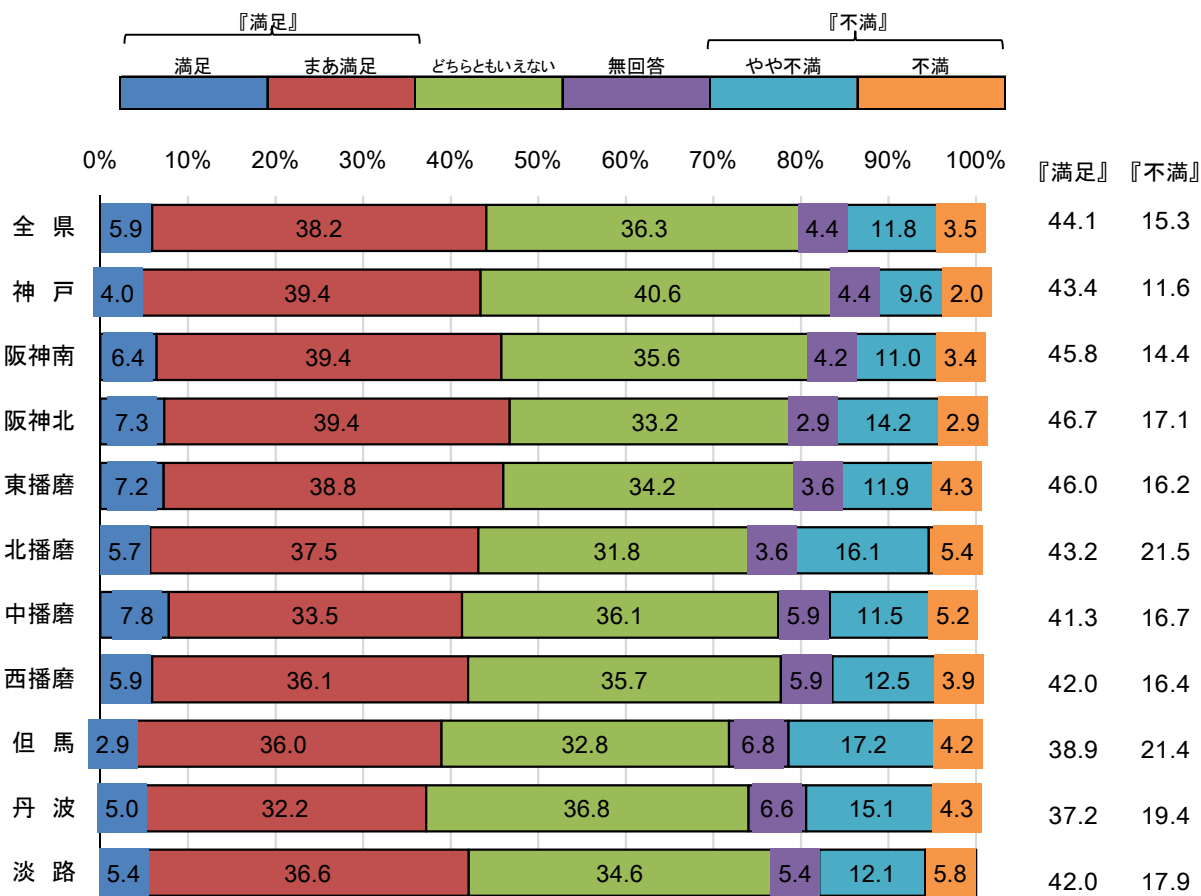


今の生活の項目別での満足度-車、家具などの耐久消費財

[エ 車、家具などの耐久消費財]

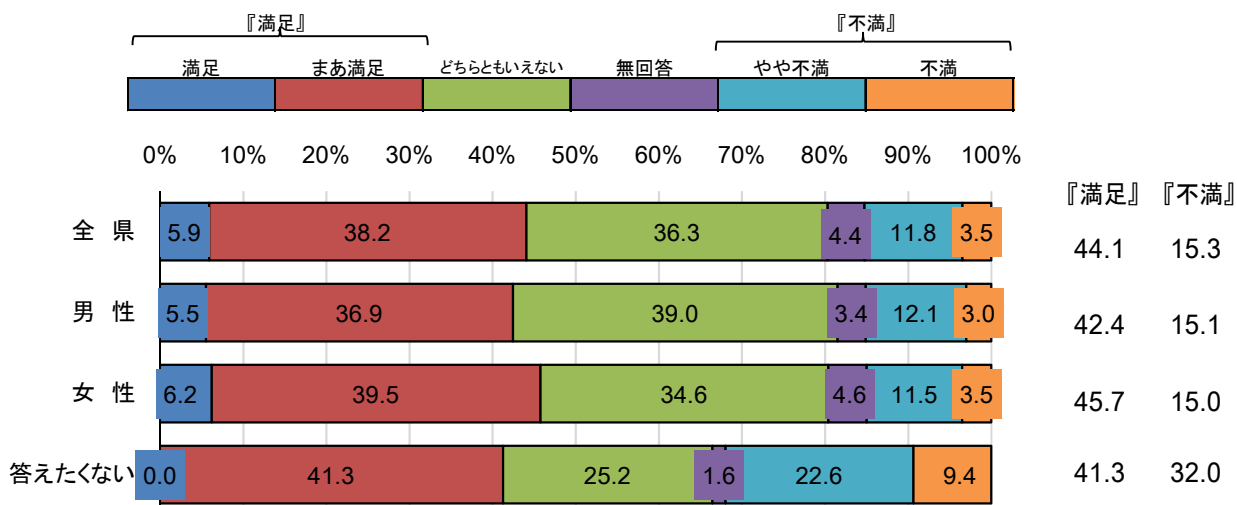
【地域別】

『満足』は、阪神北（46.7%）が最も高く、東播磨（46.0%）、阪神南（45.8%）が続いている。



【性別】

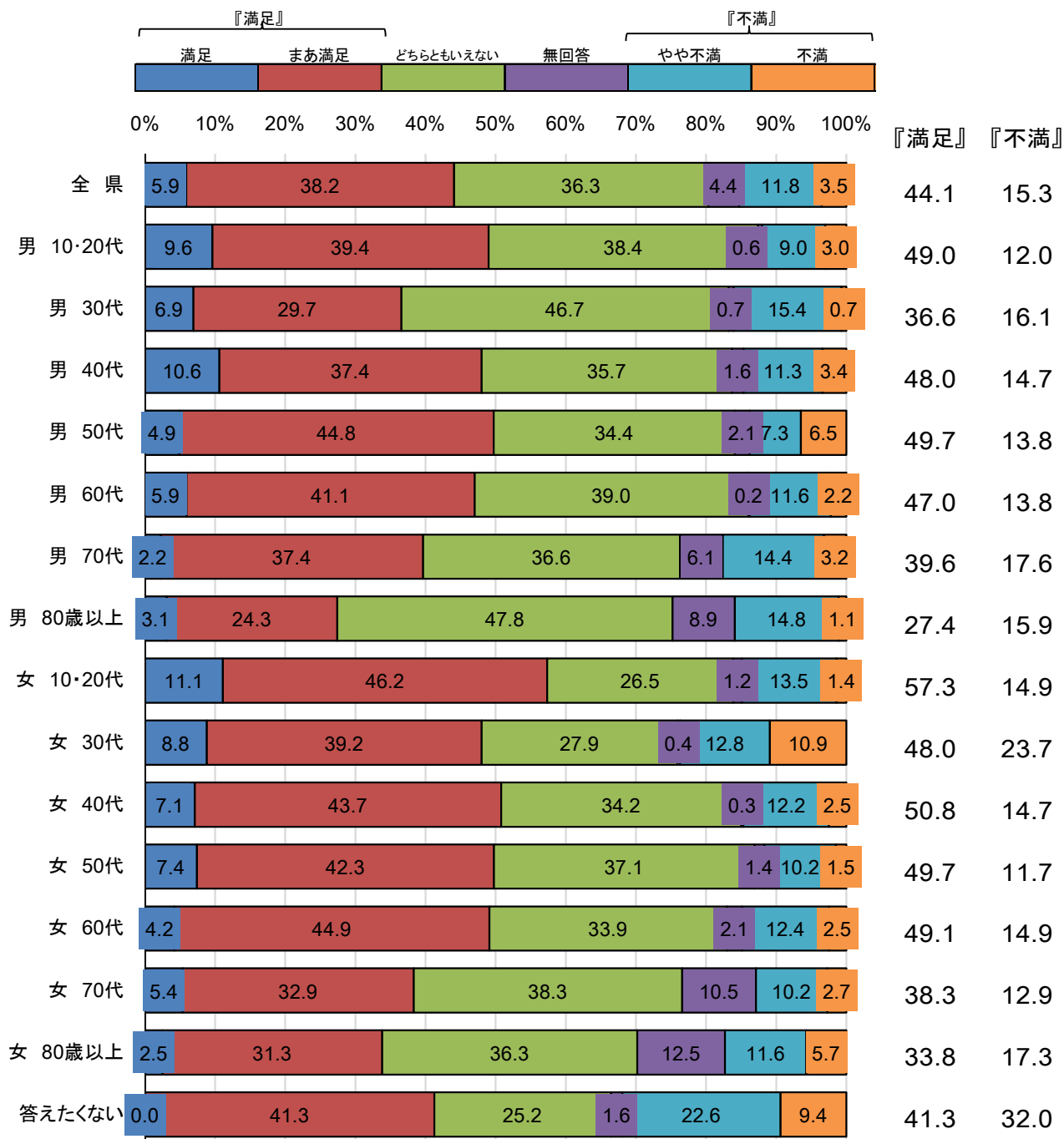
『満足』は女性の方が男性よりも3.3ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-車、家具などの耐久消費財

【性・年代別】

『満足』は、男性は50代（49.7%）、女性は10・20代（57.3%）が最も高い。

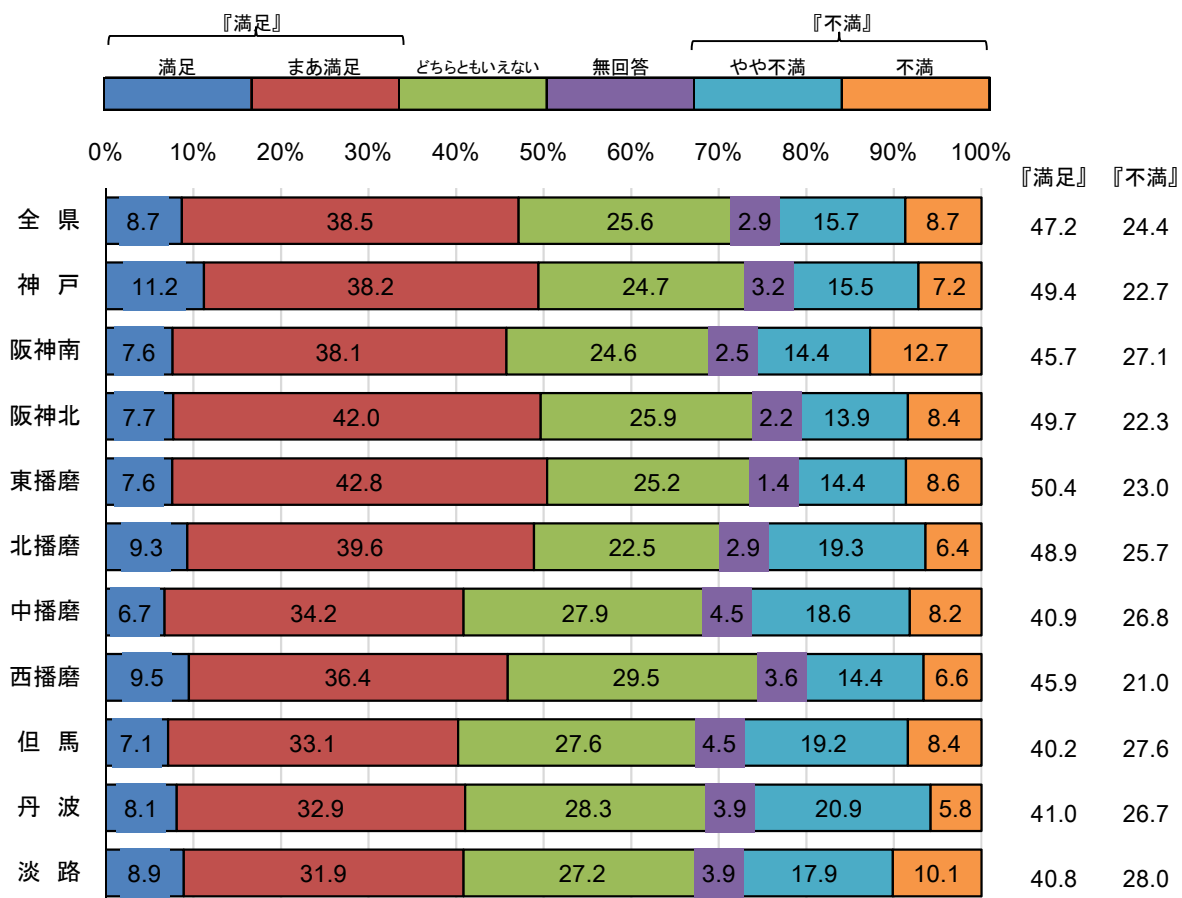


今の生活の項目別での満足度-時間のゆとり

[オ 時間のゆとり]

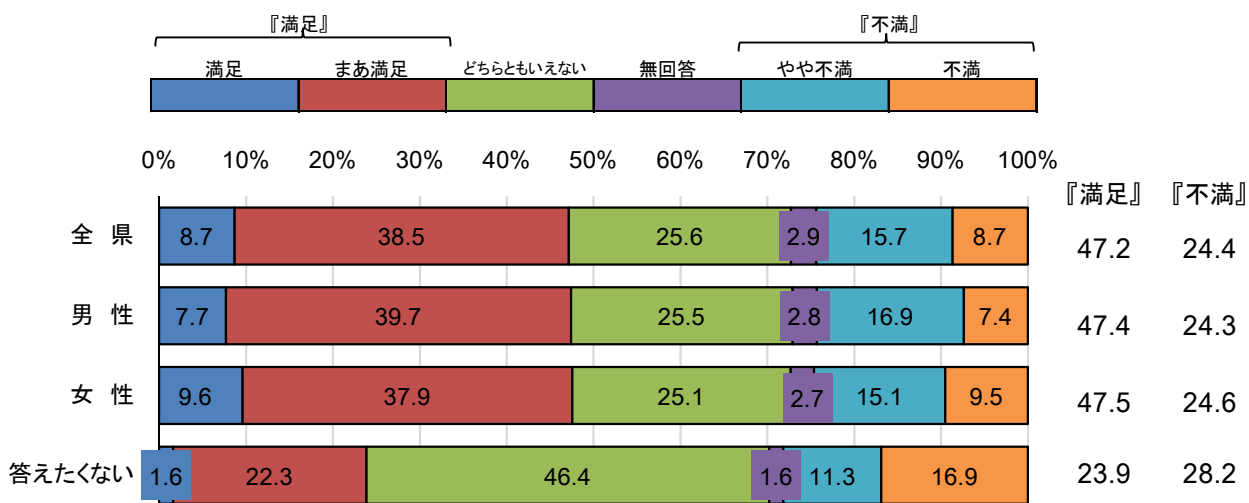
【地域別】

『満足』は、東播磨（50.4%）が最も高く、阪神北（49.7%）、神戸（49.4%）が続いている。



【性別】

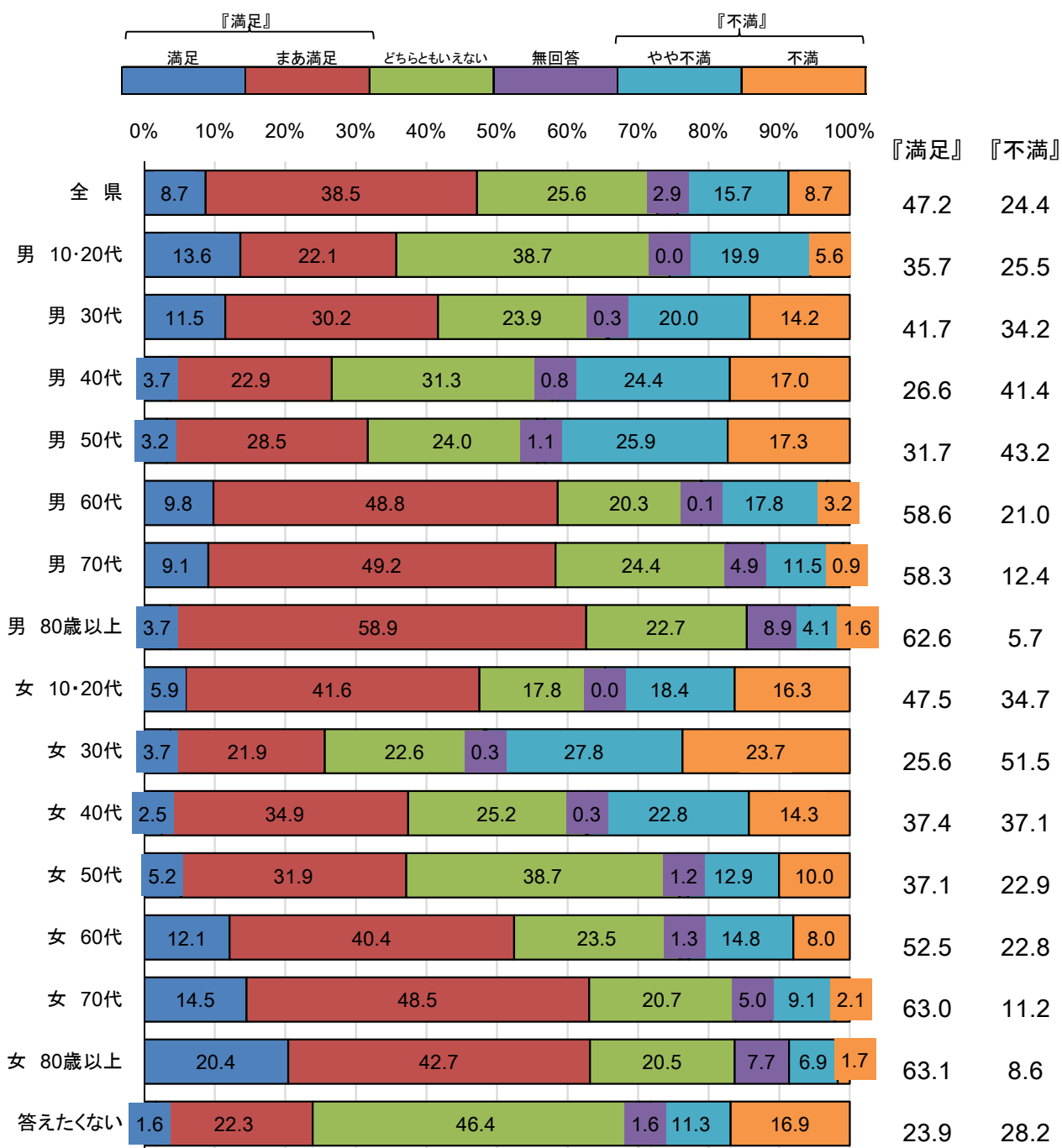
男女間で大きな差は見られない。



今の生活の項目別での満足度-時間のゆとり

【性・年代別】

『満足』は、男女ともに80歳以上（男性62.6%、女性63.1%）が最も高い。

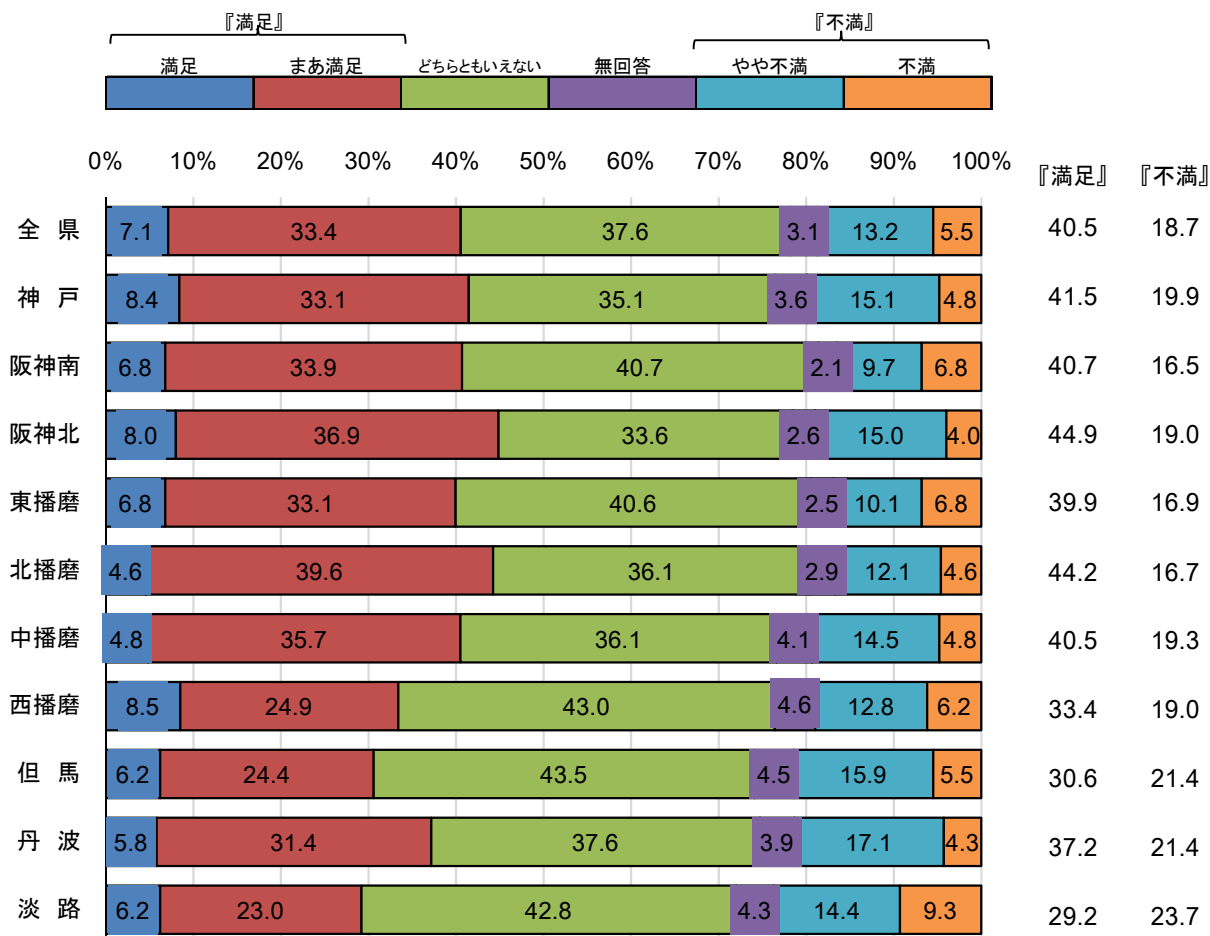


今の生活の項目別での満足度-趣味やレクリエーションへの取組

[カ 趣味やレクリエーションへの取組]

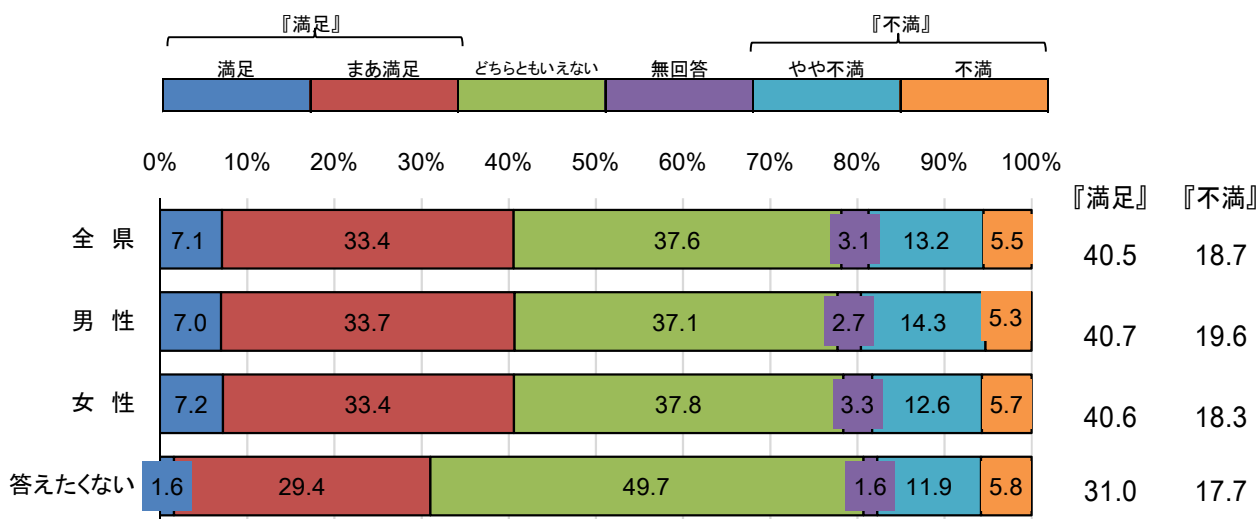
【地域別】

『満足』は、阪神北（44.9%）が最も高く、北播磨（44.2%）、神戸（41.5%）が続いている。



【性別】

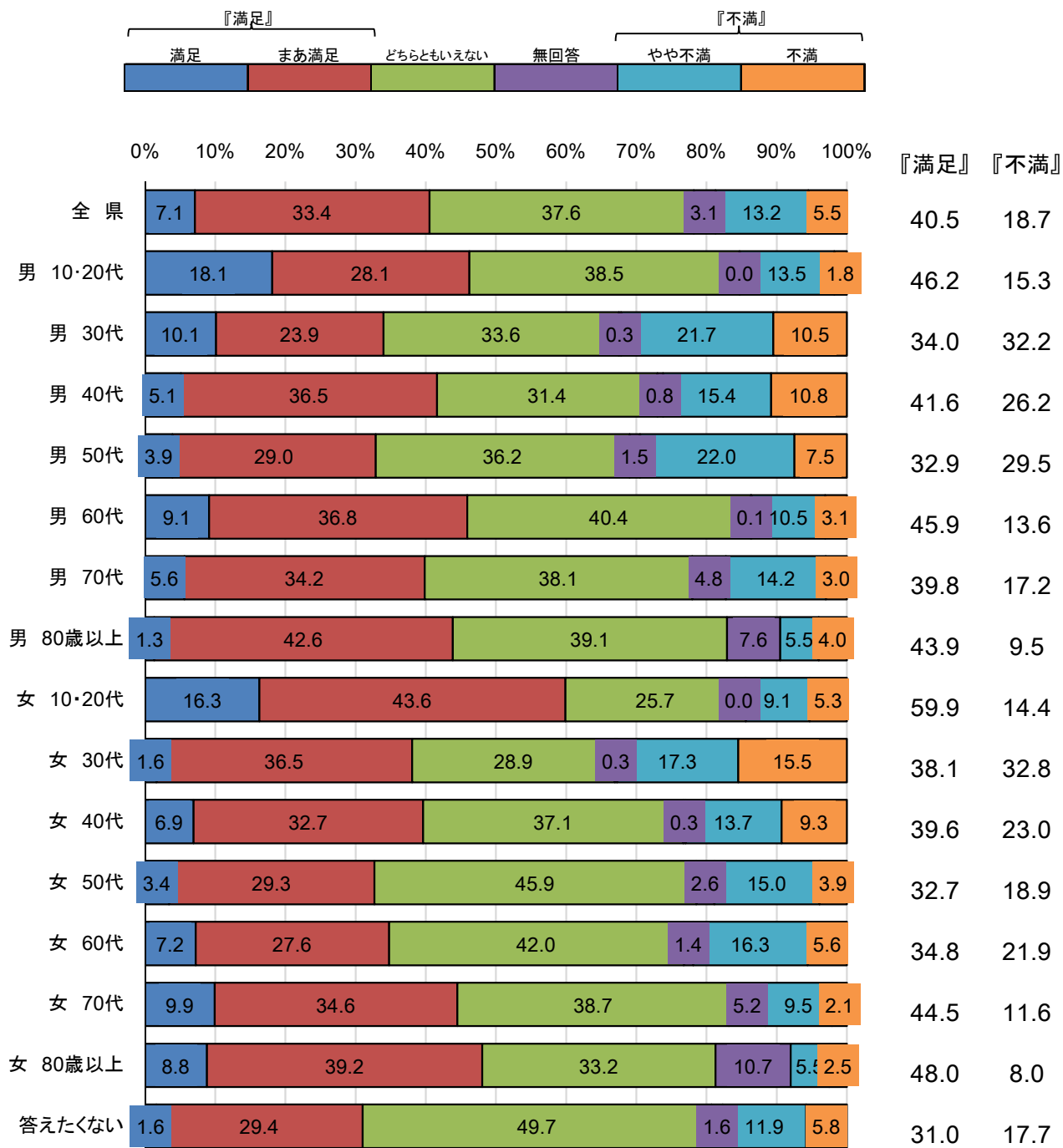
『満足』は男女間でほぼ差はみられないが、『不満』は、男性が女性より1.3ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-趣味やレクリエーションへの取組

【性・年代別】

『満足』は、男女ともに10・20代（男性46.2%、女性59.9%）が最も高い。

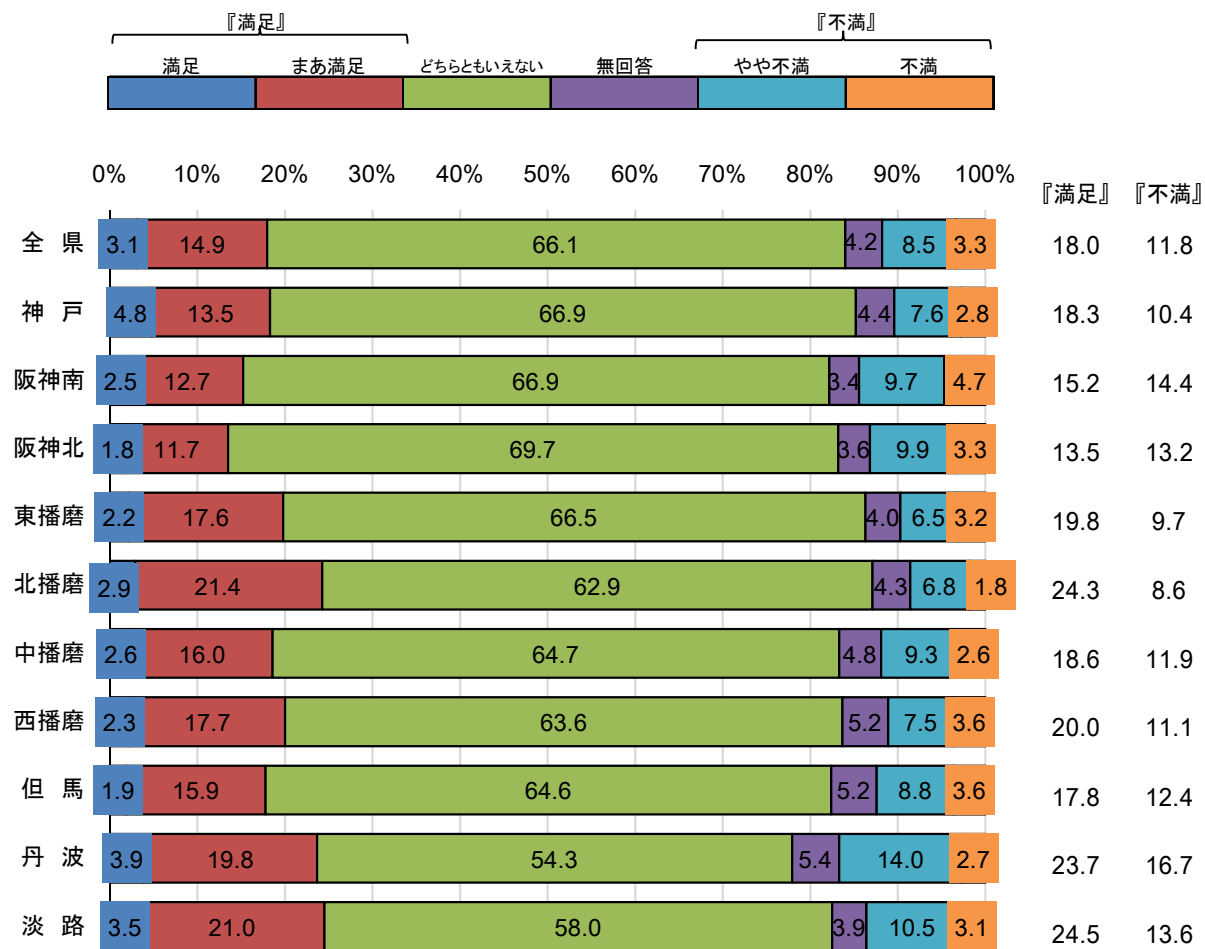


今の生活の項目別での満足度-地域活動やボランティアへの取組

[キ 地域活動やボランティアへの取組]

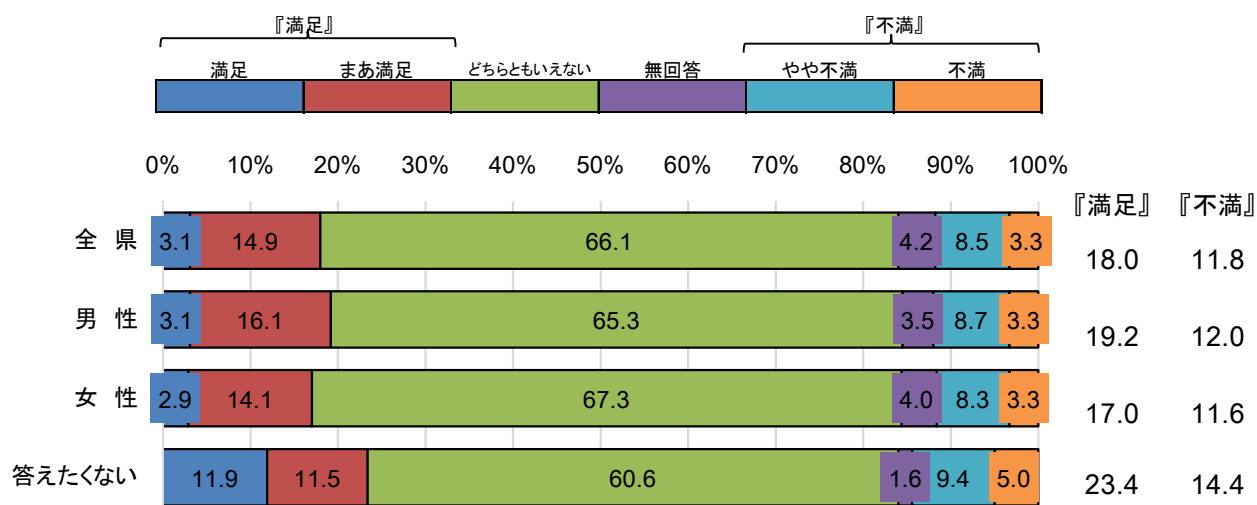
【地域別】

『満足』は、淡路（24.5%）が最も高く、北播磨（24.3%）、丹波（23.7%）が続いている。



【性別】

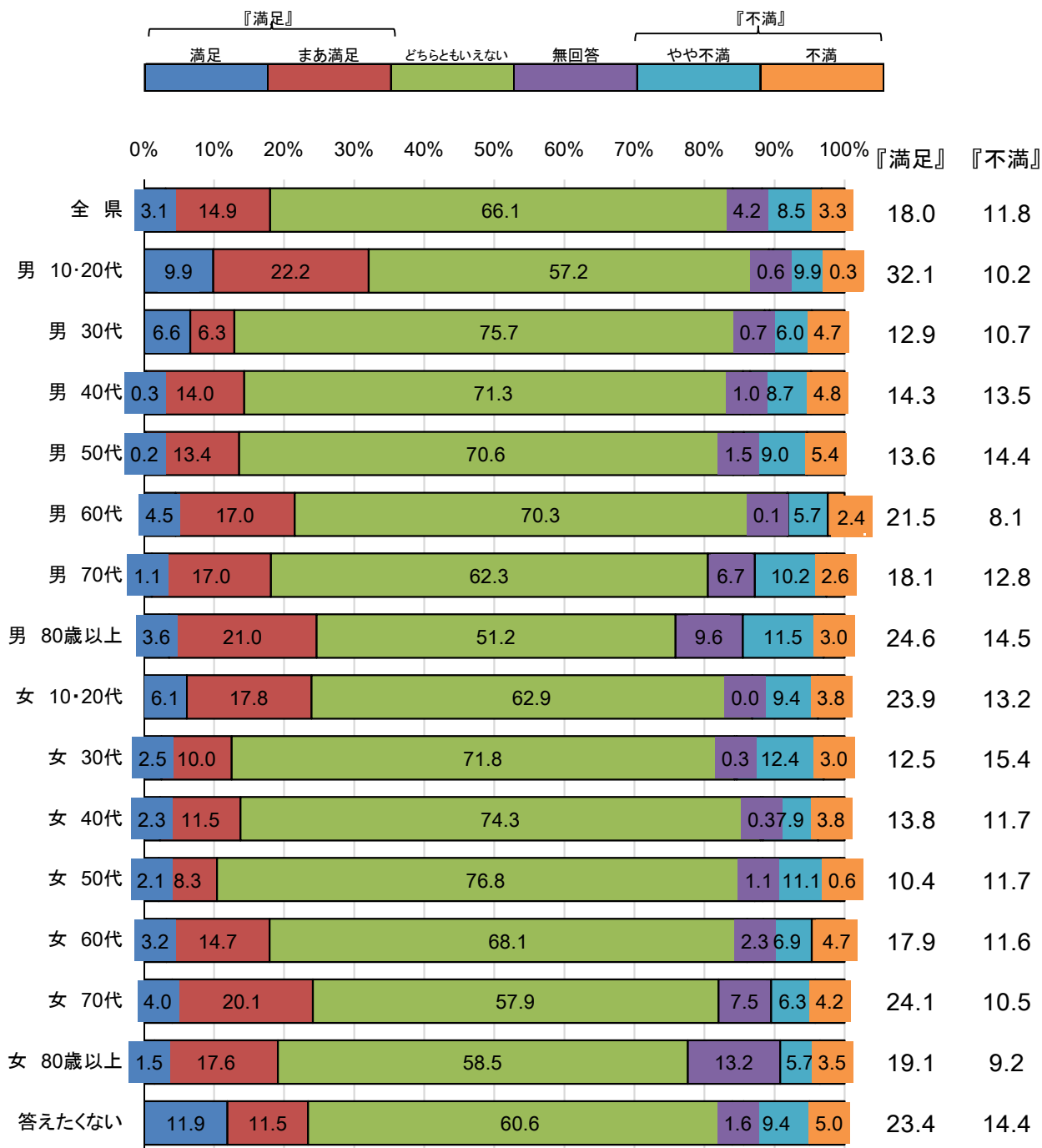
『満足』は、男性の方が女性より 2.2 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-地域活動やボランティアへの取組

【性・年代別】

『満足』は、男性は10・20代（32.1%）、女性は70代（24.1%）が最も高い。

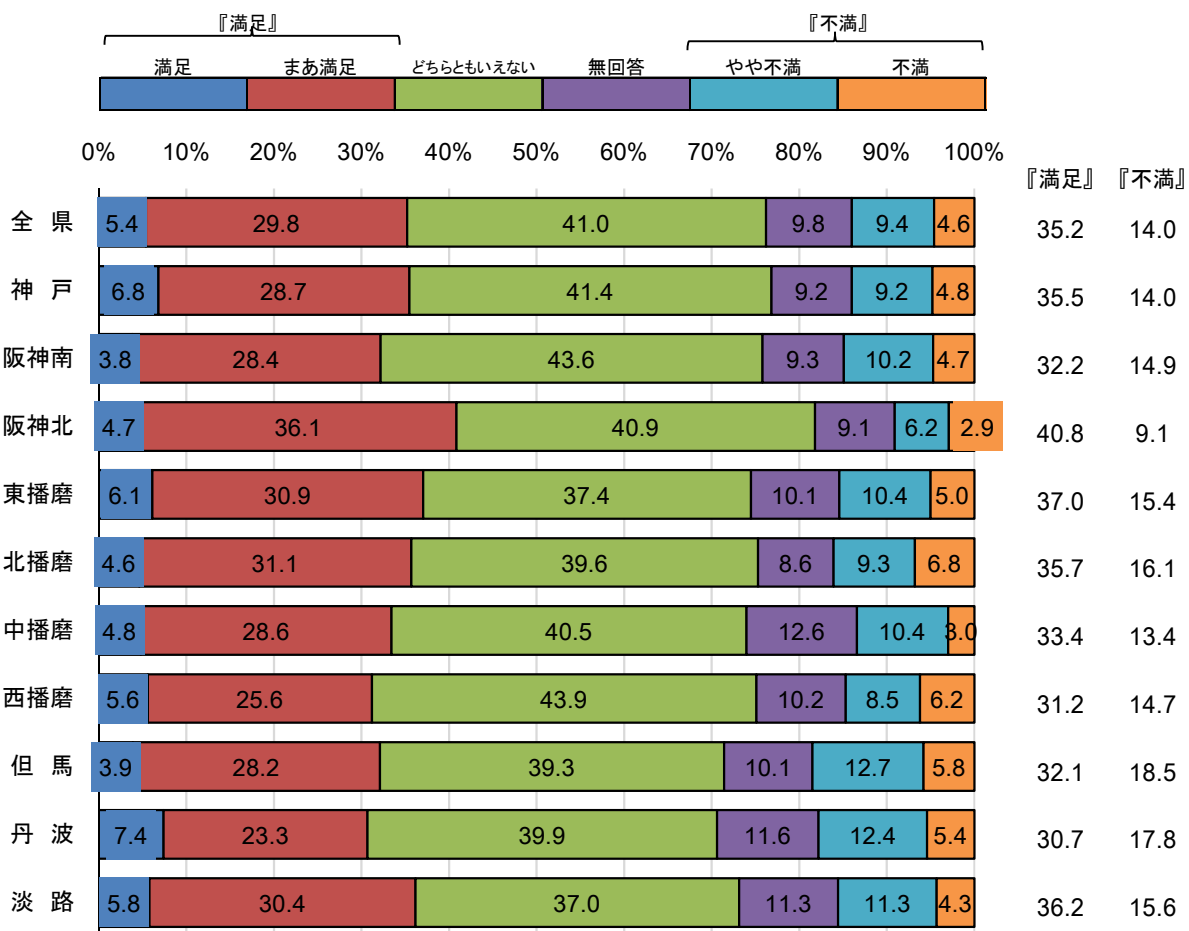


今の生活の項目別での満足度-仕事の内容

〔ク 仕事の内容〕

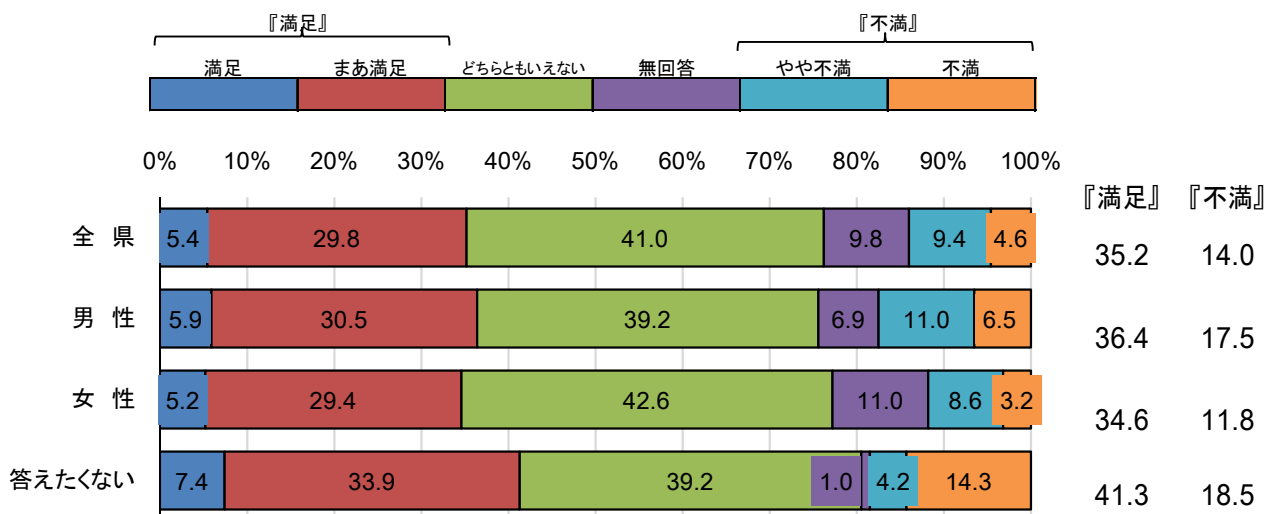
【地域別】

『満足』は、阪神北（40.8%）が最も高く、東播磨（37.0%）、淡路（36.2%）が続いている。



【性別】

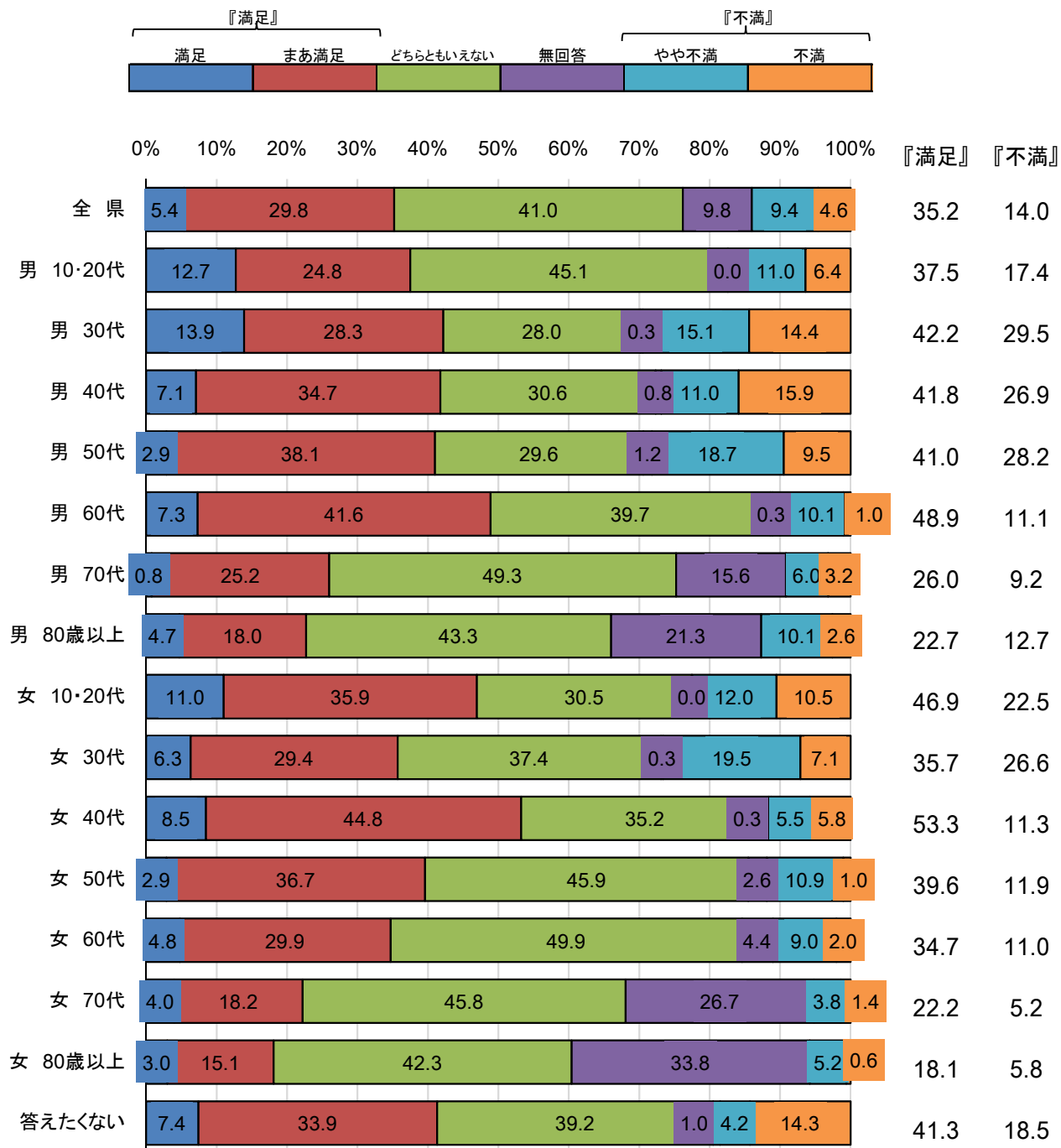
『満足』は、男性の方が女性より 1.8 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-仕事の内容

【性・年代別】

『満足』は、男性は60代（48.9%）、女性は40代（53.3%）が最も高い。

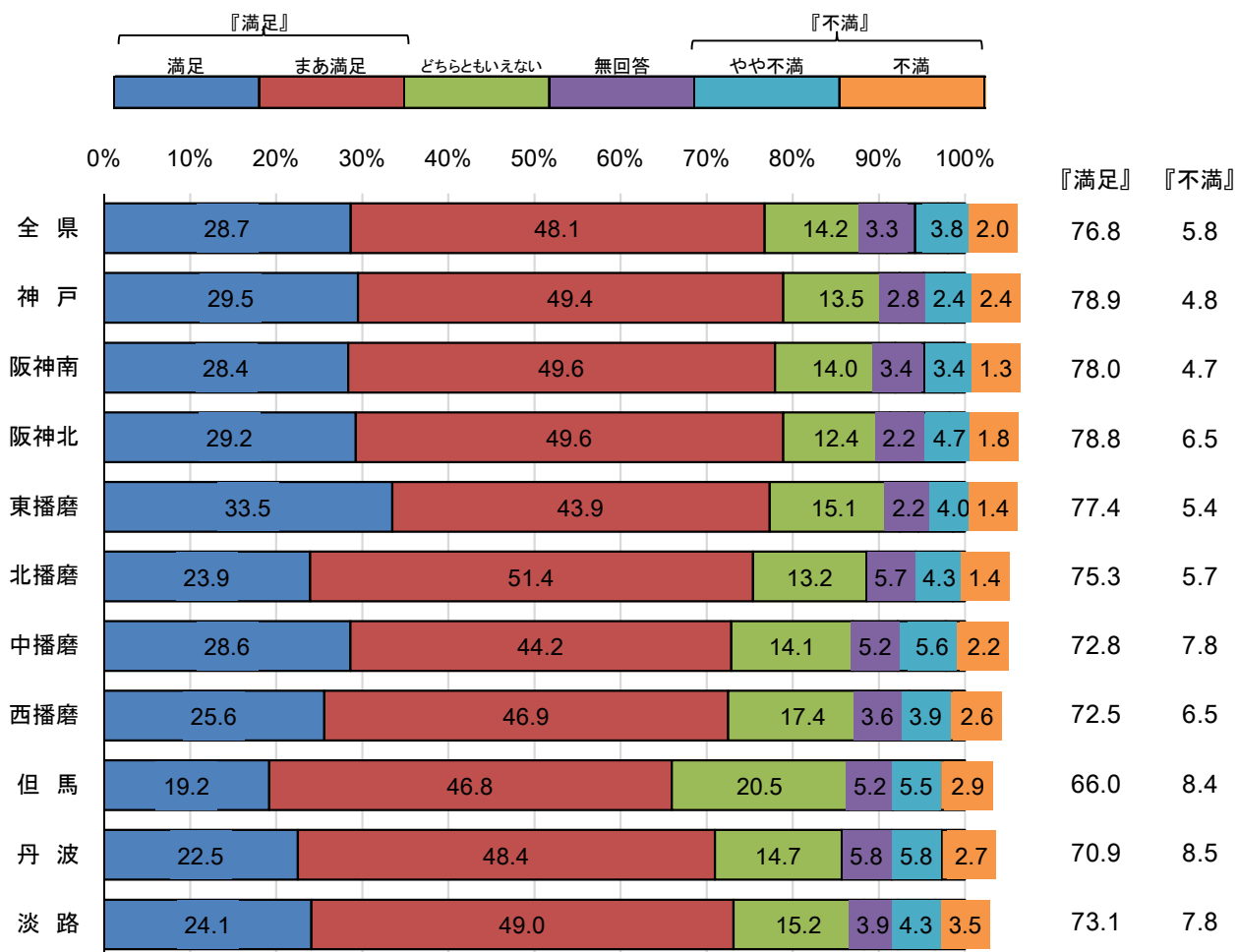


今の生活の項目別での満足度-家族との関係

〔ケ 家族との関係〕

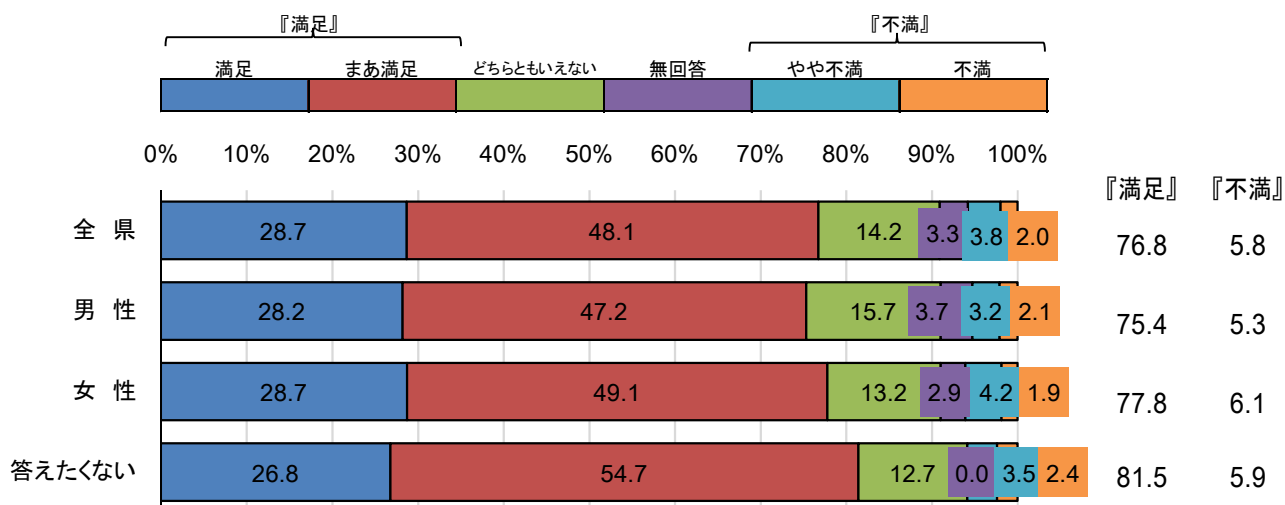
【地域別】

『満足』は、神戸（78.9%）が最も高く、阪神北（78.8%）、阪神南（78.0%）が続いている。



【性別】

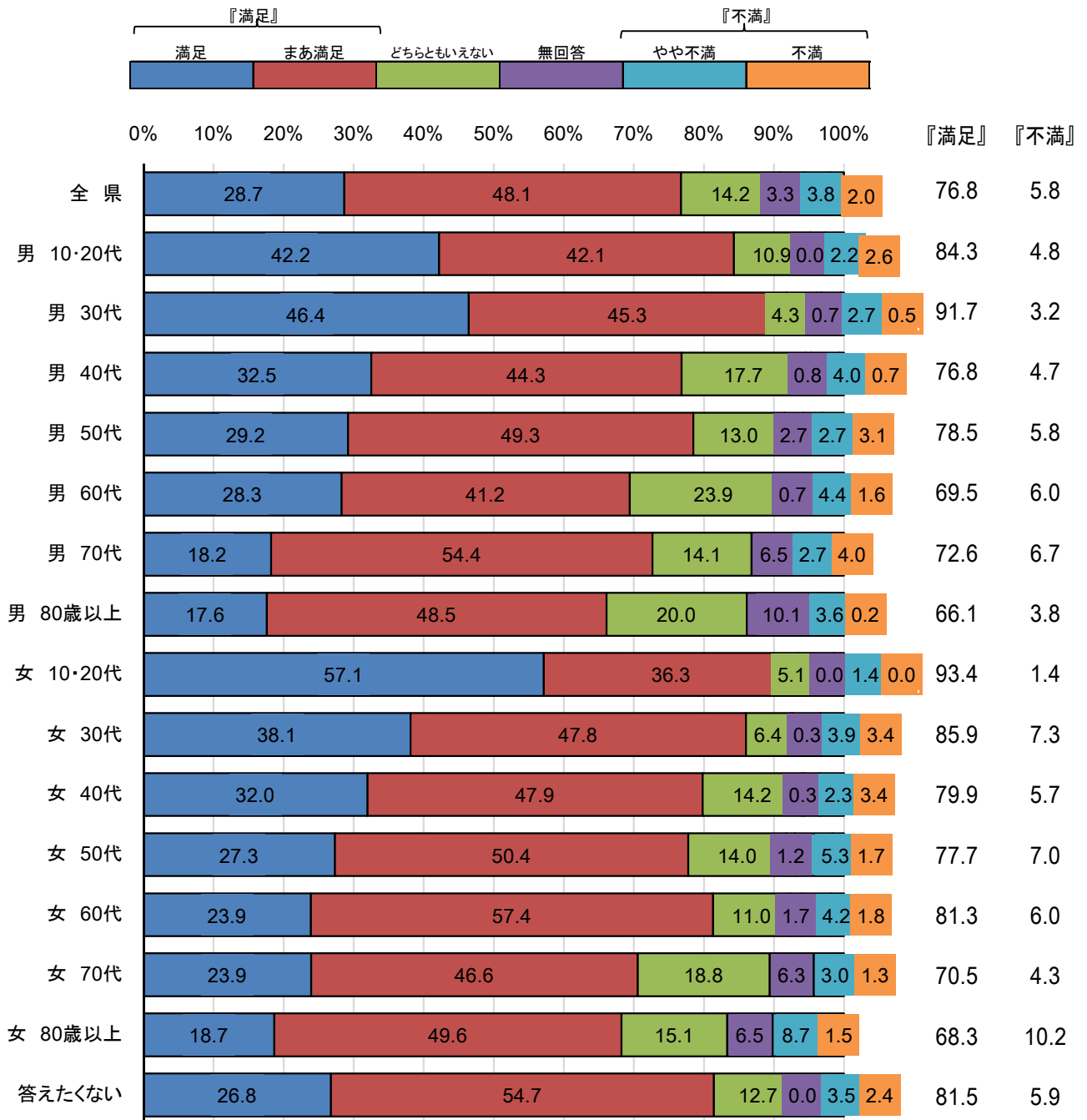
『満足』は、女性の方が男性より 2.4 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-家族との関係

【性・年代別】

『満足』は、男性は30代（91.7%）が最も高く、女性は10・20代（93.4%）が最も高い。

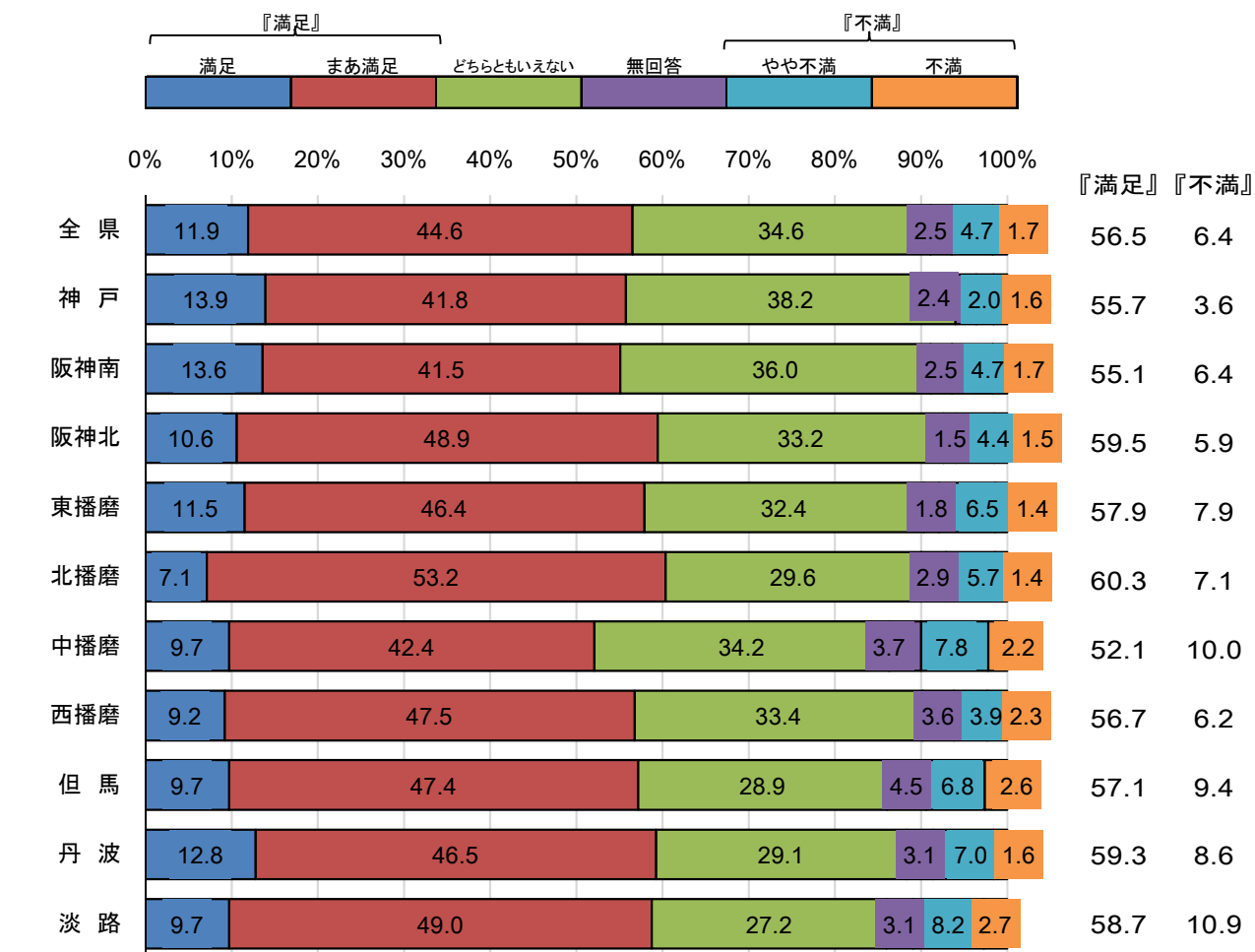


今の生活の項目別での満足度-知人や近所の人との関係

[コ 知人や近所の人との関係]

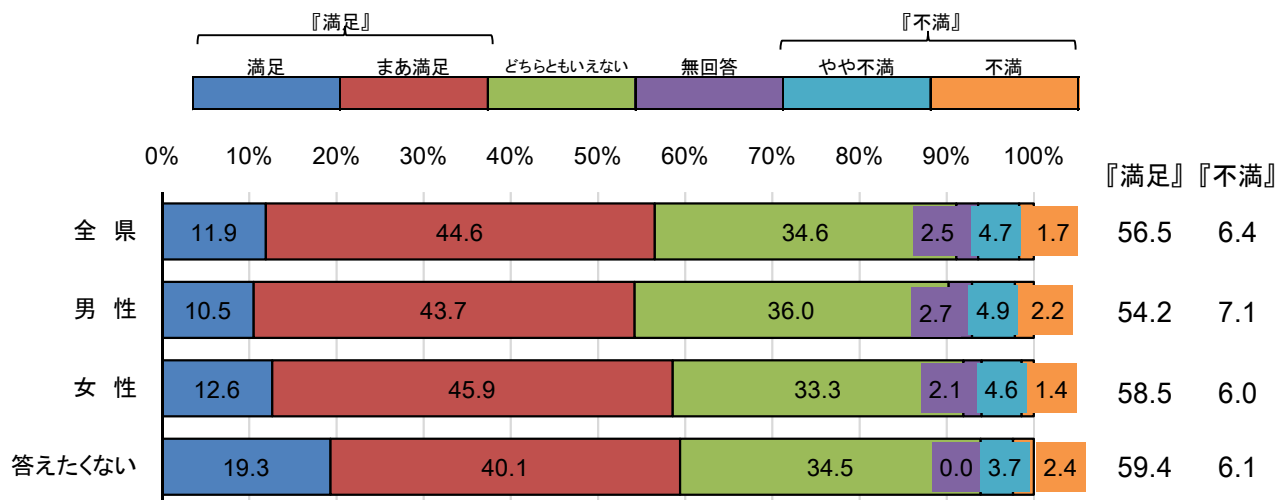
【地域別】

『満足』は、北播磨（60.3%）、阪神北（59.5%）、丹波（59.3%）が続いている。



【性別】

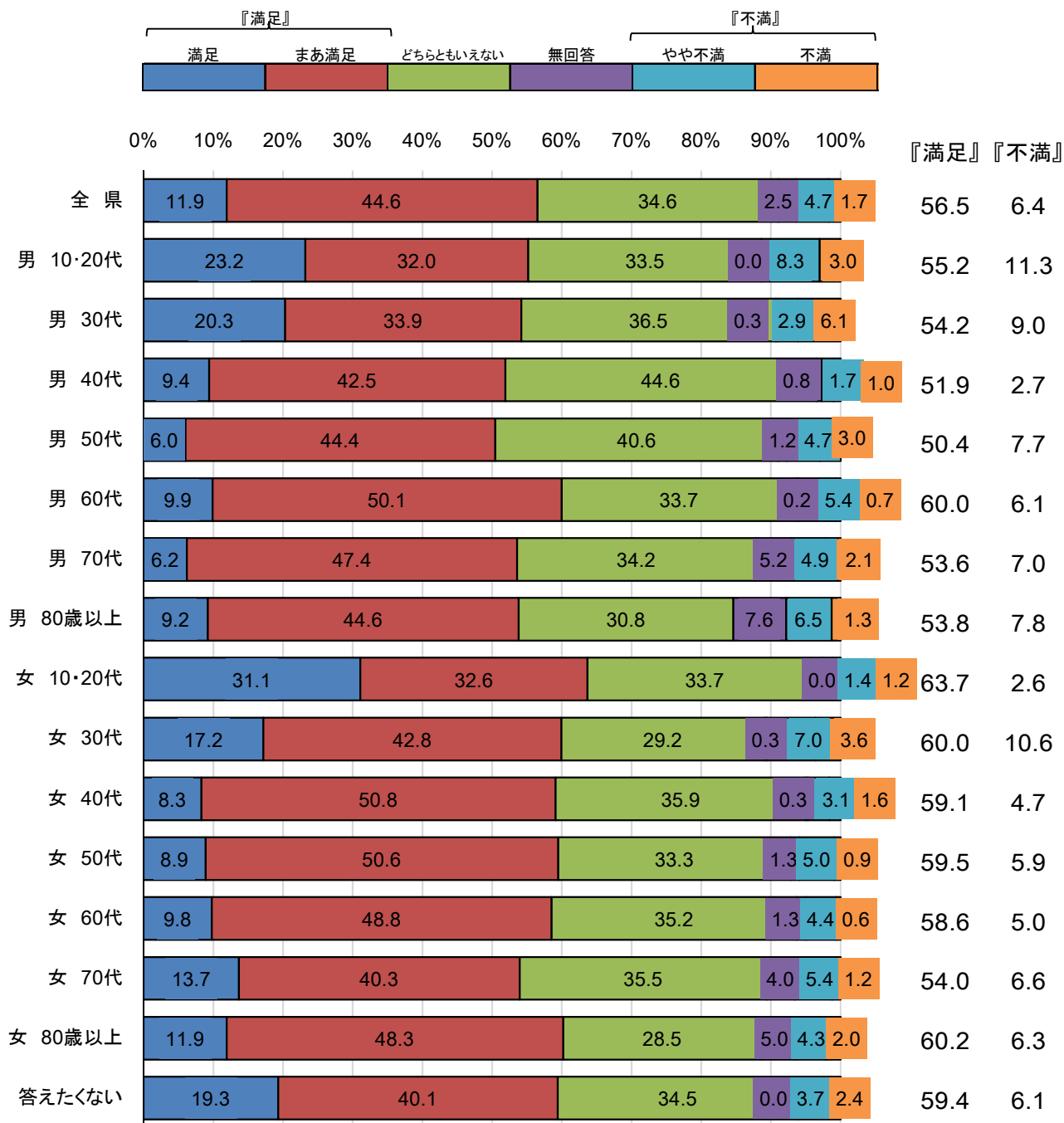
『満足』は、女性の方が男性より 4.3 ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-知人や近所の人との関係

【性・年代別】

『満足』は、男性は60代（60.0%）、女性は10・20代（63.7%）が最も高い。

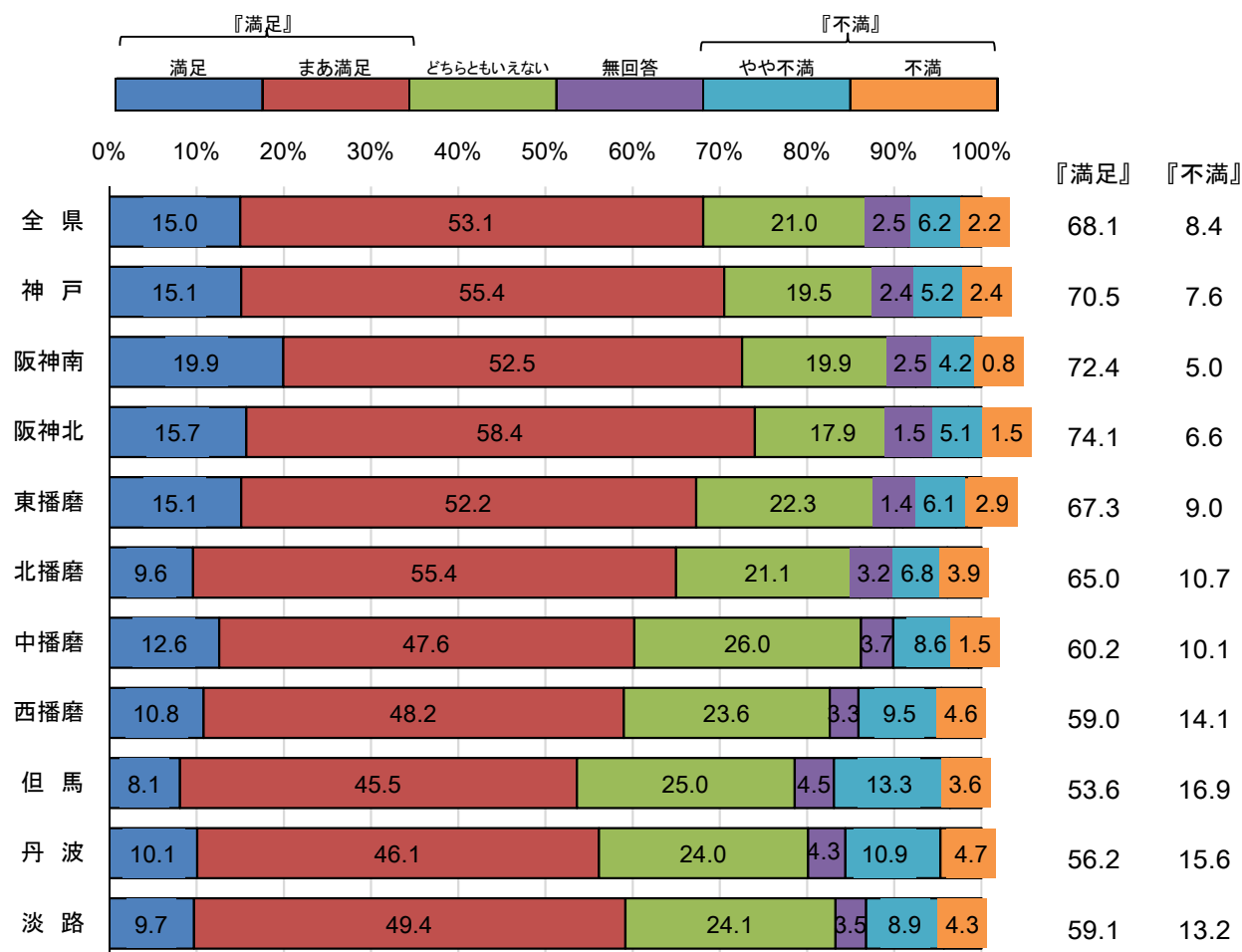


今の生活の項目別での満足度-住んでいる地域の住み心地

[サ 住んでいる地域の住み心地]

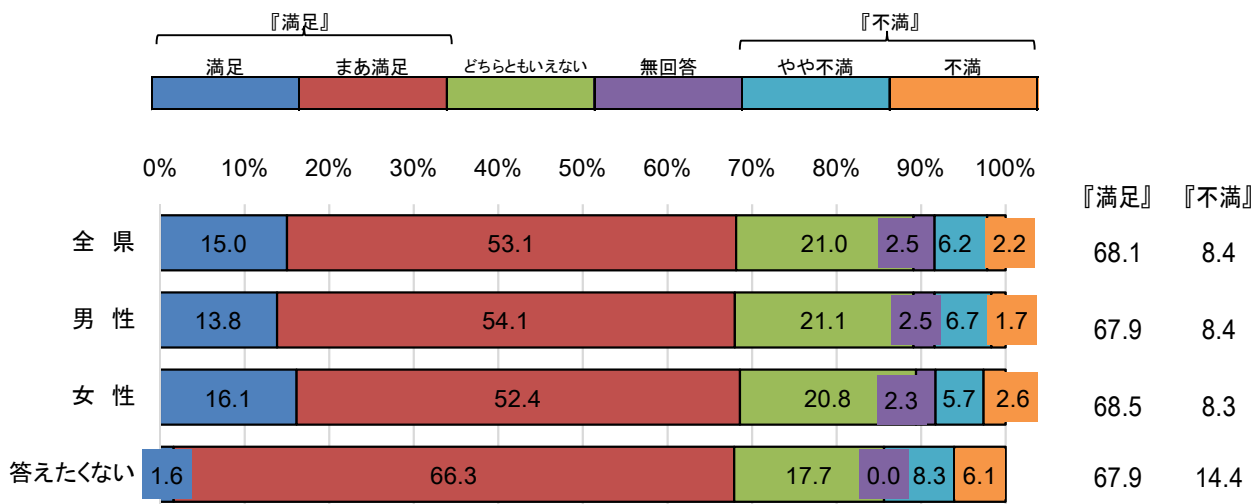
【地域別】

『満足』は、阪神北（74.1%）が最も高く、阪神南（72.4%）、神戸（70.5%）が続いている。



【性別】

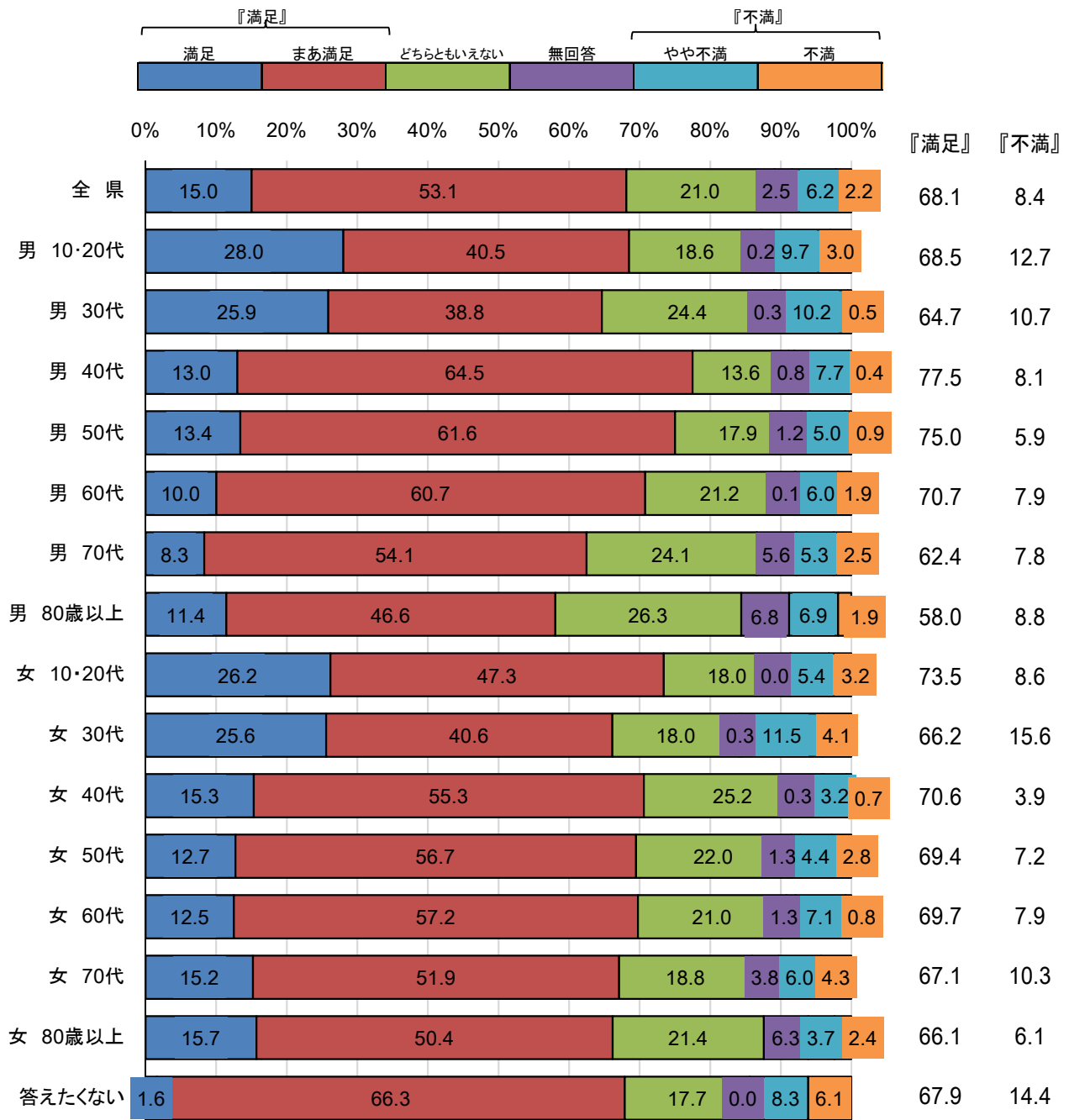
男女間で大きな差は見られない。



今の生活の項目別での満足度-住んでいる地域の住み心地

【性・年代別】

『満足』は、男性は40代（77.5%）、女性は10・20代（73.5%）が最も高い。

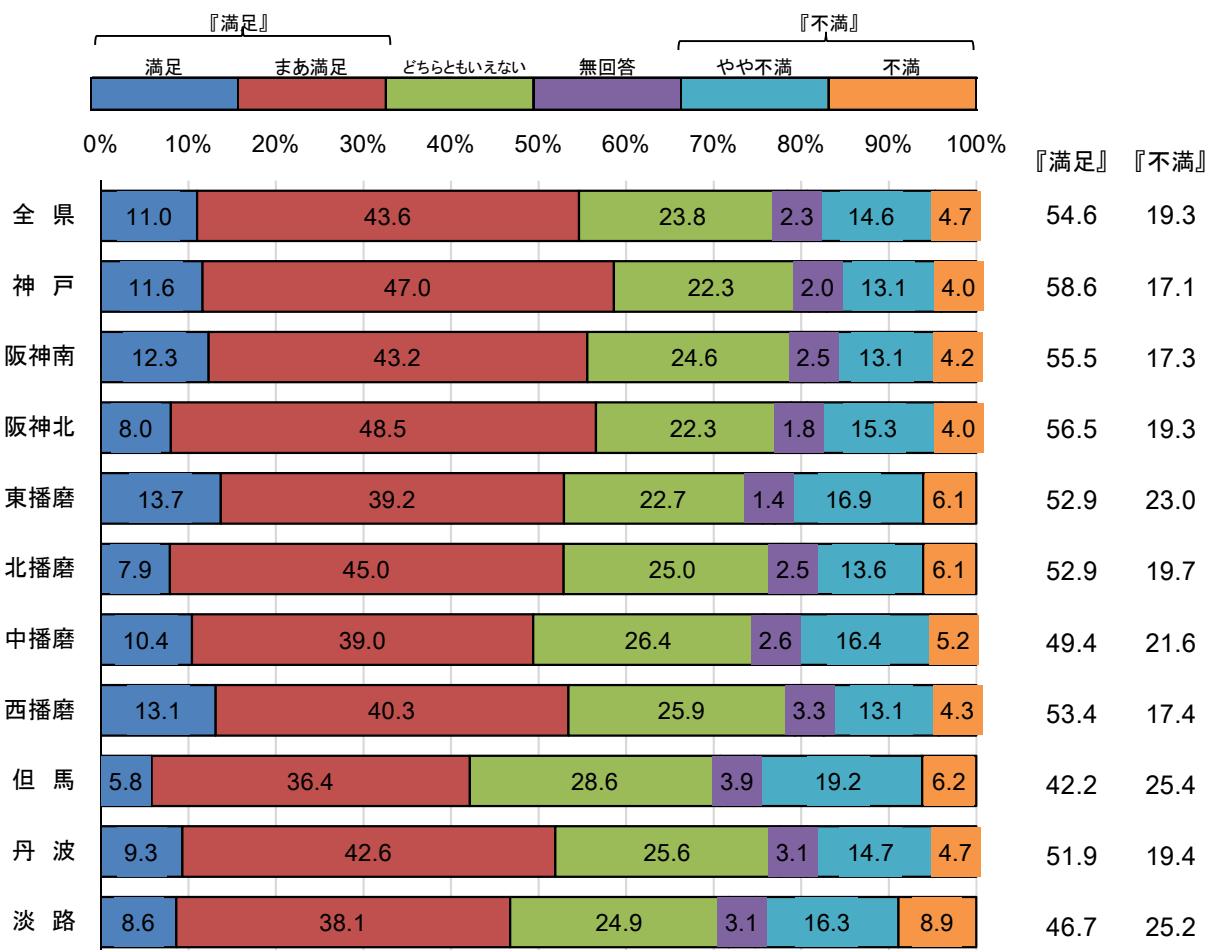


今の生活の項目別での満足度-あなた自身の健康

[シ あなた自身の健康]

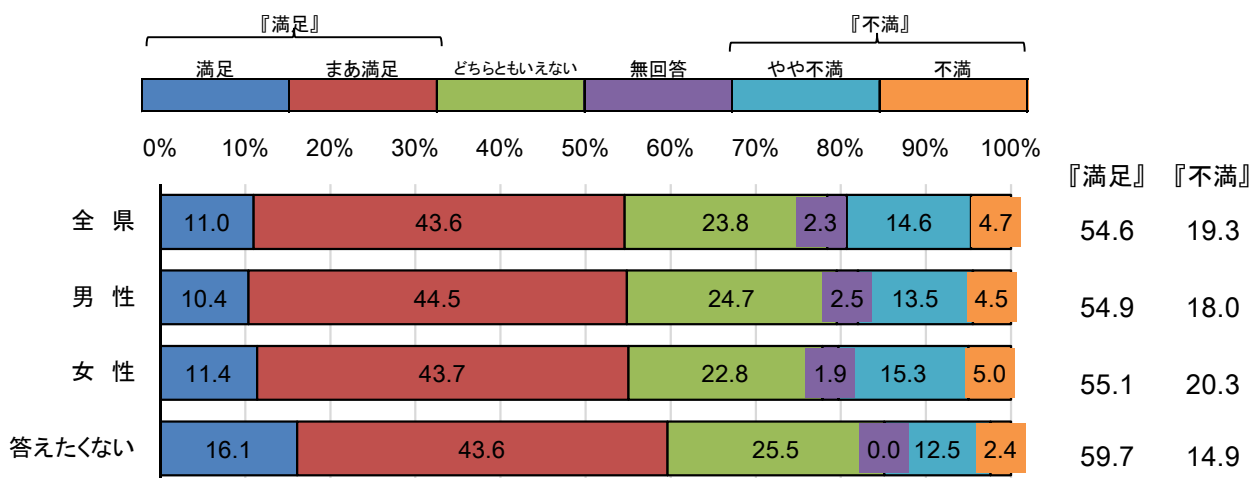
【地域別】

『満足』は、神戸（58.6%）、阪神北（56.5%）、阪神南（55.5%）が続いている。



【性別】

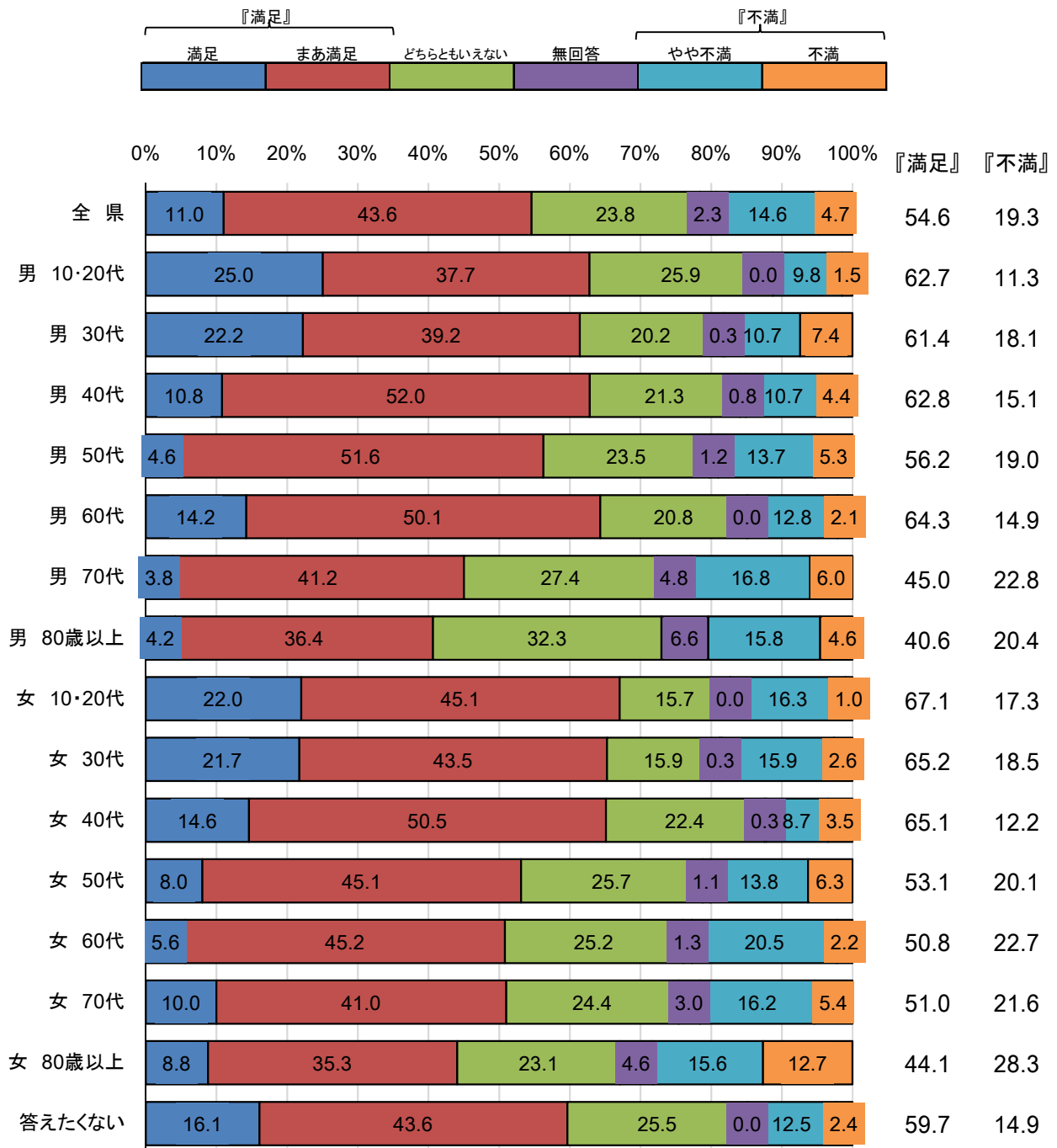
『満足』は男女間でほぼ差はみられないが、『不満』は女性が男性より2.3ポイント高い。



今の生活の項目別での満足度-あなた自身の健康

【性・年代別】

『満足』は、男性は60代（64.3%）、女性は10・20代（67.1%）が最も高い。

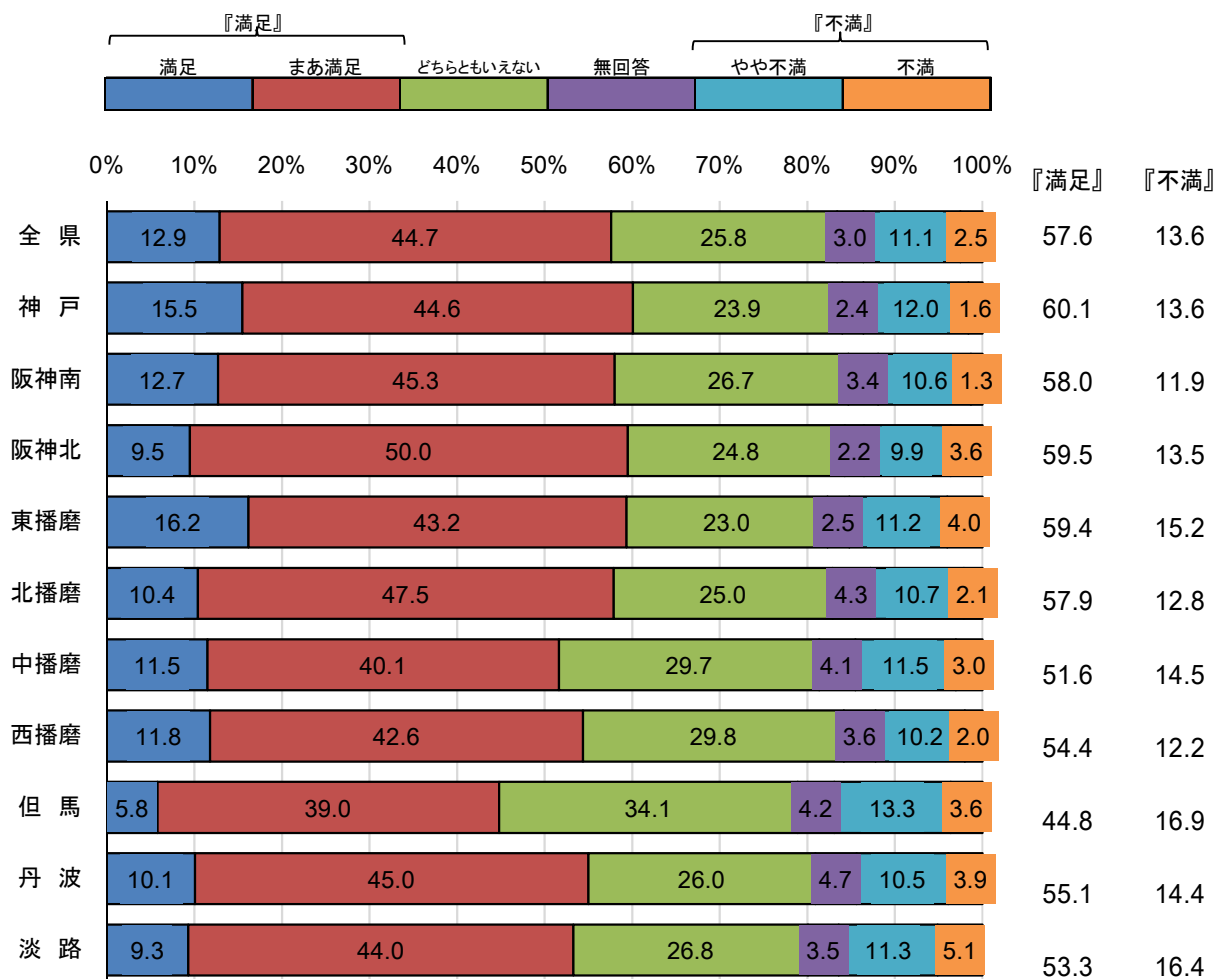


今の生活の項目別での満足度-家族の健康

[ス 家族の健康]

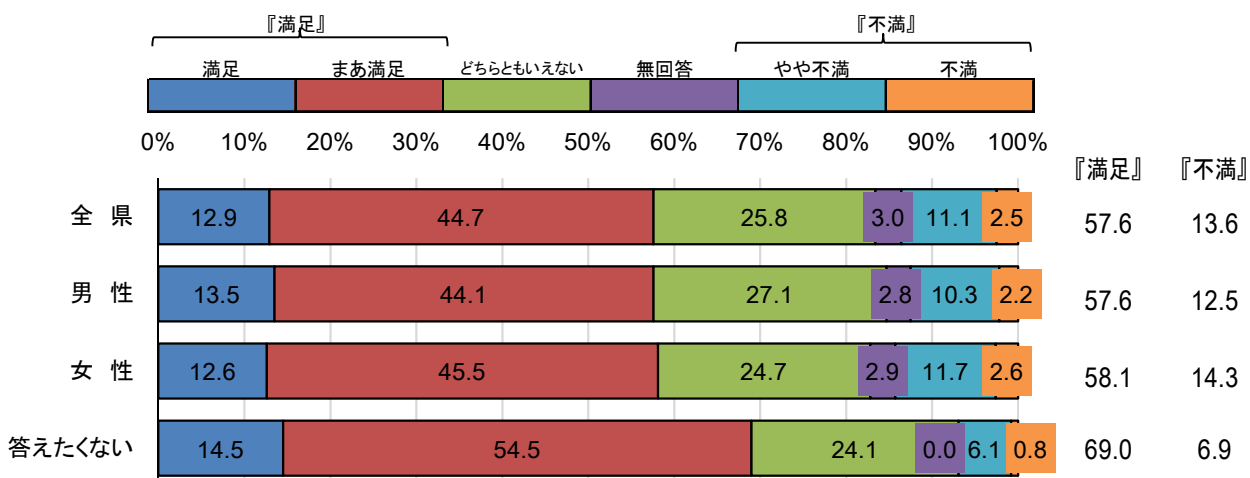
【地域別】

『満足』は、神戸（60.1%）、阪神北（59.5%）、東播磨（59.4%）が続いている。



【性別】

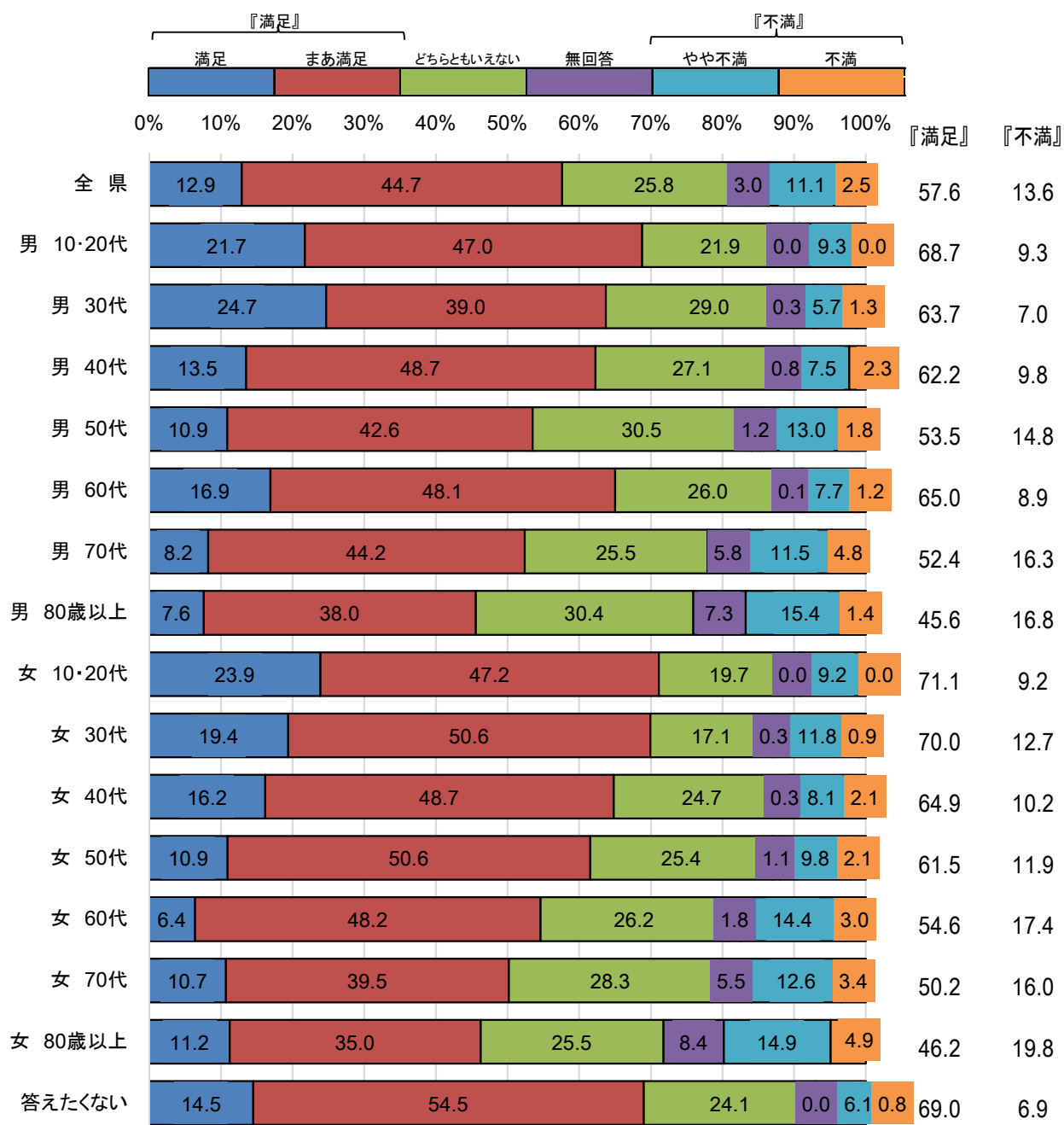
男女間で大きな差は見られない。



今の生活の項目別での満足度-家族の健康

【性・年代別】

『満足』は、男女ともに10・20代（男性68.7%、女性71.1%）が最も高い。



去年と比べた生活の向上感

問 21 去年と比べた生活の向上感

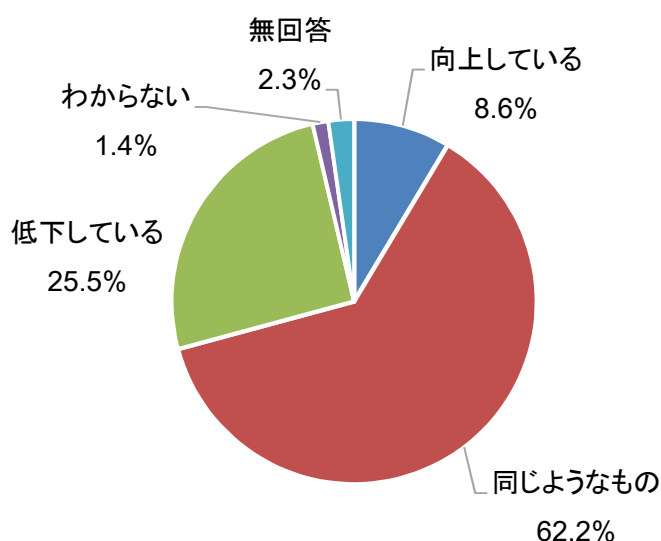
問 21

あなたが、今の生活をどう思っておられるかお聞きします。あなたの生活は、去年の今頃と比べてどうでしょうか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 向上している
- 2 同じようなもの
- 3 低下している
- 4 わからない

【全県】

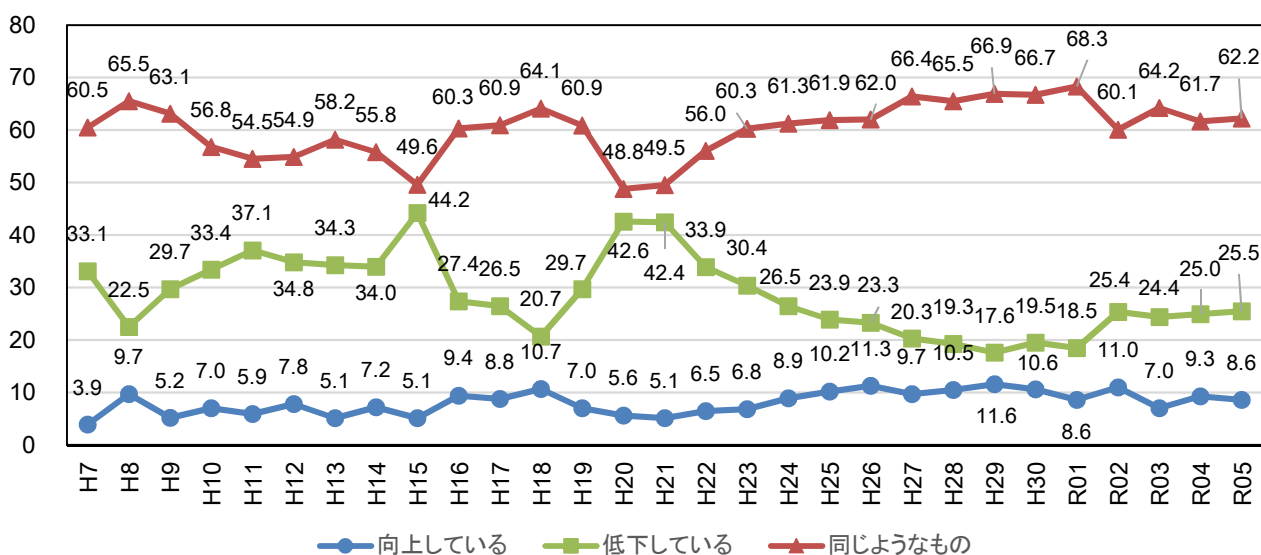
「同じようなもの (62.2%)」が最も高く、次いで「低下している (25.5%)」、「向上している (8.6%)」の順になった。



【経年比較】

「向上している (8.6%)」は前年から 0.7 ポイント減少し、「低下している (25.5%)」は 0.5 ポイント増加した。

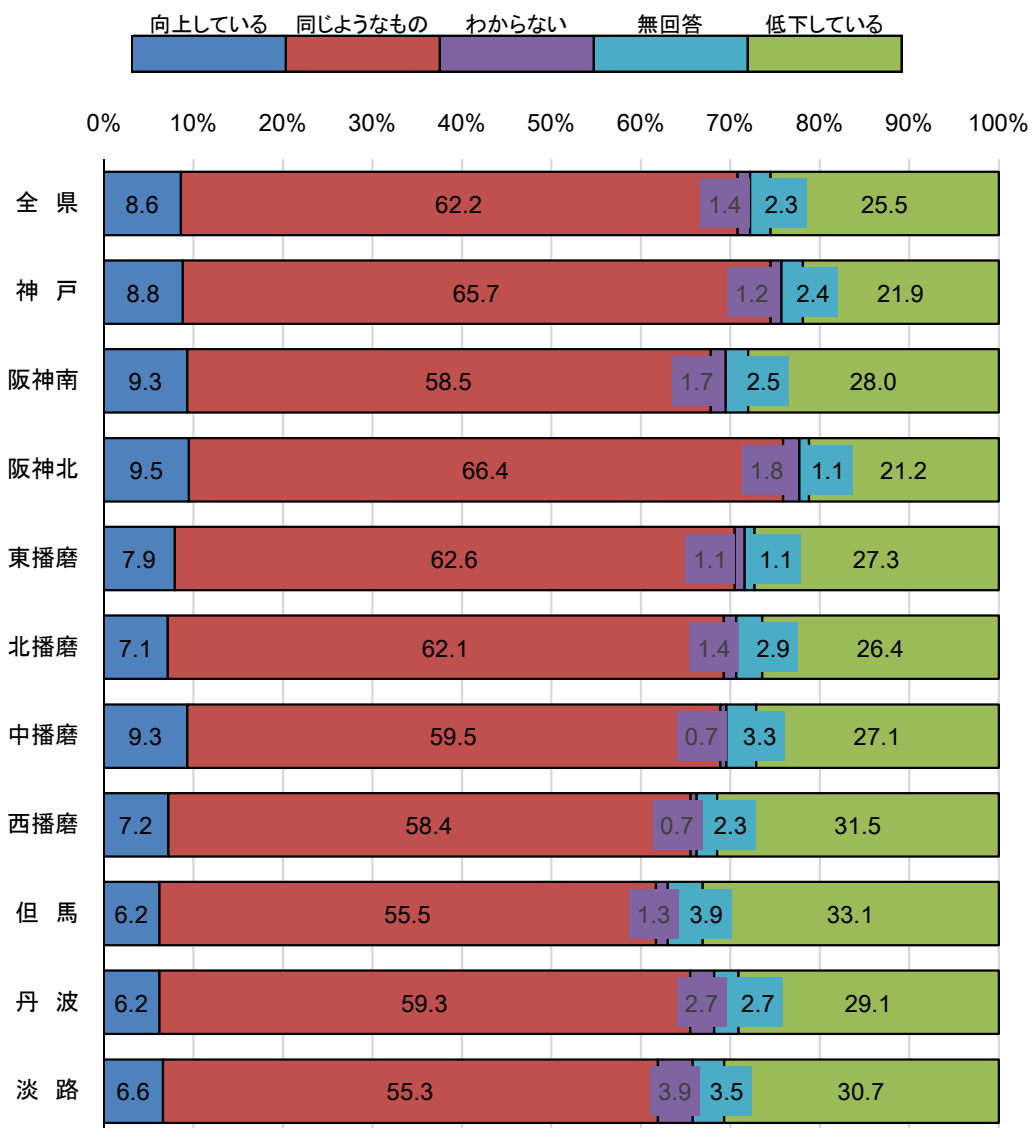
(%)



去年と比べた生活の向上感

【地域別】

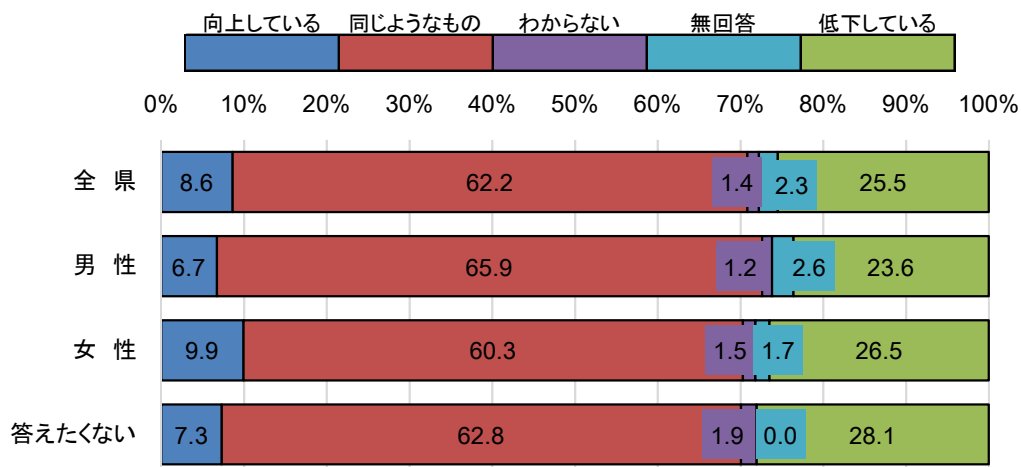
「向上している」は、阪神北（9.5%）が最も高く、阪神南・中播磨（9.3%）、神戸（8.8%）が続いている。



去年と比べた生活の向上感

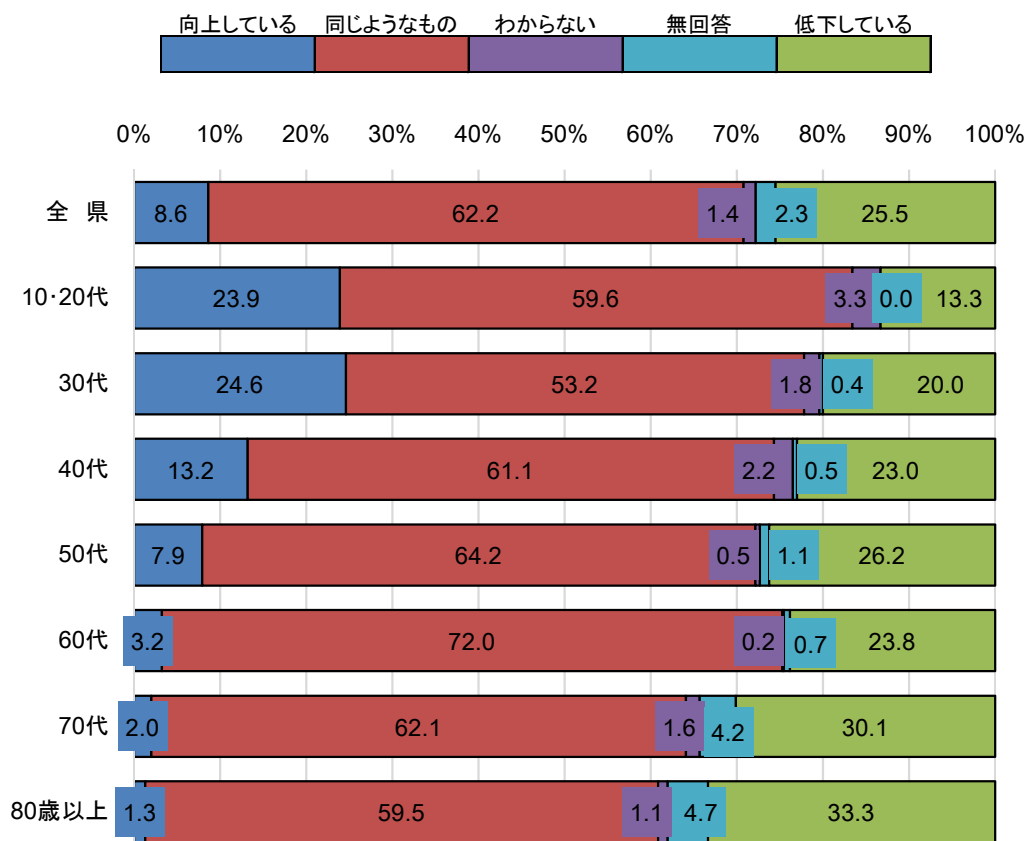
【性別】

「向上している」は、女性の方が男性より 3.2 ポイント高い。



【年代別】

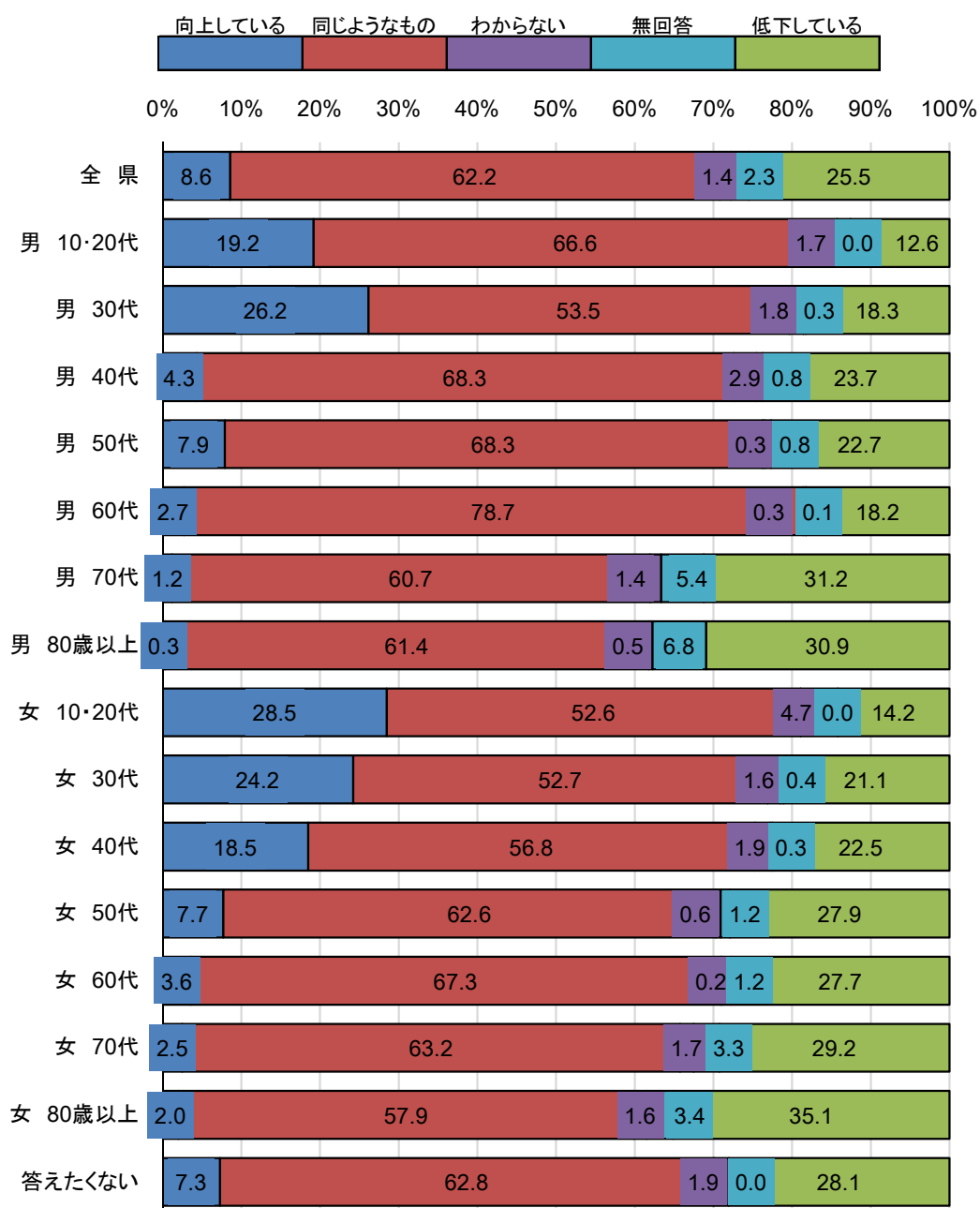
「向上している」は、30代（24.6%）が最も高い。



去年と比べた生活の向上感

【性・年代別】

「向上している」は、男性は30代（26.2%）、女性は10・20代（28.5%）が最も高い。



問 22 大地震発生の可能性

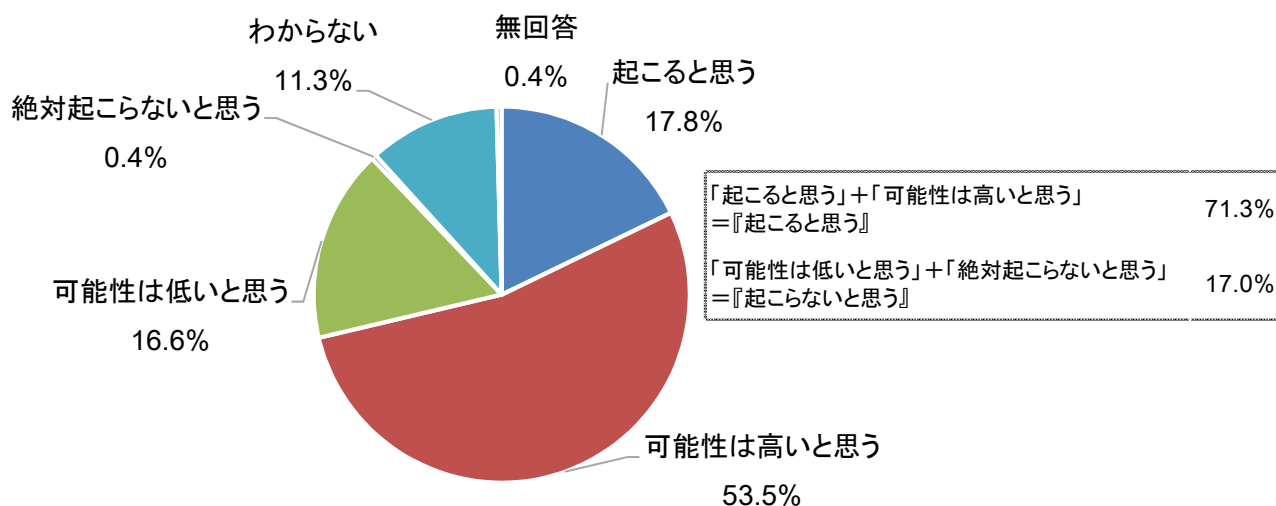
問 22

あなたの住んでいる地域で、今後 10 年くらいの間に大地震が起こると思いますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 起こると思う 2 可能性は高いと思う
- 3 可能性は低いと思う 4 絶対起こらないと思う
- 5 わからない

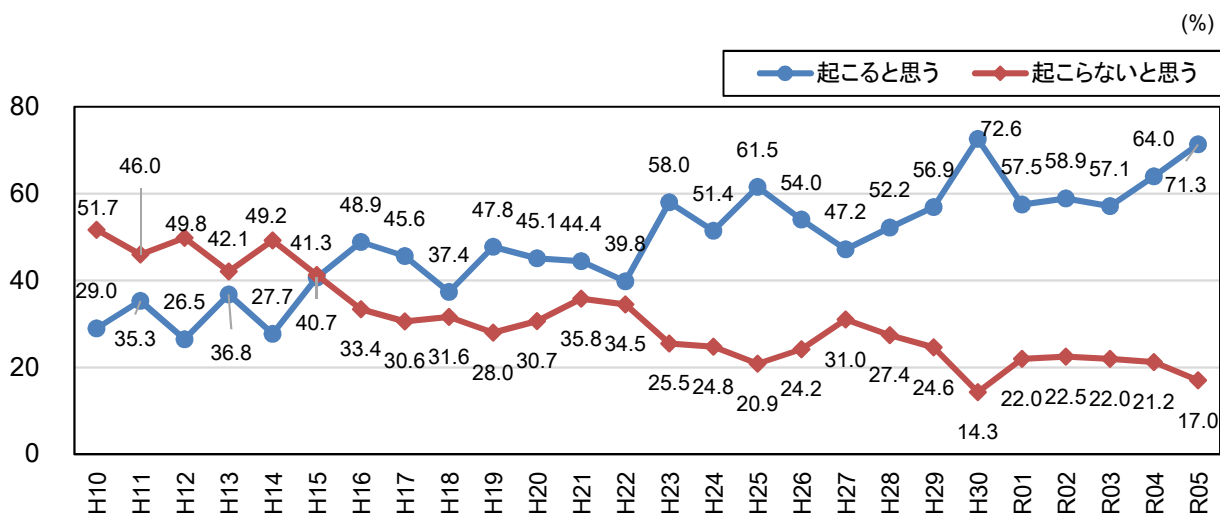
【全県】

「起こると思う（17.8%）」と「可能性は高いと思う（53.5%）」を合わせた『起こると思う』は、71.3%で、「可能性は低いと思う（16.6%）」と「絶対に起こらないと思う（0.4%）」を合わせた『起こらないと思う』は17.0%となった。



【経年比較】

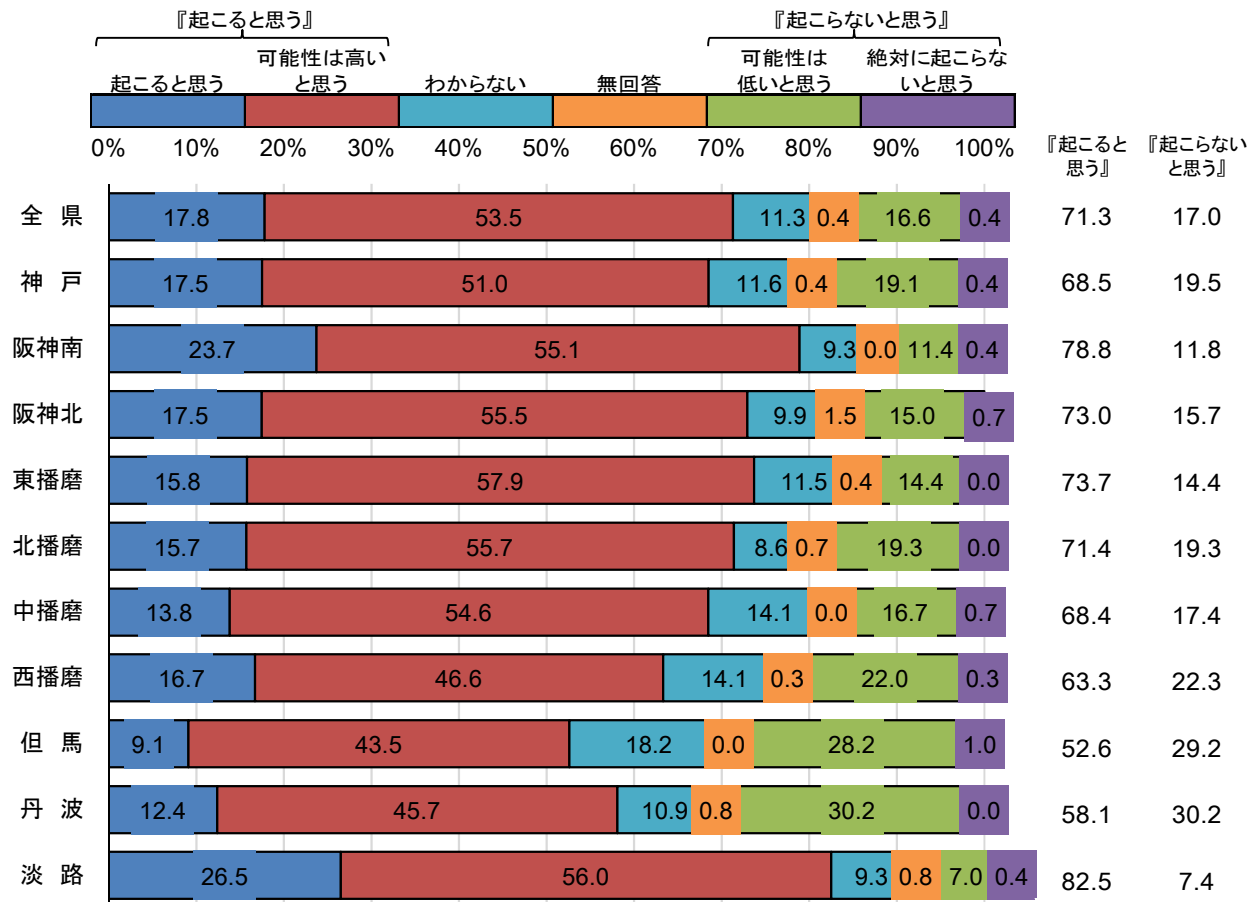
『起こると思う（71.3%）』は、前年よりも7.3ポイント増加している。



大地震発生の可能性

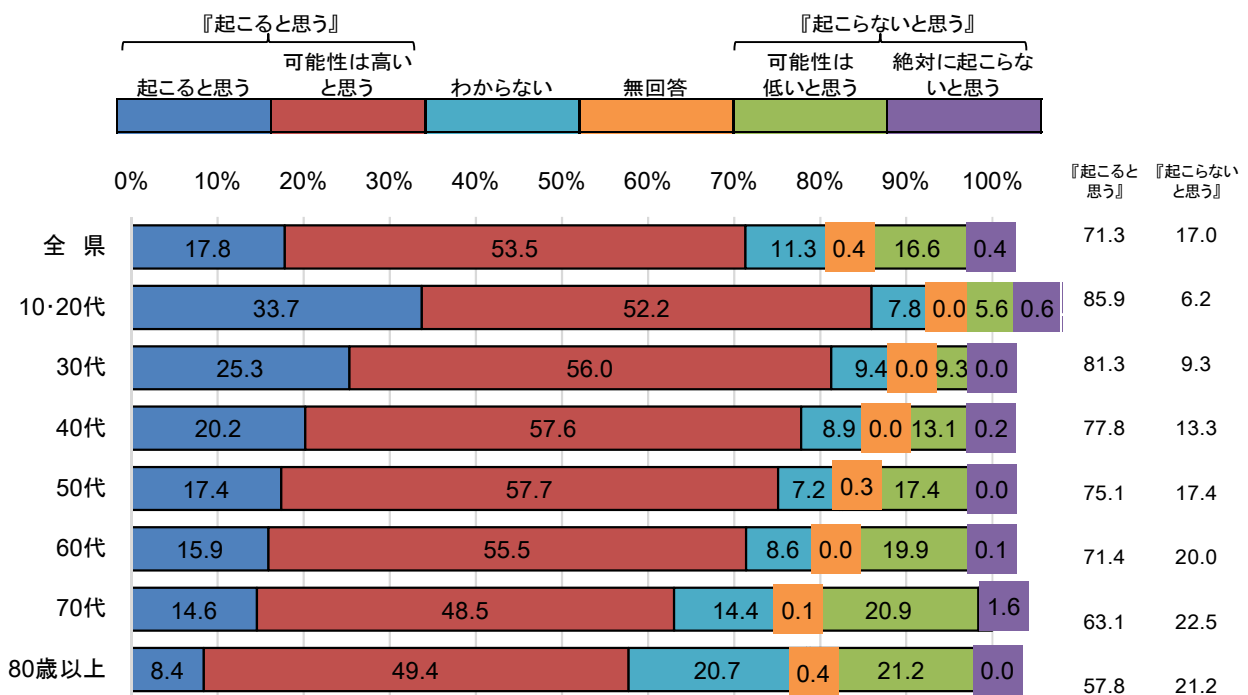
【地域別】

『起こると思う』は、淡路（82.5%）が最も高く、次いで阪神南（78.8%）、東播磨（73.7%）が続いている。



【年代別】

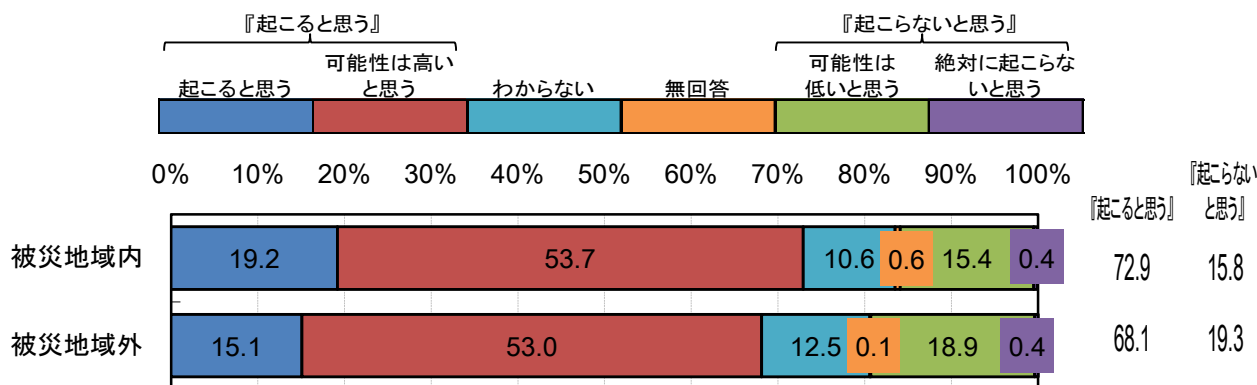
『起こると思う』は、10・20代（85.9%）が最も高い。



大地震発生の可能性

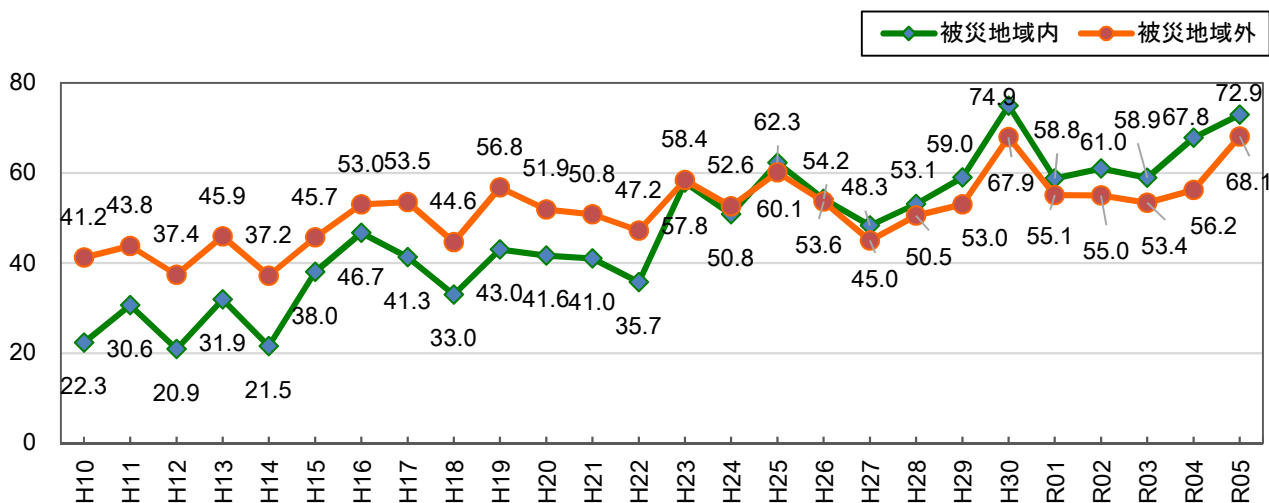
【阪神・淡路大震災 被災地域内外別（※）】

『起こると思う』は、被災地域外よりも被災地域内の方が4.8ポイント高くなっている。



【阪神・淡路大震災 被災地域内外別『起こると思う』（経年比較）】

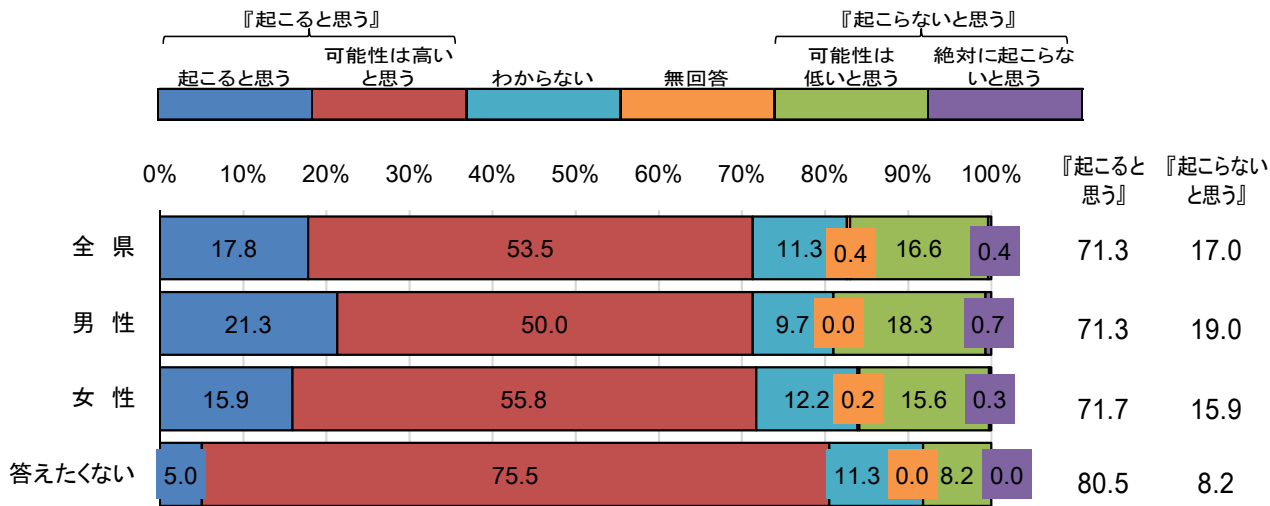
被災地域内は、前年より5.1ポイント増加し、被災地域外も11.9ポイント増加している。



※被災地域…神戸市、尼崎市、明石市、西宮市、芦屋市、伊丹市、宝塚市、三木市、川西市、淡路市、洲本市、南あわじ市

【性別】

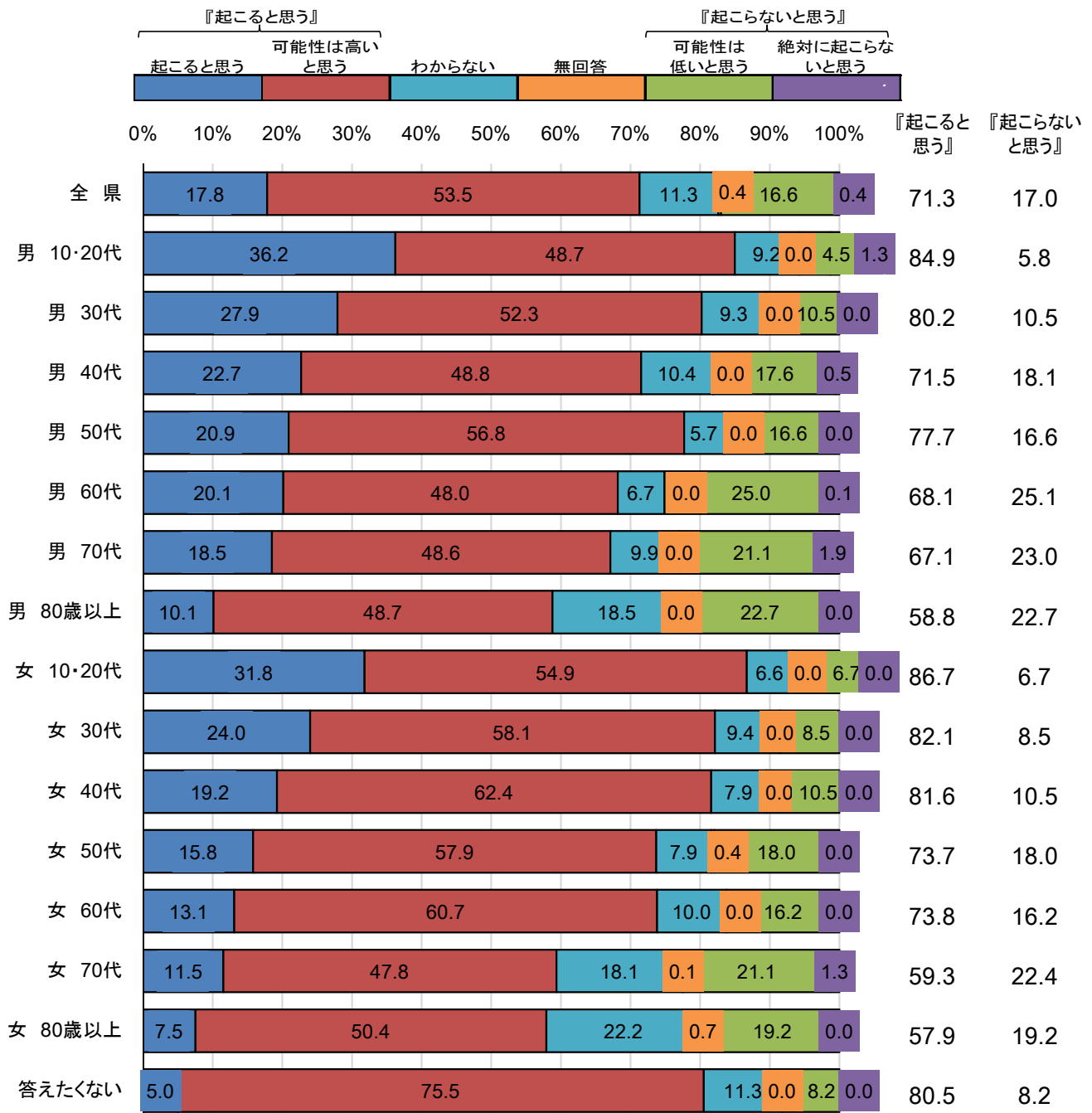
『起こると思う』は、男女間で大きな差は見られない。



大地震発生の可能性

【性・年代別】

『起こると思う』は、男女ともに10・20代が最も高い。



地域活動への参加

問 23 地域活動への参加

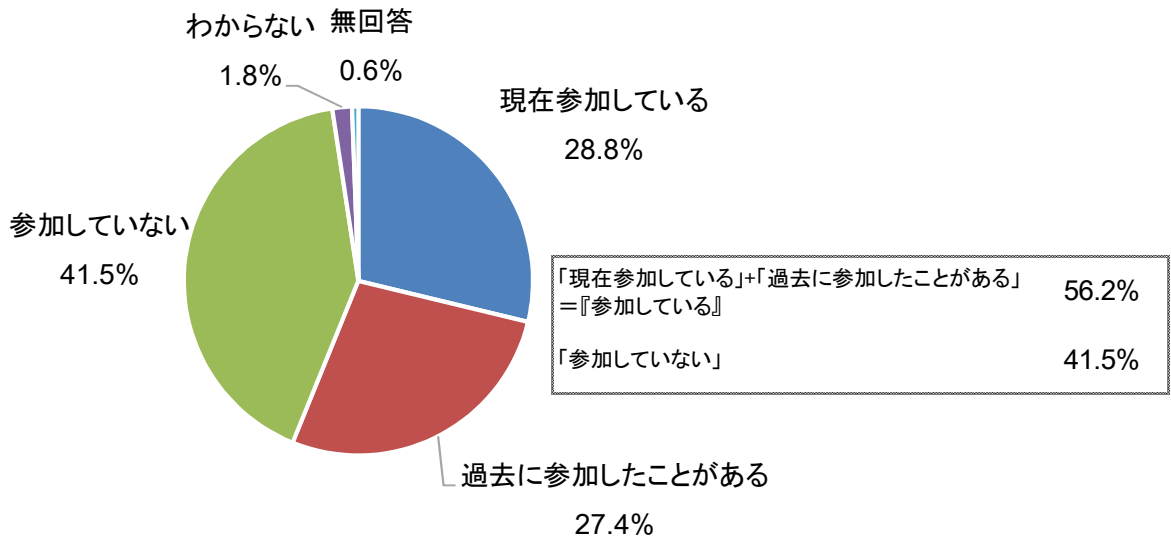
問 23

あなたは、お住まいの地域の自治会や婦人会をはじめ、コミュニティ組織などによる地域活動に参加されていますか。次の中から1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 現在参加している 2 過去に参加したことがある
3 参加していない 4 わからない

【全県】

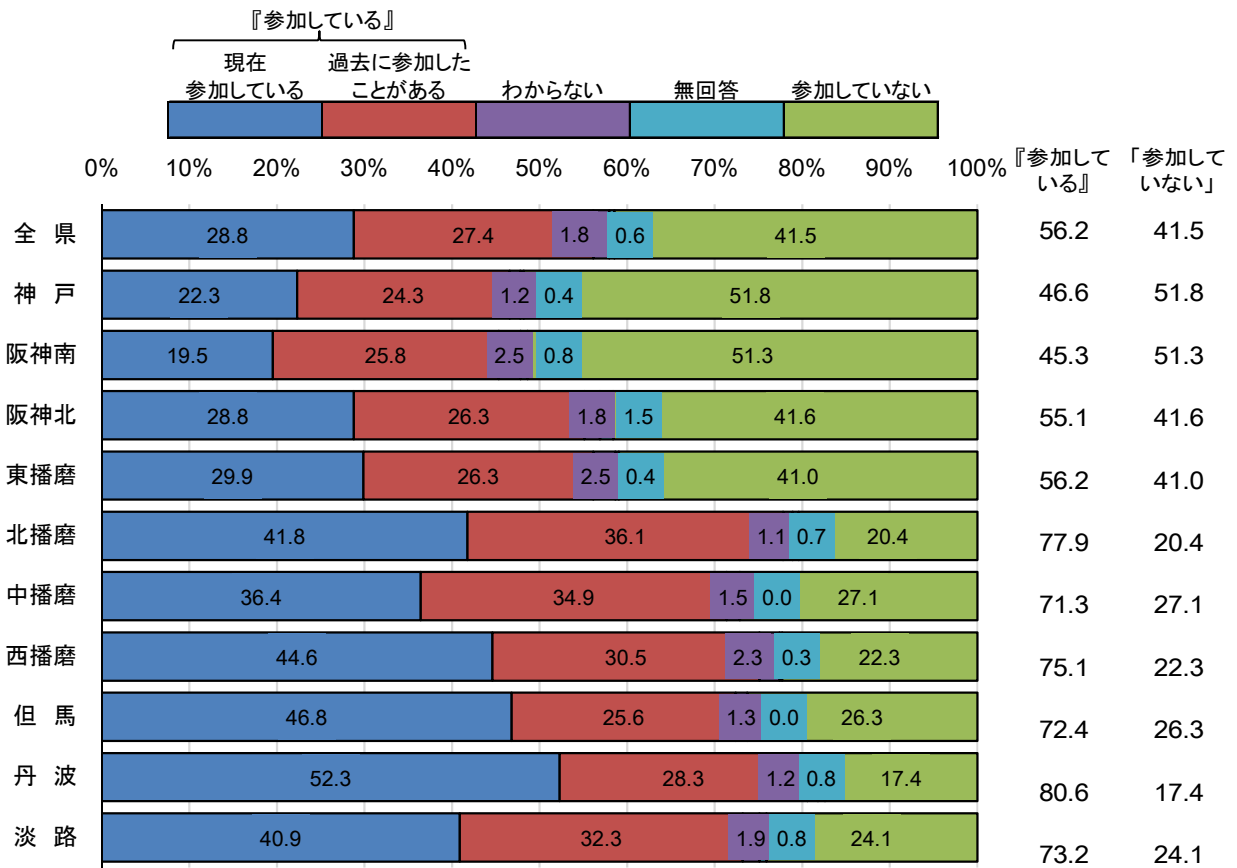
「現在参加している（28.8%）」と「過去に参加したことがある（27.4%）」を合わせた『参加している』は、56.2%となった。



地域活動への参加

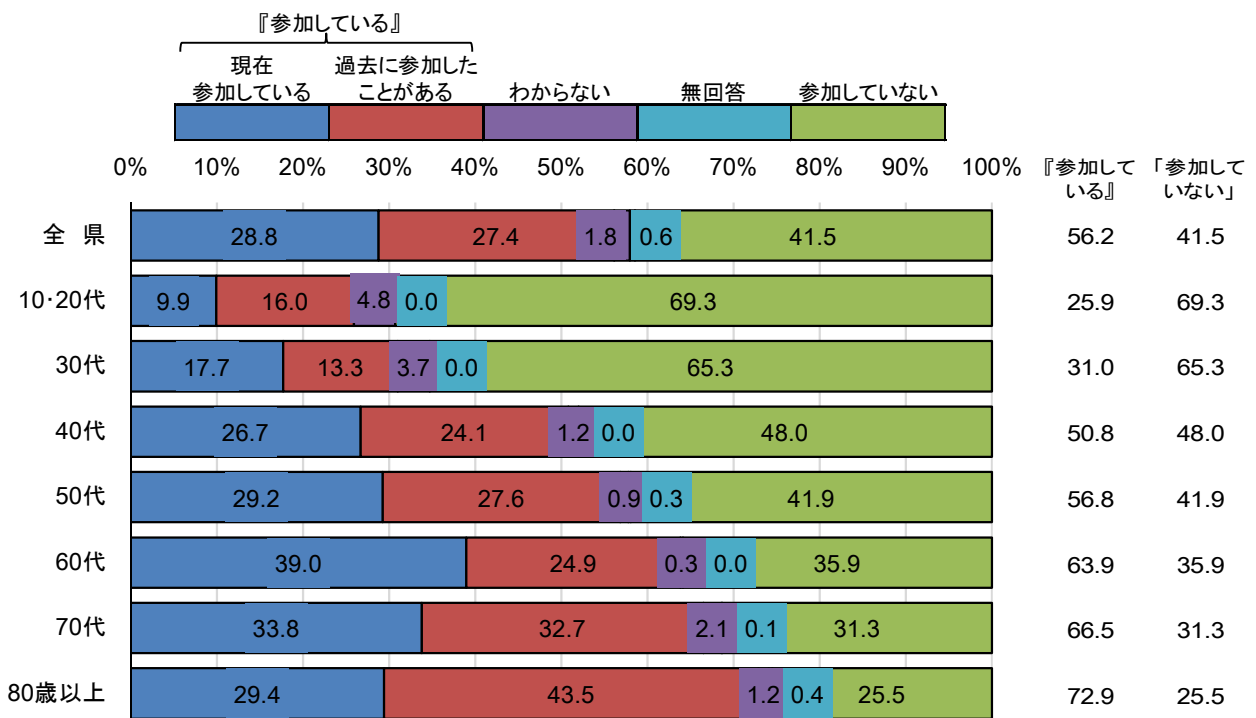
【地域別】

『参加している』は、丹波（80.6%）が最も高く、北播磨（77.9%）、西播磨（75.1%）が続いている。



【年代別】

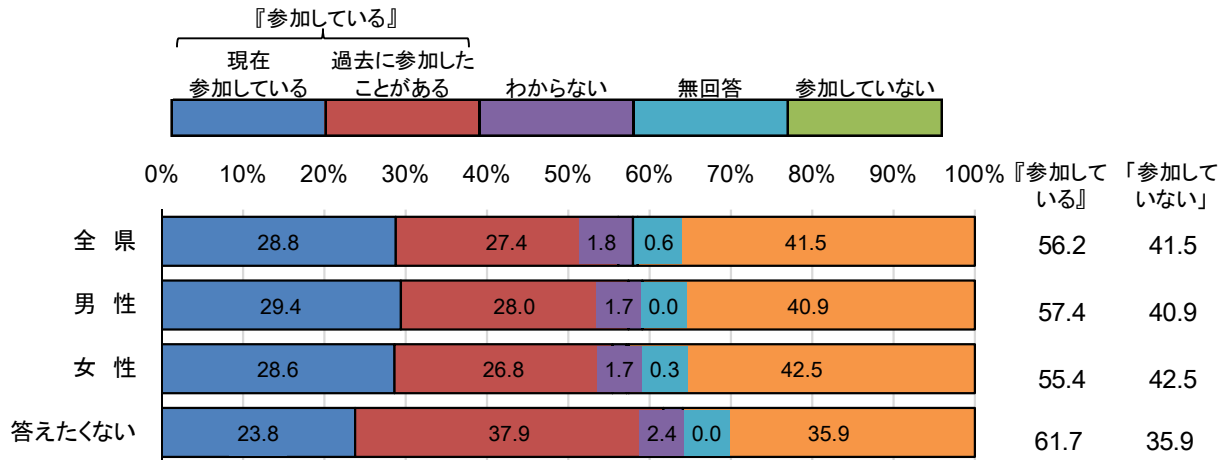
『参加している』は、80歳以上（72.9%）が最も高い。



地域活動への参加

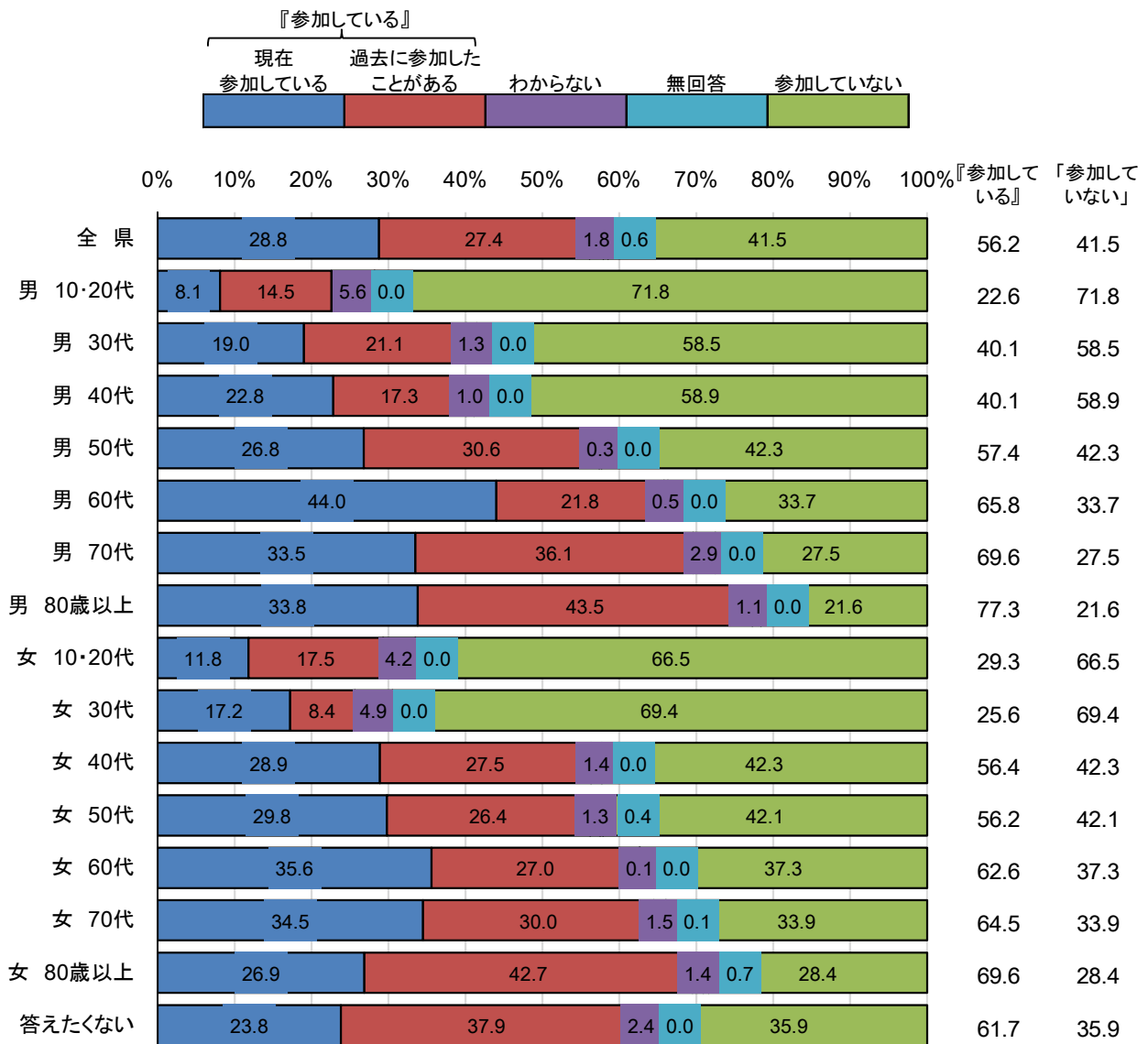
【性別】

『参加している』は、男性の方が女性より 2.0 ポイント高い。



【性・年代別】

『参加している』は、男女ともに 80 歳以上が最も高い（男性 77.3%、女性 69.6%）。



県政への関心

問 24 県政への関心

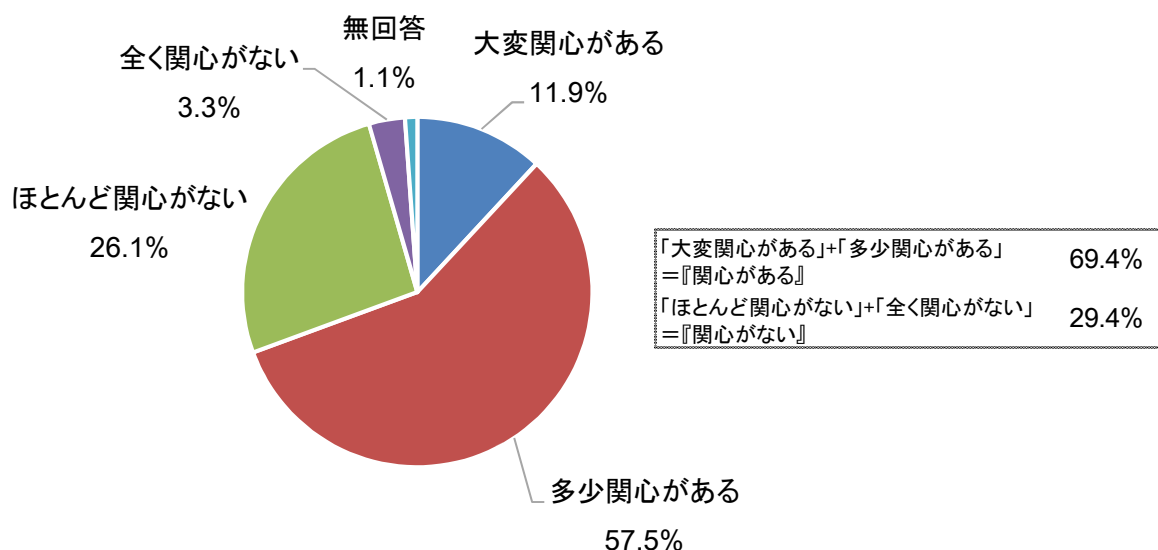
問 24

あなたは県政に関心がありますか。次の中から、あなたのお考えに近いものを1つ選んで番号に○をつけてください。

- 1 大変関心がある 2 多少関心がある
- 3 ほとんど関心がない 4 全く関心がない

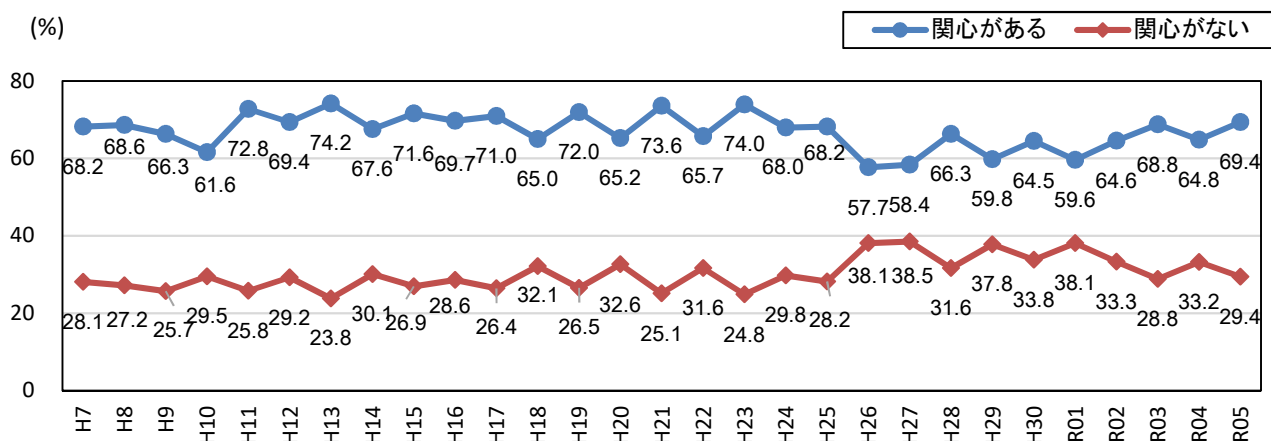
【全県】

「大変関心がある（11.9%）」と、「多少関心がある（57.5%）」を合わせた『関心がある』は69.4%で、「ほとんど関心がない（26.1%）」と、「全く関心がない（3.3%）」を合わせた『関心がない』は、29.4%となった。



【経年比較】

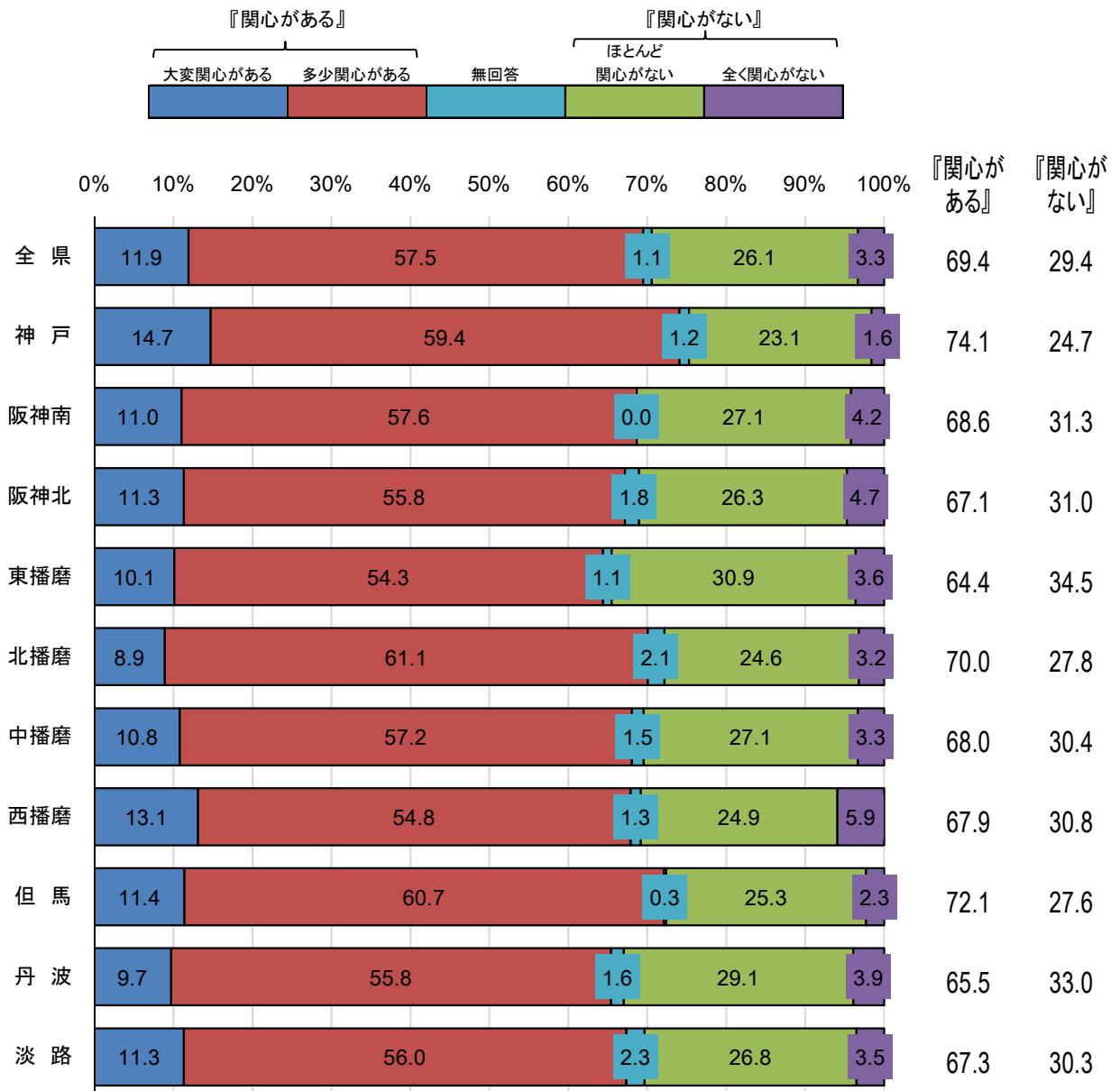
『関心がある（69.4%）』は、前年より4.6ポイント増加し、『関心がない（29.4%）』は、前年より3.8ポイント減少している。



県政への関心

【地域別】

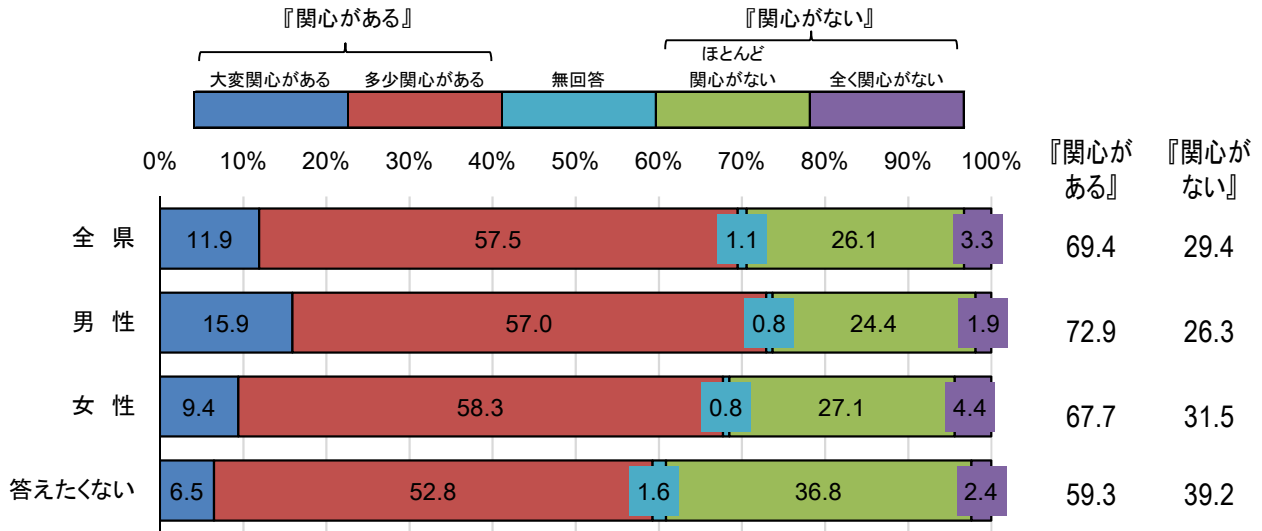
『関心がある』は神戸（74.1%）が最も高く、但馬（72.1%）、北播磨（70.0%）が続いている。



県政への関心

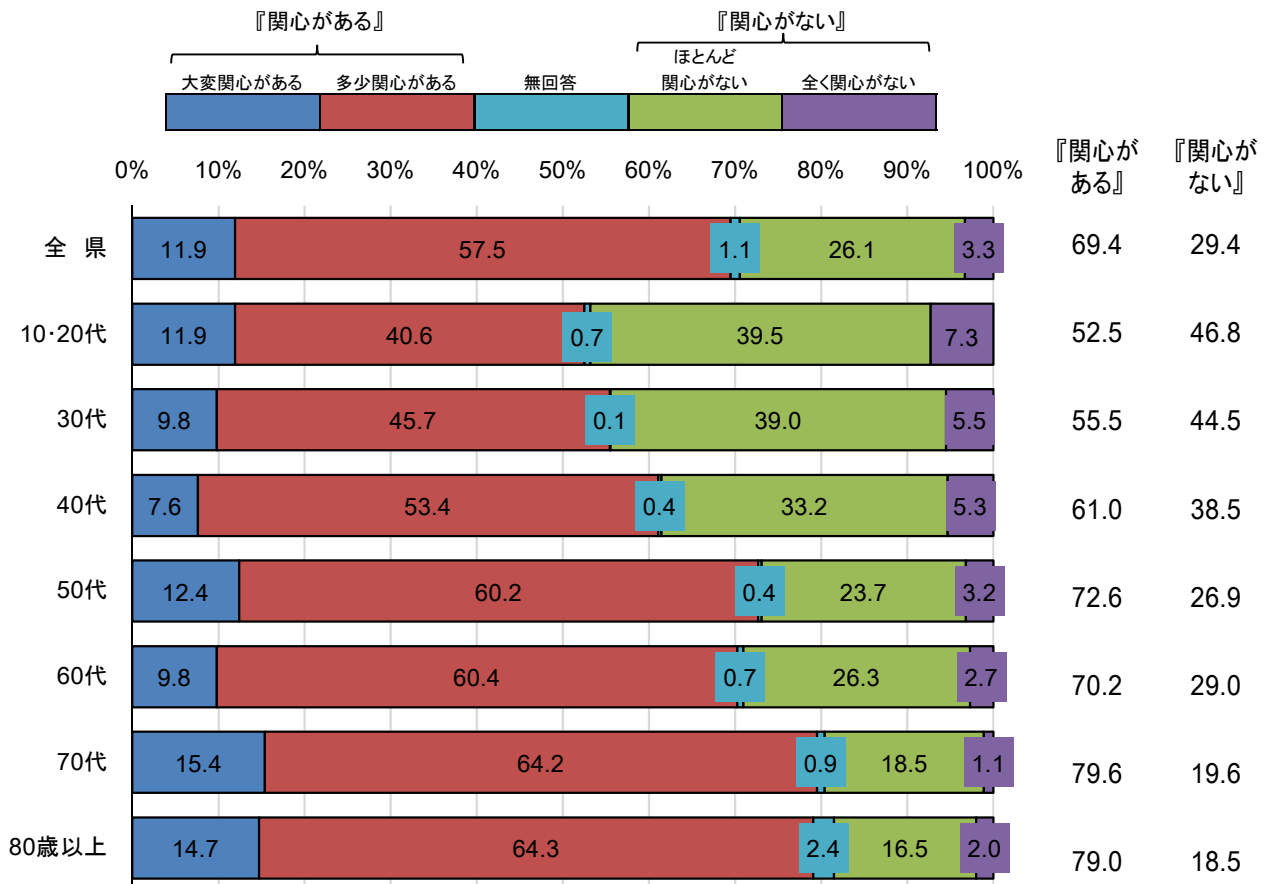
【性別】

『関心がある』は、男性の方が女性より 5.2 ポイント高い。



【年代別】

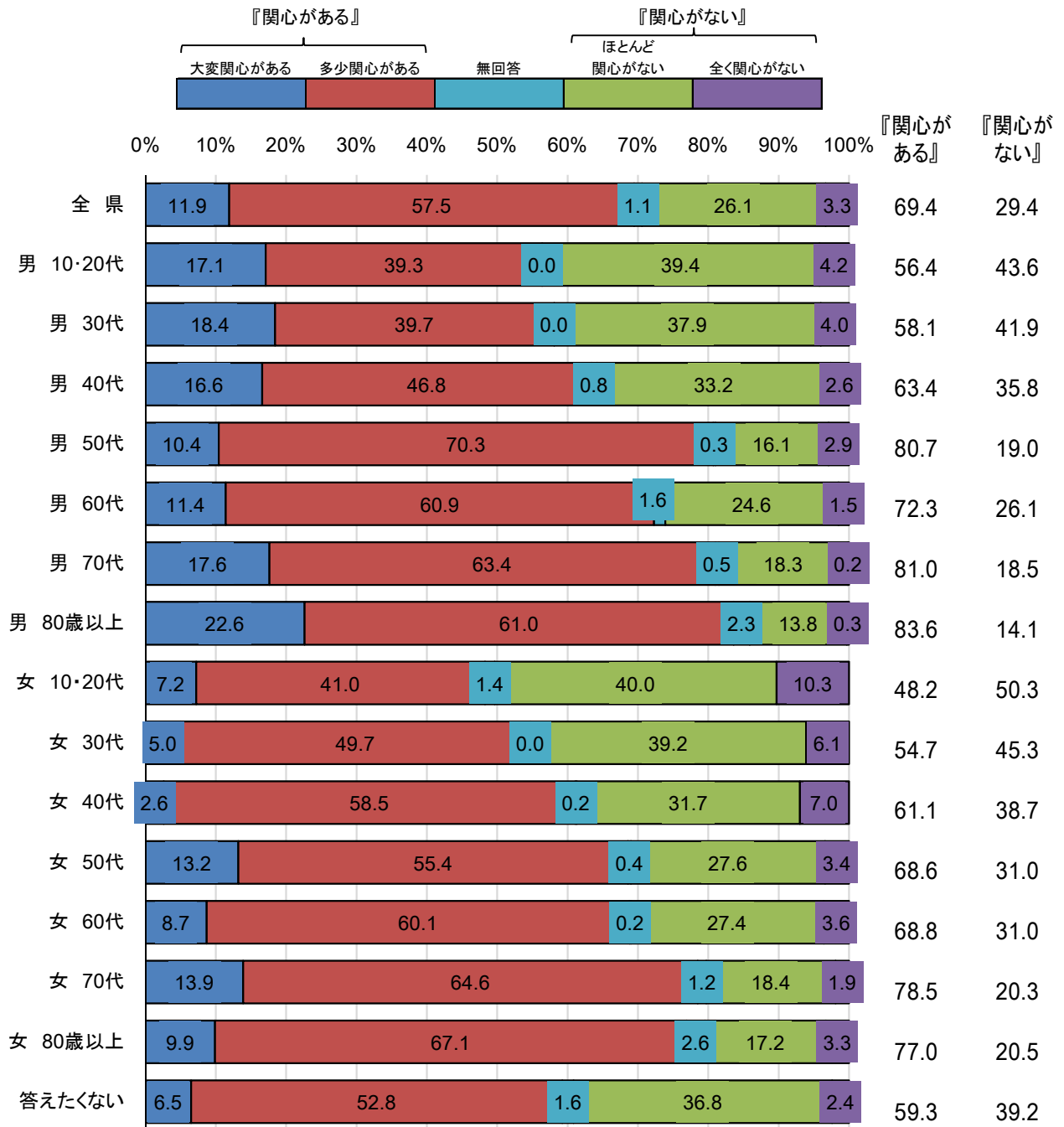
『関心がある』は、70代（79.6%）が最も高い。



県政への関心

【性・年代別】

『関心がある』は、男性は80歳以上（83.6%）、女性は70代（78.5%）が最も高い。



問 25 県政への評価

問 25

県の行っている仕事をあげています。次のア～テについて、あなたのお考えに近いものをそれぞれの項目ごとに1つ選んで番号に○をつけてください。

- ア 国際的な交流や協力
- イ 県政の広報・広聴活動
- ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力
- エ 防災対策の充実
- オ 生涯学習活動への支援
- カ 芸術文化の振興
- キ 環境の保全と創造
- ク 少子化対策
- ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策
- コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実
- サ 県内中小企業の育成
- シ 雇用の安定と職業能力の開発
- ス 観光の振興
- セ 農林水産業の活性化対策
- ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備
- タ 良質な住まい・住環境づくり
- チ 学校教育の充実
- ツ 交通安全・防犯対策
- テ 阪神・淡路大震災からの復興対策

- 1 よくやっている 2 まあまあやっている 3 どちらともいえない
4 もう少し努力が必要 5 もっと努力が必要

※今年度から「ク 少子化対策」を新設

「タ 良質な住まい・住環境づくり」の文言変更(旧:良質な住宅の供給)

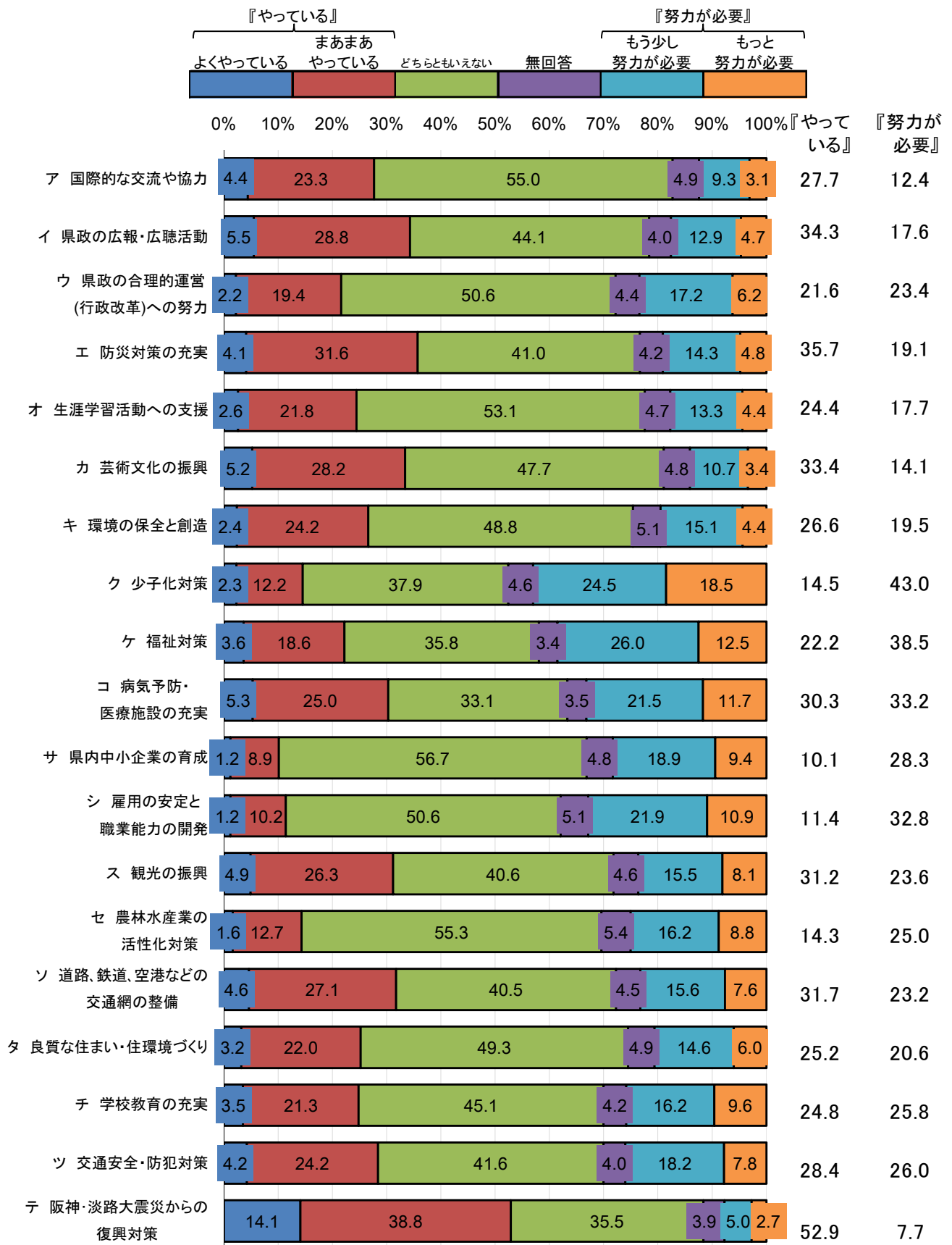
【全県】

「よくやっている」と「まあまあやっている」を合わせた『やっている』は、「テ 阪神・淡路大震災からの復興対策 (52.9%)」が最も高く、「エ 防災対策の充実 (35.7%)」、「イ 県政の広報・広聴活動 (34.3%)」が続いている。

「もう少し努力が必要」と「もっと努力が必要」を合わせた『努力が必要』は、「ク 少子化対策 (43.0%)」が最も高く、「ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策 (38.5%)」、「コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実 (33.2%)」が続いている。

19項目中、11項目で『やっている』が『努力が必要』を上回った。

県政への評価



県政への評価

【前年度比較】

『やっている』は、〔タ 良質な住まい・住環境づくり (5.1ポイント増)〕、〔イ 県政の広報・広聴活動 (4.4ポイント増)〕、〔ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力〕など12項目で増加した。

『努力が必要』は、〔ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策 (6.3ポイント増)〕、〔ツ 交通安全・防犯対策 (3.9ポイント増)〕、〔コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実 (3.6ポイント増)〕など、13項目で増加した。

※令和5年度新設項目〔ク 少子化対策〕を除く

◎県政への評価【前年度比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
タ 良質な住まい・住環境づくり	5.1
イ 県政の広報・広聴活動	4.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	3.8
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	3.3
オ 生涯学習活動への支援	2.8
キ 環境の保全と創造	2.6
カ 芸術文化の振興	2.4
エ 防災対策の充実	2.0
ス 観光の振興	1.7
ア 国際的な交流や協力	1.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.3
サ 県内中小企業の育成	0.5
ツ 交通安全・防犯対策	-0.1
チ 学校教育の充実	-0.7
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.8
セ 農林水産業の活性化対策	-0.8
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.1
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-4.4

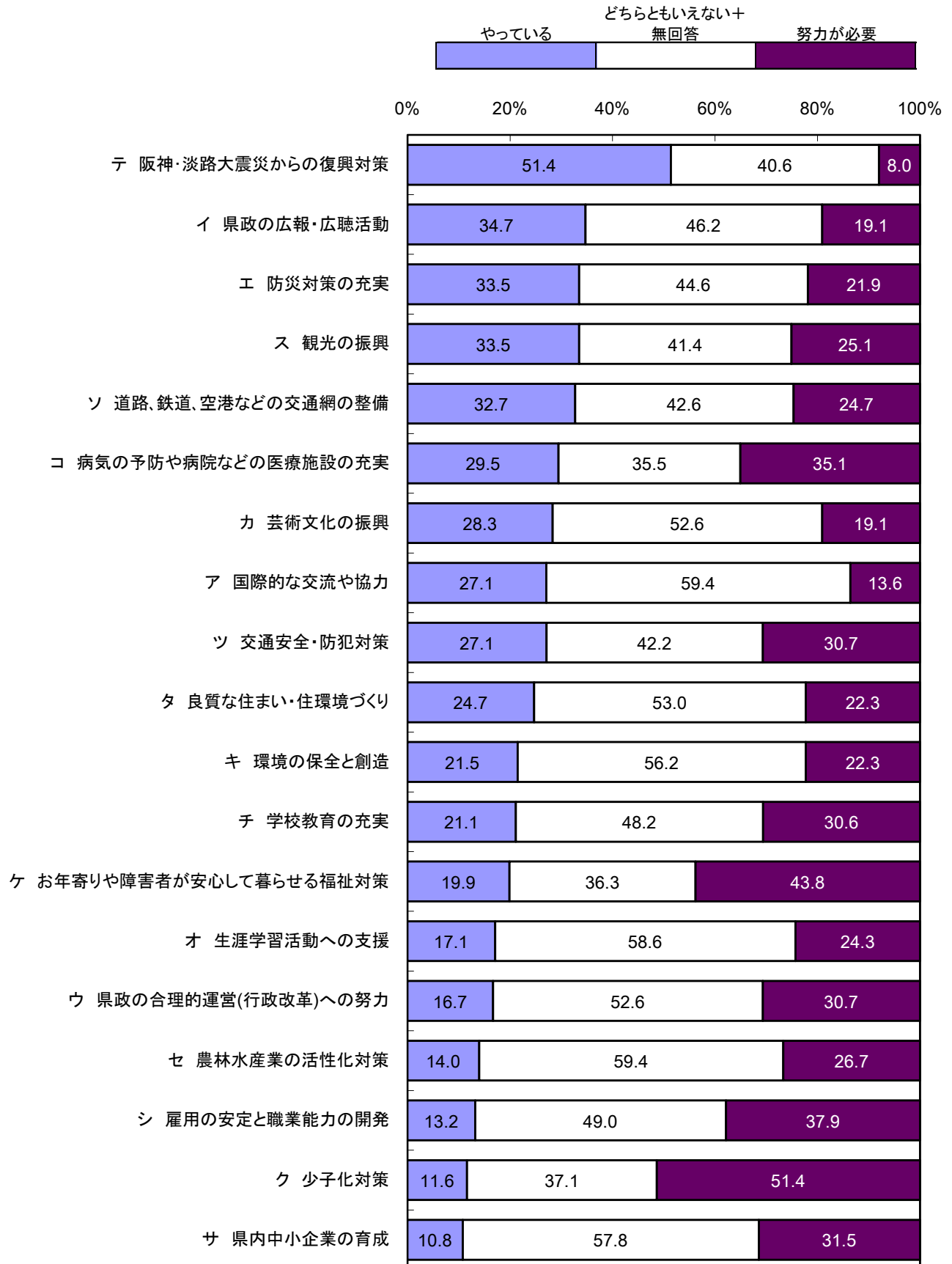
◎県政への評価【前年度比較】

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

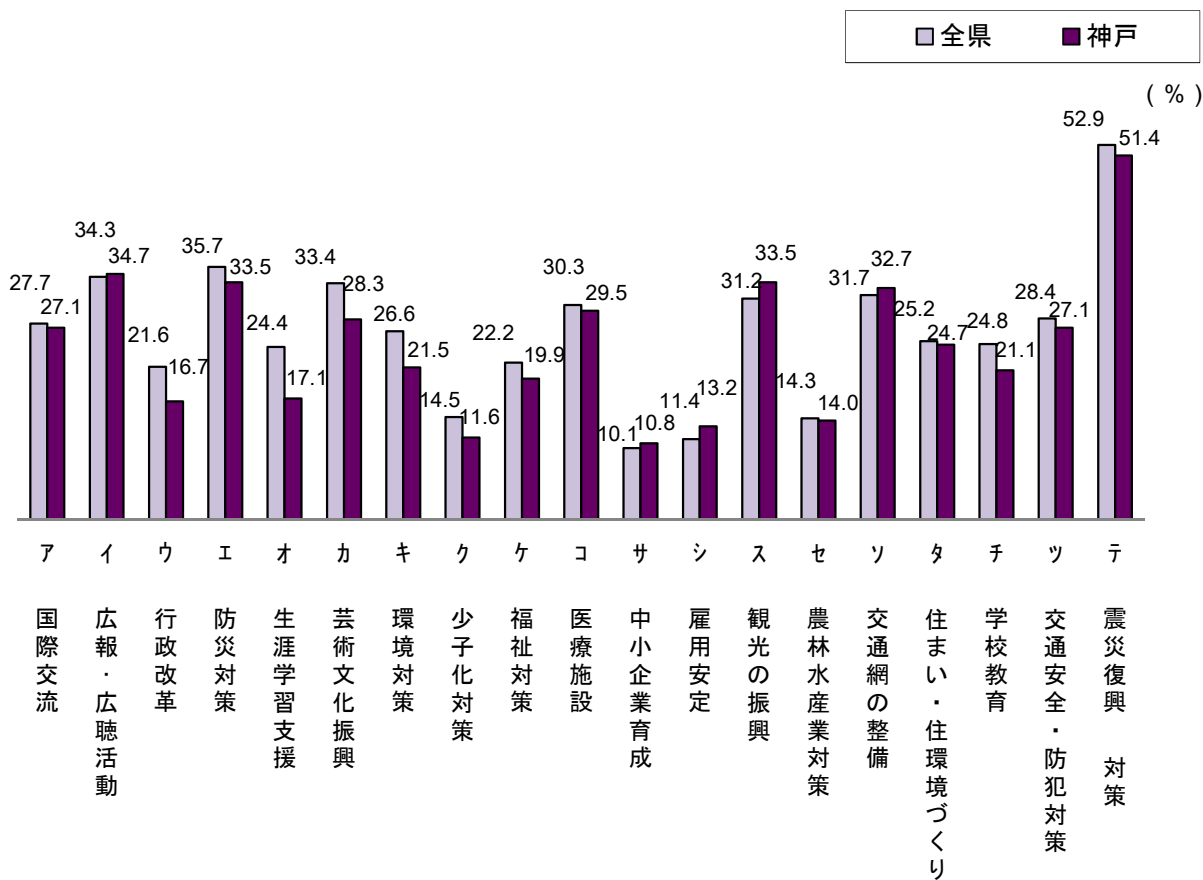
『努力が必要』	増減
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	6.3
ツ 交通安全・防犯対策	3.9
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.6
チ 学校教育の充実	3.0
ス 観光の振興	2.4
タ 良質な住まい・住環境づくり	2.2
カ 芸術文化の振興	2.0
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.9
オ 生涯学習活動への支援	0.8
キ 環境の保全と創造	0.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.4
セ 農林水産業の活性化対策	0.4
イ 県政の広報・広聴活動	0.1
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	0.0
ア 国際的な交流や協力	-1.1
サ 県内中小企業の育成	-1.1
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-1.4
エ 防災対策の充実	-1.9

《神戸地域》

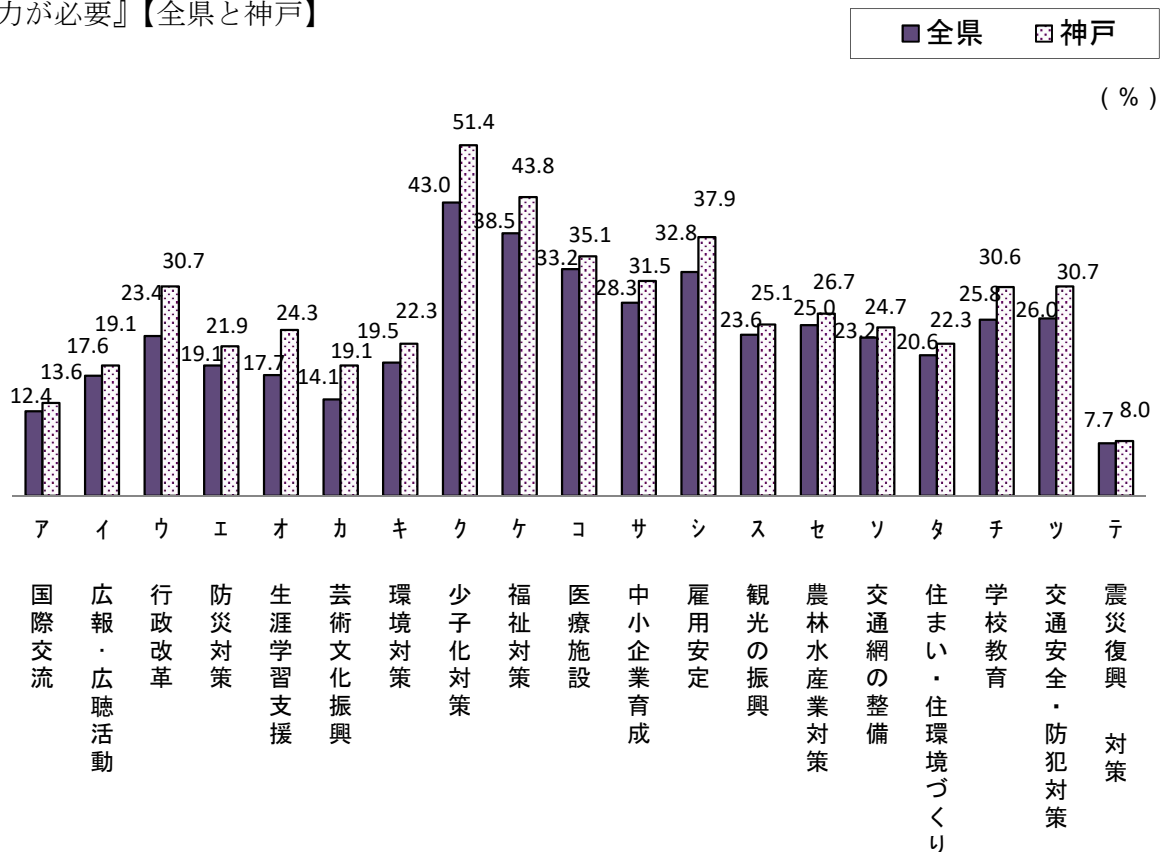
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[イ 県政の広報・広聴活動]などで評価が高い。



『やっている』【全県と神戸】



『努力が必要』【全県と神戸】



県政への評価-神戸地域

全県との比較では、〔ス 観光の振興〕等の評価が高く、〔ク 少子化対策〕、〔ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔イ 県政の広報・広聴活動〕等の評価が高く、〔ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ス 観光の振興	2.3
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.0
サ 県内中小企業の育成	0.7
イ 県政の広報・広聴活動	0.4
セ 農林水産業の活性化対策	-0.3
タ 良質な住まい・住環境づくり	-0.5
ア 国際的な交流や協力	-0.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.8
ツ 交通安全・防犯対策	-1.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-1.5
エ 防災対策の充実	-2.2
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.3
ク 少子化対策	-2.9
チ 学校教育の充実	-3.7
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-4.9
キ 環境の保全と創造	-5.1
カ 芸術文化の振興	-5.1
オ 生涯学習活動への支援	-7.3

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
イ 県政の広報・広聴活動	5.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	2.6
ス 観光の振興	1.0
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.1
サ 県内中小企業の育成	-0.2
エ 防災対策の充実	-0.5
ア 国際的な交流や協力	-0.9
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-1.8
セ 農林水産業の活性化対策	-1.9
オ 生涯学習活動への支援	-2.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-3.0
ツ 交通安全・防犯対策	-3.1
キ 環境の保全と創造	-3.8
カ 芸術文化の振興	-3.8
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-6.5
チ 学校教育の充実	-8.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-11.1

※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ク 少子化対策	8.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	7.3
オ 生涯学習活動への支援	6.6
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	5.3
シ 雇用の安定と職業能力の開発	5.1
カ 芸術文化の振興	5.0
チ 学校教育の充実	4.8
ツ 交通安全・防犯対策	4.7
サ 県内中小企業の育成	3.2
キ 環境の保全と創造	2.8
エ 防災対策の充実	2.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.9
セ 農林水産業の活性化対策	1.7
タ 良質な住まい・住環境づくり	1.7
イ 県政の広報・広聴活動	1.5
ス 観光の振興	1.5
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.5
ア 国際的な交流や協力	1.2
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.3

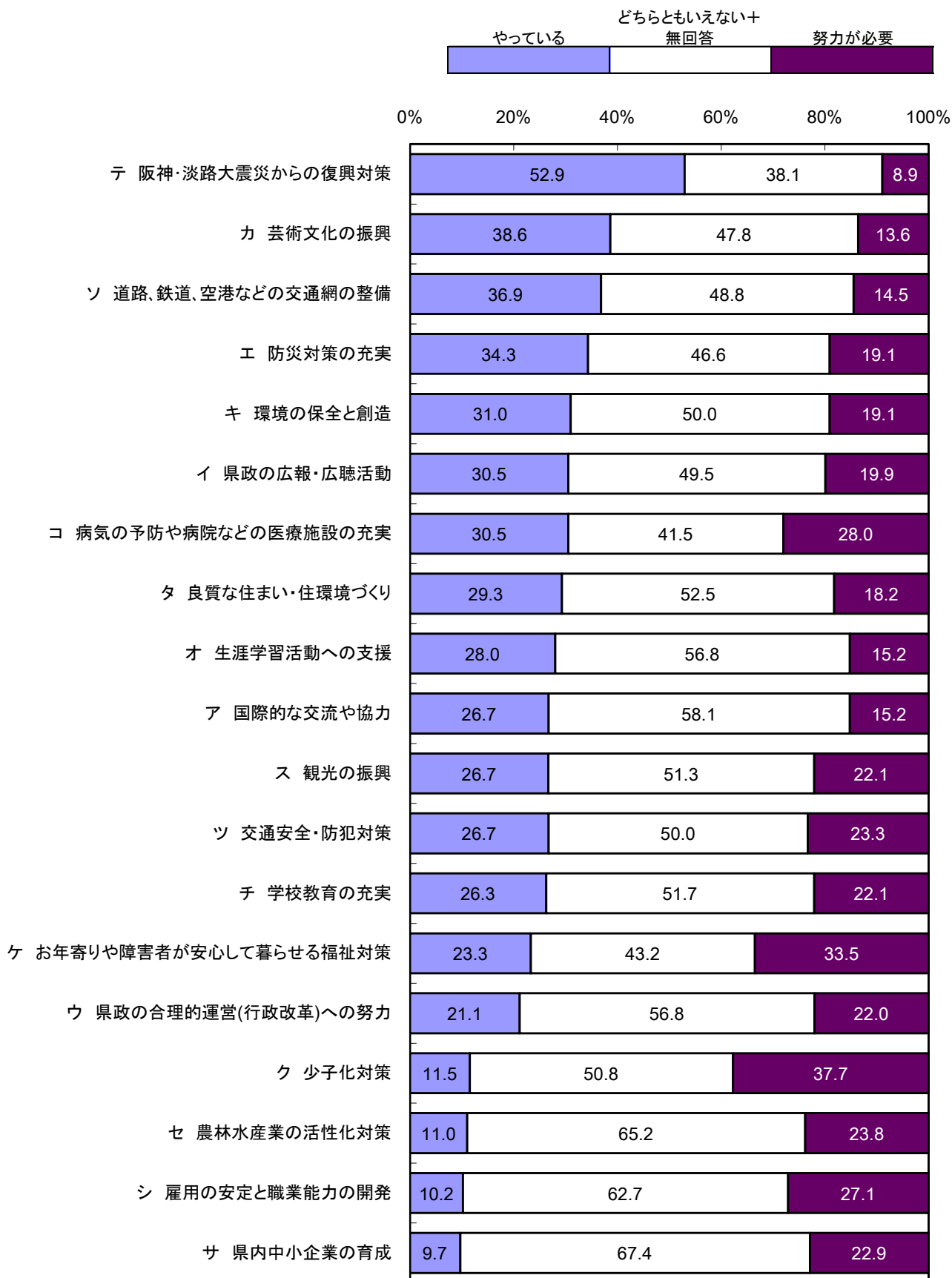
※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	9.5
チ 学校教育の充実	9.1
ツ 交通安全・防犯対策	8.5
カ 芸術文化の振興	7.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	6.9
オ 生涯学習活動への支援	6.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	5.3
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.3
シ 雇用の安定と職業能力の開発	4.3
サ 県内中小企業の育成	3.6
キ 環境の保全と創造	3.4
ス 観光の振興	2.1
タ 良質な住まい・住環境づくり	1.9
イ 県政の広報・広聴活動	1.7
エ 防災対策の充実	0.4
セ 農林水産業の活性化対策	0.3
ア 国際的な交流や協力	-0.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.4

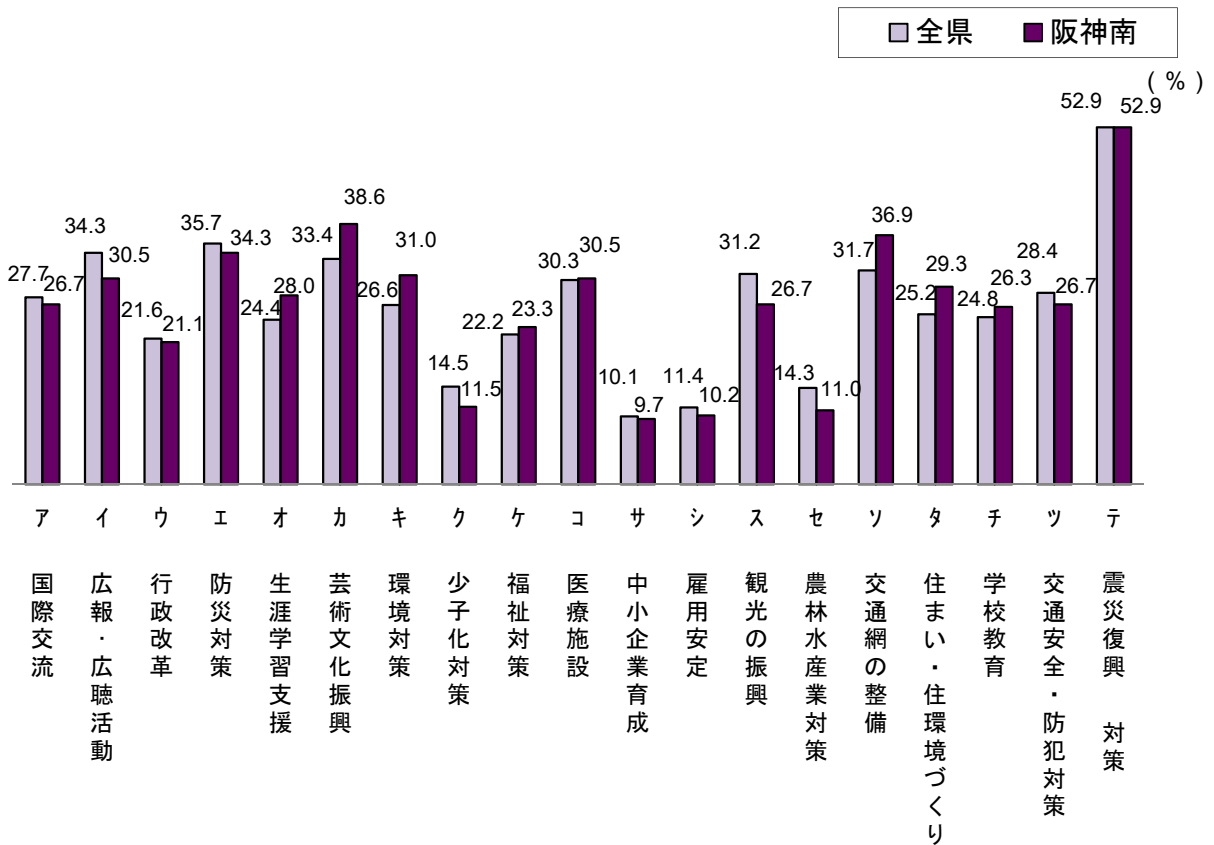
※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

《阪神南地域》

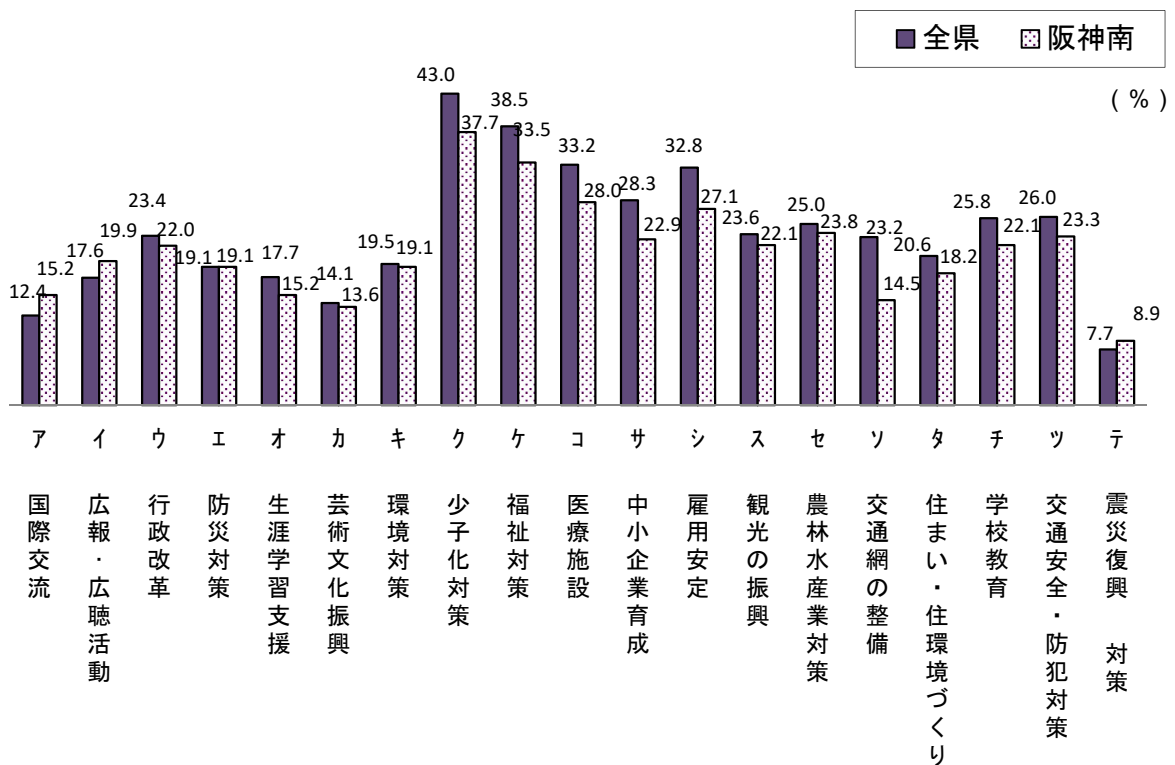
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[カ 芸術文化の振興]などで評価が高い。



『やっている』【全県と阪神南】



『努力が必要』【全県と阪神南】



県政への評価-阪神南地域

全県との比較では、〔カ 芸術の振興〕等の評価が高く、〔ア 国際的な交流や協力〕等で努力が求められている。

前年度との比較は、〔タ 良質な住まい・住環境づくり〕等の評価が高く、〔イ 県政の広報・広聴活動〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
カ 芸術文化の振興	5.2
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	5.2
キ 環境の保全と創造	4.4
タ 良質な住まい・住環境づくり	4.1
オ 生涯学習活動への支援	3.6
チ 学校教育の充実	1.5
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.2
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	0.0
サ 県内中小企業の育成	-0.4
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-0.5
ア 国際的な交流や協力	-1.0
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-1.2
エ 防災対策の充実	-1.4
ツ 交通安全・防犯対策	-1.7
ク 少子化対策	-3.0
セ 農林水産業の活性化対策	-3.3
イ 県政の広報・広聴活動	-3.8
ス 観光の振興	-4.5

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
タ 良質な住まい・住環境づくり	6.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	5.7
キ 環境の保全と創造	5.5
オ 生涯学習活動への支援	5.1
カ 芸術文化の振興	3.6
ア 国際的な交流や協力	2.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.0
ス 観光の振興	1.7
チ 学校教育の充実	1.7
エ 防災対策の充実	1.4
サ 県内中小企業の育成	0.5
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	0.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-0.6
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-1.0
イ 県政の広報・広聴活動	-1.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-3.2
セ 農林水産業の活性化対策	-3.2
ツ 交通安全・防犯対策	-3.3

※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ア 国際的な交流や協力	2.8
イ 県政の広報・広聴活動	2.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.2
エ 防災対策の充実	0.0
キ 環境の保全と創造	-0.4
カ 芸術文化の振興	-0.5
セ 農林水産業の活性化対策	-1.2
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-1.4
ス 観光の振興	-1.5
タ 良質な住まい・住環境づくり	-2.4
オ 生涯学習活動への支援	-2.5
ツ 交通安全・防犯対策	-2.7
チ 学校教育の充実	-3.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-5.0
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-5.2
ク 少子化対策	-5.3
サ 県内中小企業の育成	-5.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-5.7
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-8.7

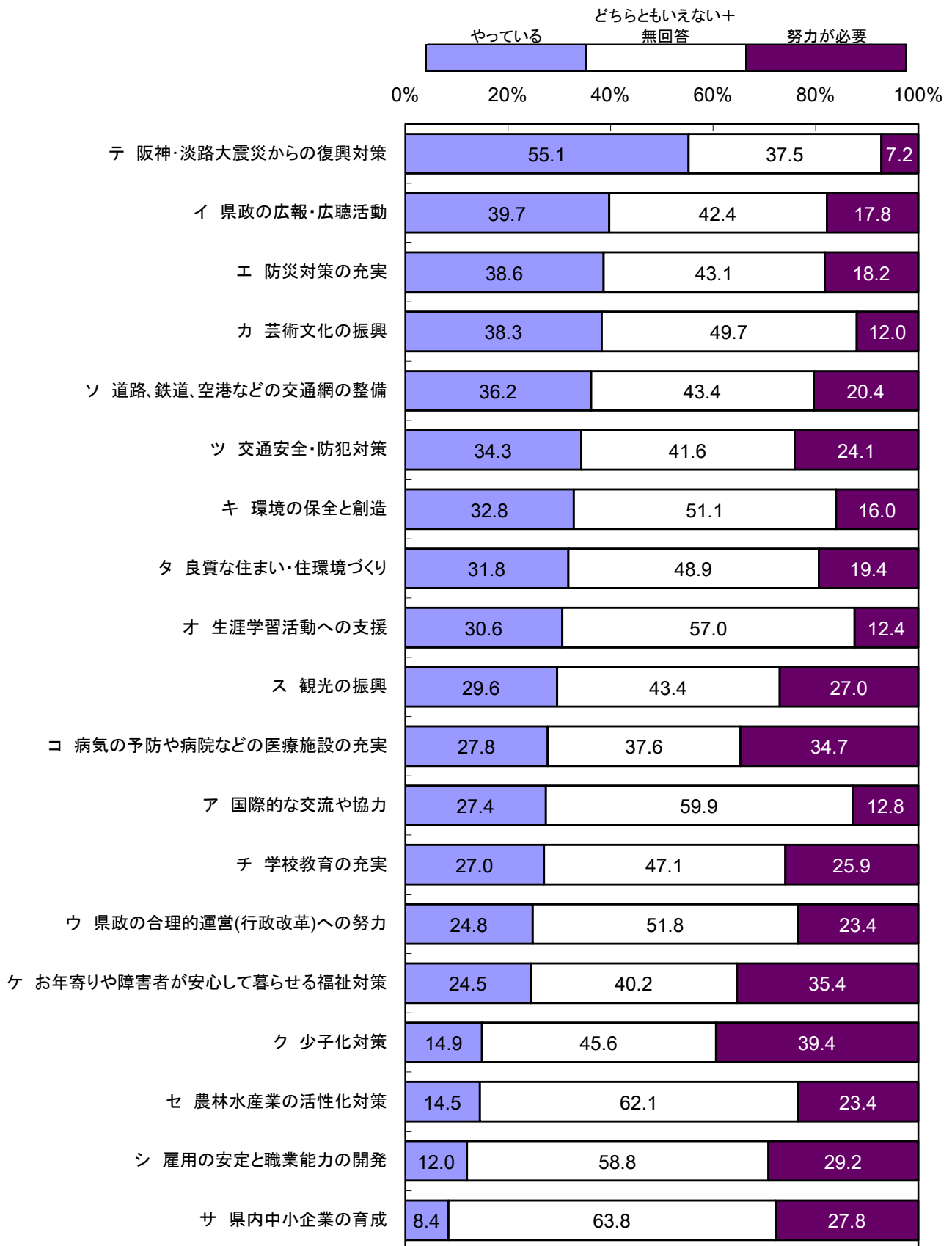
※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
イ 県政の広報・広聴活動	3.2
ア 国際的な交流や協力	3.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	2.1
カ 芸術文化の振興	1.9
タ 良質な住まい・住環境づくり	1.9
ス 観光の振興	1.6
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	1.4
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.3
セ 農林水産業の活性化対策	-0.3
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-0.9
ツ 交通安全・防犯対策	-1.7
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-1.8
キ 環境の保全と創造	-1.8
チ 学校教育の充実	-2.1
オ 生涯学習活動への支援	-2.8
エ 防災対策の充実	-3.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-4.3
サ 県内中小企業の育成	-5.8

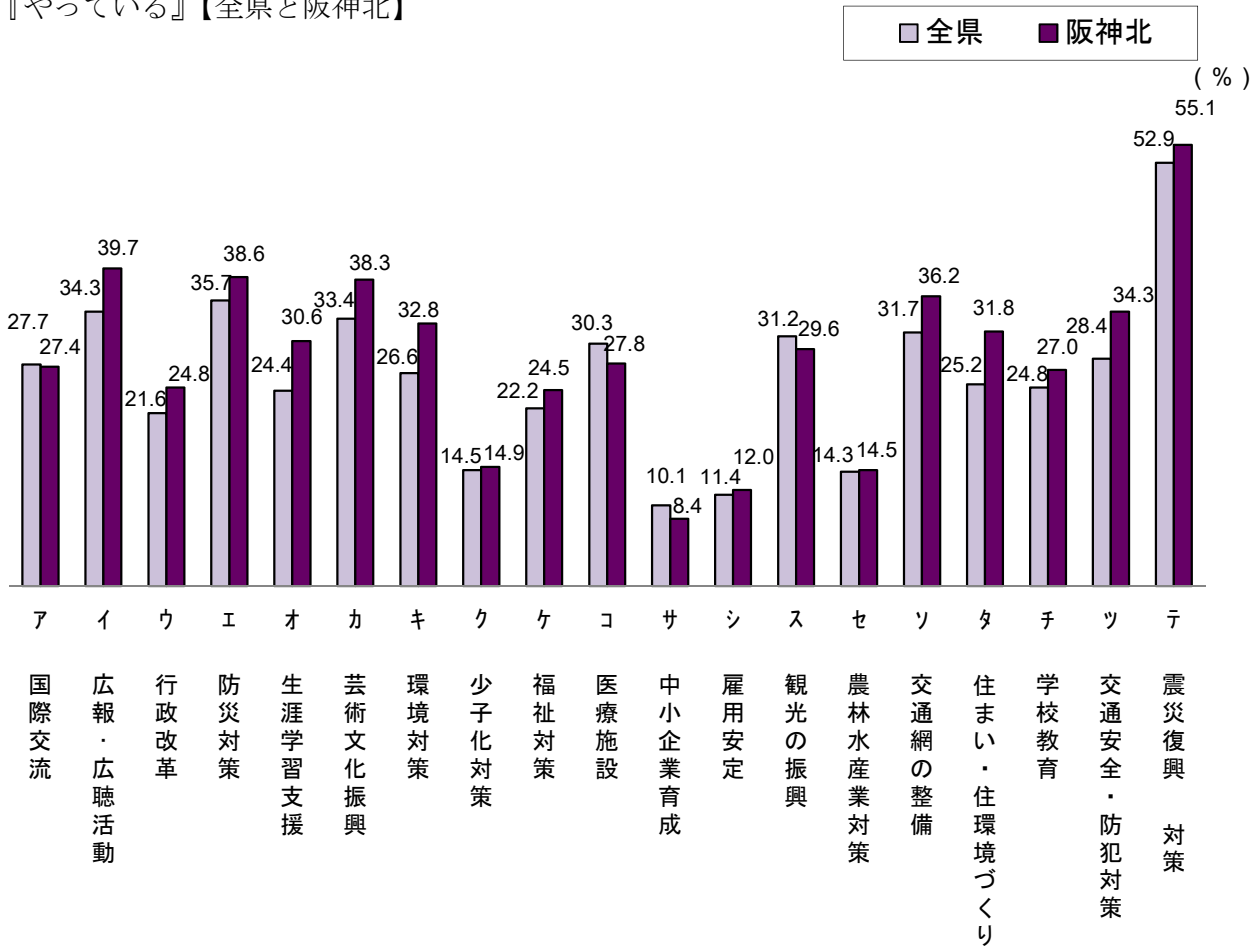
※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

《阪神北地域》

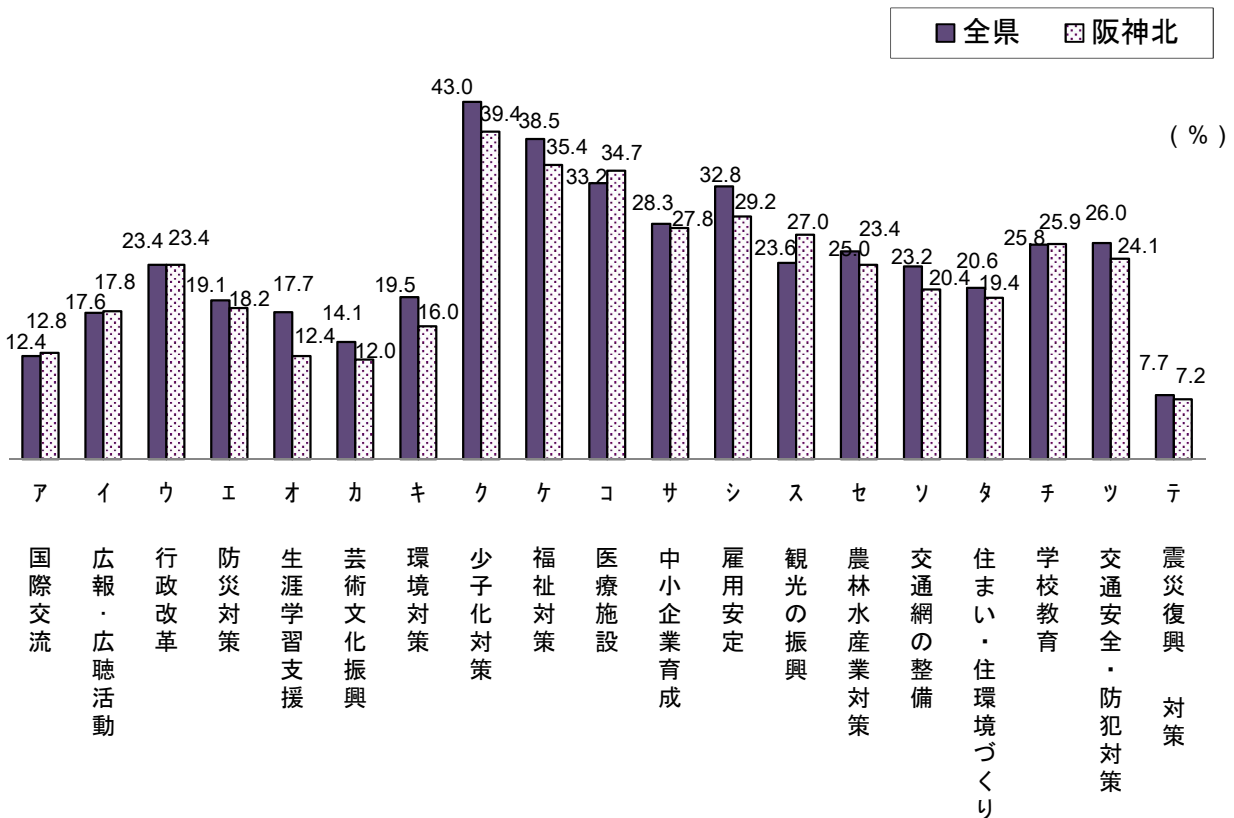
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[イ 県政の広報・広聴活動]などで評価が高い。



『やっている』【全県と阪神北】



『努力が必要』【全県と阪神北】



県政への評価-阪神北地域

全県との比較では、〔タ 良質な住まい・住環境づくり〕等の評価が高く、〔ス 観光の振興〕等で努力が求められている。

前年度との比較では、〔タ 良質な住まい・住環境づくり〕等の評価が高く、〔ス 観光の振興〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
タ 良質な住まい・住環境づくり	6.6
オ 生涯学習活動への支援	6.2
キ 環境の保全と創造	6.2
ツ 交通安全・防犯対策	5.9
イ 県政の広報・広聴活動	5.4
カ 芸術文化の振興	4.9
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.5
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	3.2
エ 防災対策の充実	2.9
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.3
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.2
チ 学校教育の充実	2.2
シ 雇用の安定と職業能力の開発	0.6
ク 少子化対策	0.4
セ 農林水産業の活性化対策	0.2
ア 国際的な交流や協力	-0.3
ス 観光の振興	-1.6
サ 県内中小企業の育成	-1.7
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-2.5

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ス 観光の振興	3.4
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.5
ア 国際的な交流や協力	0.4
イ 県政の広報・広聴活動	0.2
チ 学校教育の充実	0.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.0
サ 県内中小企業の育成	-0.5
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-0.5
エ 防災対策の充実	-0.9
タ 良質な住まい・住環境づくり	-1.2
セ 農林水産業の活性化対策	-1.6
ツ 交通安全・防犯対策	-1.9
カ 芸術文化の振興	-2.1
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-2.8
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-3.1
キ 環境の保全と創造	-3.5
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-3.6
ク 少子化対策	-3.6
オ 生涯学習活動への支援	-5.3

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
タ 良質な住まい・住環境づくり	15.5
オ 生涯学習活動への支援	13.9
キ 環境の保全と創造	11.6
カ 芸術文化の振興	9.2
エ 防災対策の充実	8.1
イ 県政の広報・広聴活動	7.8
ツ 交通安全・防犯対策	7.0
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	7.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	6.2
セ 農林水産業の活性化対策	4.2
シ 雇用の安定と職業能力の開発	3.9
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	3.5
チ 学校教育の充実	3.3
ス 観光の振興	1.9
ア 国際的な交流や協力	1.9
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	1.6
サ 県内中小企業の育成	1.0
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-0.4

※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

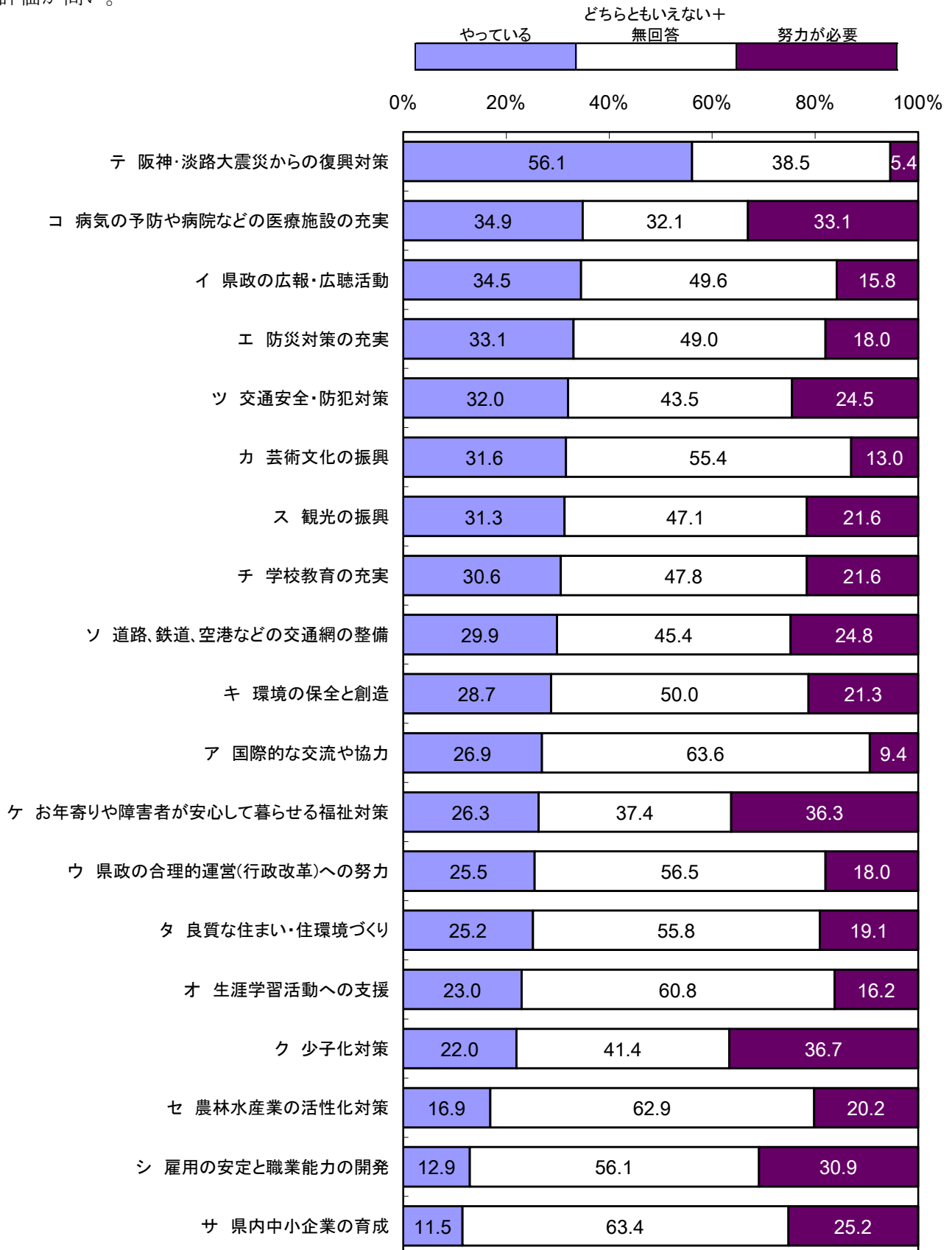
※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
ス 観光の振興	6.1
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	3.2
ツ 交通安全・防犯対策	2.9
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.0
チ 学校教育の充実	1.8
タ 良質な住まい・住環境づくり	1.7
セ 農林水産業の活性化対策	1.0
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	0.0
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-0.2
サ 県内中小企業の育成	-2.7
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-2.7
カ 芸術文化の振興	-2.9
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-3.0
イ 県政の広報・広聴活動	-3.4
エ 防災対策の充実	-3.4
キ 環境の保全と創造	-4.5
ア 国際的な交流や協力	-6.3
オ 生涯学習活動への支援	-6.3

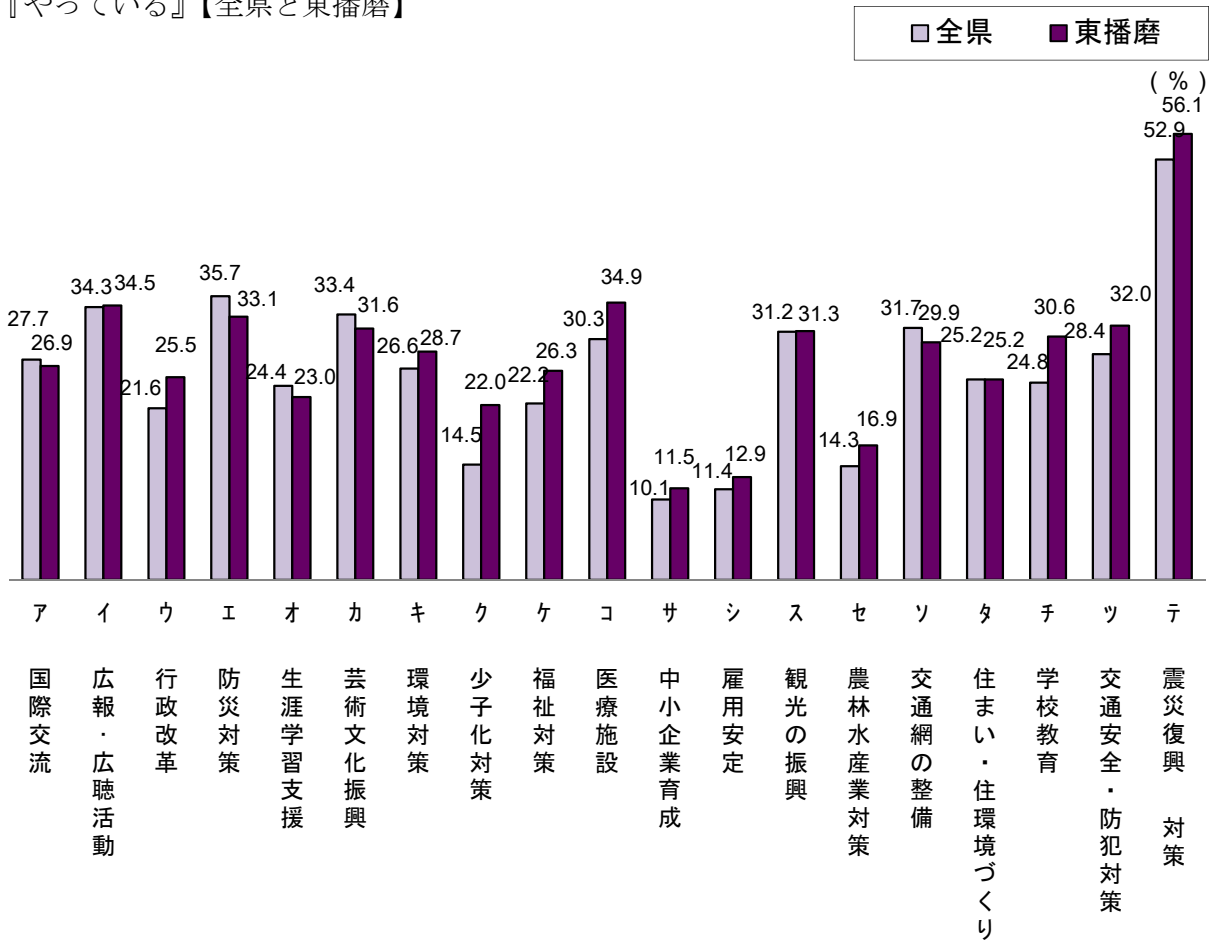
※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

《東播磨地域》

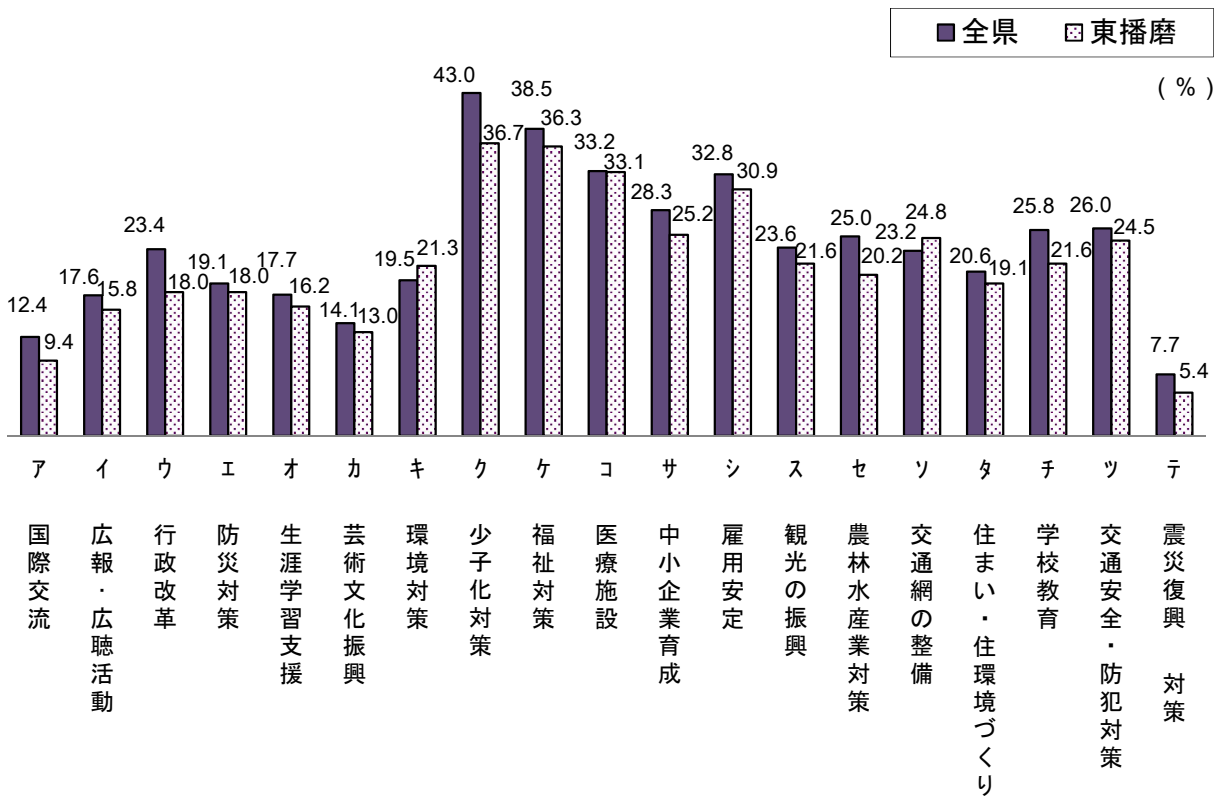
〔テ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕、〔コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実〕などで評価が高い。



『やっている』【全県と東播磨】



『努力が必要』【全県と東播磨】



全県との比較では、〔ク 少子化対策〕等の評価が高く、〔キ 環境の保全と創造〕等で努力が求められている。

前年との比較では、〔ウ 県政の合理的運営（行政改革）への努力〕等の評価が高く、〔ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策〕等で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ク 少子化対策	7.5
チ 学校教育の充実	5.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.6
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	4.1
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	3.9
ツ 交通安全・防犯対策	3.6
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	3.2
セ 農林水産業の活性化対策	2.6
キ 環境の保全と創造	2.1
シ 雇用の安定と職業能力の開発	1.5
サ 県内中小企業の育成	1.4
イ 県政の広報・広聴活動	0.2
ス 観光の振興	0.1
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.0
ア 国際的な交流や協力	-0.8
オ 生涯学習活動への支援	-1.4
カ 芸術文化の振興	-1.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-1.8
エ 防災対策の充実	-2.6

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	7.1
キ 環境の保全と創造	4.9
タ 良質な住まい・住環境づくり	4.6
ス 観光の振興	4.2
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	4.1
イ 県政の広報・広聴活動	3.8
ツ 交通安全・防犯対策	3.1
チ 学校教育の充実	2.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	2.1
エ 防災対策の充実	1.3
ア 国際的な交流や協力	1.3
サ 県内中小企業の育成	1.0
カ 芸術文化の振興	0.9
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-0.1
セ 農林水産業の活性化対策	-0.8
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-1.9
オ 生涯学習活動への支援	-2.2
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-2.6

※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
キ 環境の保全と創造	1.8
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	1.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-0.1
カ 芸術文化の振興	-1.1
エ 防災対策の充実	-1.1
タ 良質な住まい・住環境づくり	-1.5
ツ 交通安全・防犯対策	-1.5
オ 生涯学習活動への支援	-1.5
イ 県政の広報・広聴活動	-1.8
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-1.9
ス 観光の振興	-2.0
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-2.2
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-2.3
ア 国際的な交流や協力	-3.0
サ 県内中小企業の育成	-3.1
チ 学校教育の充実	-4.2
セ 農林水産業の活性化対策	-4.8
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-5.4
ク 少子化対策	-6.3

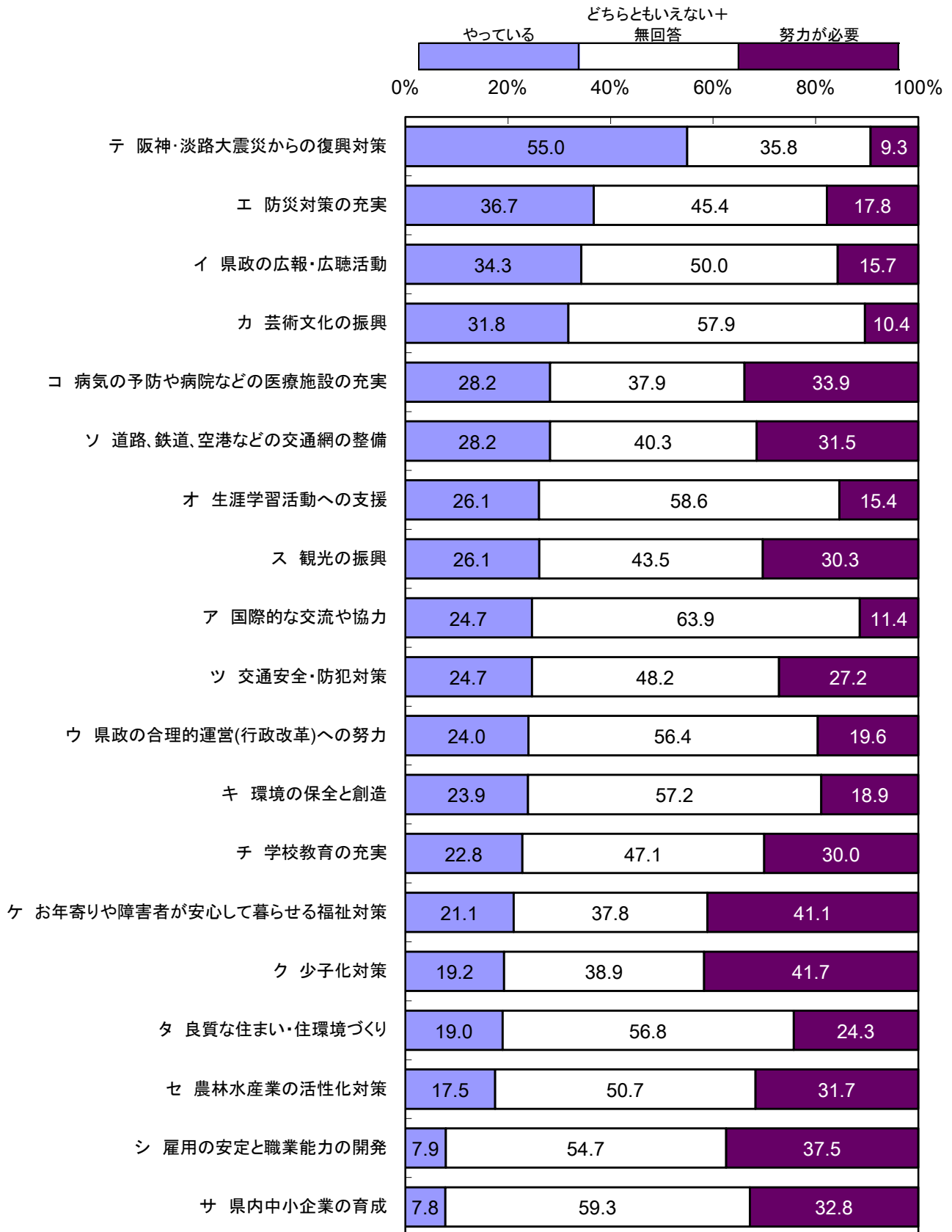
※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	6.4
ツ 交通安全・防犯対策	4.6
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.2
キ 環境の保全と創造	2.9
カ 芸術文化の振興	1.4
チ 学校教育の充実	0.7
オ 生涯学習活動への支援	0.6
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-0.2
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-0.4
タ 良質な住まい・住環境づくり	-0.4
ア 国際的な交流や協力	-2.2
イ 県政の広報・広聴活動	-3.0
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-3.6
エ 防災対策の充実	-3.7
ス 観光の振興	-3.7
サ 県内中小企業の育成	-4.0
セ 農林水産業の活性化対策	-4.7
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-6.2

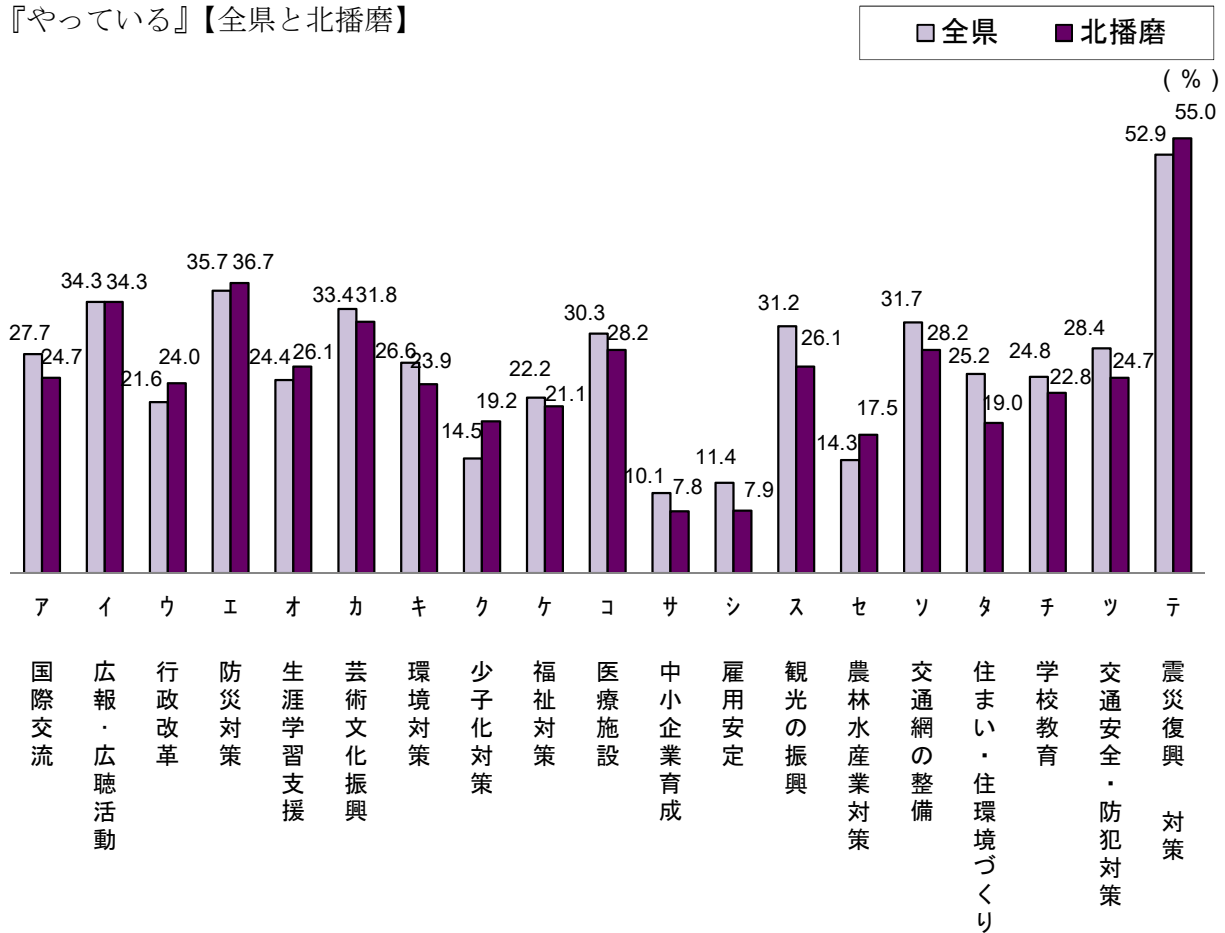
※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

《北播磨地域》

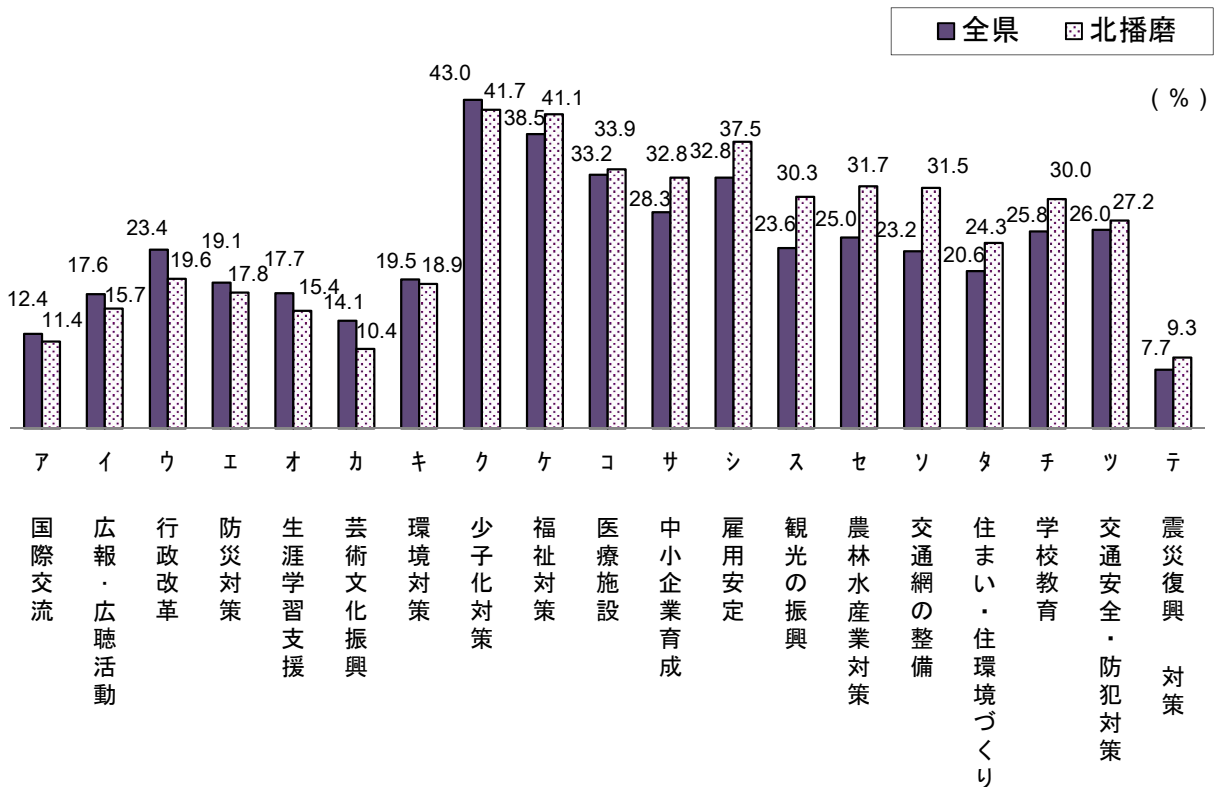
[テ 阪神・淡路大震災からの復興対策]、[エ 防災対策の充実]などで評価が高い。



『やっている』【全県と北播磨】



『努力は必要』【全県と北播磨】



県政への評価-北播磨地域

全県との比較では、〔ク 少子化対策〕等の評価が高く、〔ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備〕で努力が求められている。

前年との比較では、〔テ 阪神・淡路大震災からの復興対策〕等の評価が高く、〔ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策〕で努力が求められている。

【全県結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	比率の差
ク 少子化対策	4.7
セ 農林水産業の活性化対策	3.2
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	2.4
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	2.1
オ 生涯学習活動への支援	1.7
エ 防災対策の充実	1.0
イ 県政の広報・広聴活動	0.0
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-1.1
カ 芸術文化の振興	-1.6
チ 学校教育の充実	-2.0
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-2.1
サ 県内中小企業の育成	-2.3
キ 環境の保全と創造	-2.7
ア 国際的な交流や協力	-3.0
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-3.5
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-3.5
ツ 交通安全・防犯対策	-3.7
ス 観光の振興	-5.1
タ 良質な住まい・住環境づくり	-6.2

【前年結果との比較】

※よくやっている+まあまあやっている (%)

『やっている』	増減
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	6.5
セ 農林水産業の活性化対策	1.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	0.6
イ 県政の広報・広聴活動	0.4
キ 環境の保全と創造	-0.3
カ 芸術文化の振興	-0.4
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	-1.2
オ 生涯学習活動への支援	-1.3
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-1.6
チ 学校教育の充実	-2.5
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	-4.3
ス 観光の振興	-4.3
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	-4.5
サ 県内中小企業の育成	-5.3
ツ 交通安全・防犯対策	-5.4
シ 雇用の安定と職業能力の開発	-5.6
エ 防災対策の充実	-9.3
ア 国際的な交流や協力	-9.5

※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	比率の差
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	8.3
セ 農林水産業の活性化対策	6.7
ス 観光の振興	6.7
シ 雇用の安定と職業能力の開発	4.7
サ 県内中小企業の育成	4.5
チ 学校教育の充実	4.2
タ 良質な住まい・住環境づくり	3.7
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	2.6
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	1.6
ツ 交通安全・防犯対策	1.2
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	0.7
キ 環境の保全と創造	-0.6
ア 国際的な交流や協力	-1.0
ク 少子化対策	-1.3
エ 防災対策の充実	-1.3
イ 県政の広報・広聴活動	-1.9
オ 生涯学習活動への支援	-2.3
カ 芸術文化の振興	-3.7
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-3.8

※もう少し努力が必要+もっと努力が必要 (%)

『努力が必要』	増減
ケ お年寄りや障害者が安心して暮らせる福祉対策	12.4
ス 観光の振興	9.5
タ 良質な住まい・住環境づくり	8.7
シ 雇用の安定と職業能力の開発	6.7
サ 県内中小企業の育成	5.5
ツ 交通安全・防犯対策	5.4
セ 農林水産業の活性化対策	5.0
コ 病気の予防や病院などの医療施設の充実	4.5
ソ 道路、鉄道、空港などの交通網の整備	4.1
チ 学校教育の充実	4.0
ア 国際的な交流や協力	2.4
エ 防災対策の充実	2.2
キ 環境の保全と創造	0.5
オ 生涯学習活動への支援	-0.5
イ 県政の広報・広聴活動	-0.6
ウ 県政の合理的運営(行政改革)への努力	-1.1
テ 阪神・淡路大震災からの復興対策	-1.4
カ 芸術文化の振興	-2.1

※令和5年度新設項目「ク 少子化対策」は除く